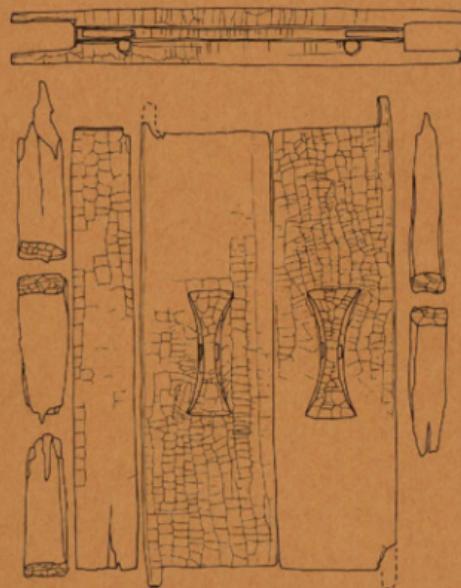


(府営大東北新町住宅建て替えに伴う埋蔵文化財発掘調査)

北新町遺跡第2次発掘調査概要報告書

大阪府大東市北新町所在



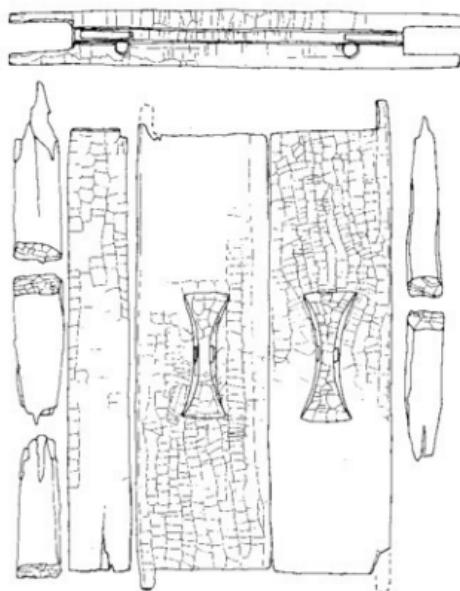
1991

大東市北新町遺跡調査会

(府営大東北新町住宅建て替えに伴う埋蔵文化財発掘調査)

北新町遺跡第2次発掘調査概要報告書

大阪府大東市北新町所在



1991

大東市北新町遺跡調査会



H区 SR-06 ベンガラ付着土器



I区 SK-29・SR-02 白石、
SR-08他 紅簾石片岩

はしがき

大東市北新町地内に位置する府営大東北新町（第2期）住宅建て替えに伴う発掘調査は、前回と同様に、府文化財保護課、本市文化財保護委員会、帝塚山短期大学考古学研究室の協力を得て北新町遺跡調査会を設立し、昭和62年9月より3年間を費やして施行されました。

四条駅前の繁華街にあり、多くの人々に注目されて始まった今回の発掘調査は、特に古墳時代前期・中期の掘立て柱群や、古墳時代の井戸の土留め柵に転用されていた木製戸口装置などが出土しています。

戸口装置については、古墳時代に使用されていることからみてそれ以前の可能性も考えられ、今後の調査が期待されます。

又、同じく古墳時代の石室などに使用されている石材片が出土しており、それらの産地から四国の徳島県や香川県にしか産出しない紅簾石片岩や、淡路島産の白石など十数点の石材と、それらを運搬したと思われる丸木舟片出土など、内陸部との関連を探るうえで多くの成果を得ることが出来ました。

今回の調査によって北新町遺跡は、古代から中世にまたがる複合遺跡であることを再確認することができました。

最後に、今回の発掘調査に直接間接を問わず係られた多くの人々に感謝の意を表します。

平成2年7月31日

北新町遺跡調査会

委員長 中野昭明

例　　言

1. 本書は、大阪府建築部住宅建設課が計画している、府営大東北新町住宅建て替え第2期建築工事に伴って発掘調査を実施した北新町遺跡の概要報告書である。
2. 本調査は、大阪府建築部住宅建設課の委託を受けて、府住宅建設課、府文化財保護課、大東市教育委員会の三者において、前回と同様北新町遺跡調査会を昭和62年9月10日に設立し、10月末から着手、建築予定地約3600m²を発掘調査し、昭和63年5月まで実施、以後整理作業を続ける。
昭和63年6月より水路整備に伴い約700m²を発掘調査昭和63年11月まで実施、以後整理作業を続ける。
平成元年3月より貯留槽300m³、平成元年4月より建物の地下埋設管約1200m³の発掘調査を12月まで実施、以後整理作業を続け平成2年7月末調査会を解散した。
3. 調査深度は、現G.Lより-0.500mから-2.200mまでを対象として計画した。
4. 本調査に要した費用は、大阪府建築部が負担した。
5. 本調査は、北新町遺跡調査会が実施した。
6. 作業分担は、工事請負 大阪府建築部、発掘調査 大阪府教育委員会、事務処理 大東市教育委員会、調査指導部長 田代克巳

北新町遺跡調査会組織表

(発足時)

委員長	大東市教育委員会教育長	山口 環
委員兼調査部長	帝塚山短期大学教授	田代 克己
委員	大阪府教育委員会文化財保護課 参事兼課長	吉房 康幸
委員	大阪府建築部文化財住宅建設課長	実藤 清二
委員	大東市教育委員会管理部長	小林 義照
委員	大東市教育委員会指導部長	山口 善明
委員	大東市文化財保護委員会会长	橋本 実
監査委員	大東市教育委員会総合文化センター 館長兼ホール館長	平松 信彦
監査委員	大東市教育委員会管理文化財次長 教育総務課長	鶴 正次
調査指導員	大阪府教育委員会文化財保護課	松岡 良憲
事務部長	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館長	橋本 義一
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館主幹	太田 基久
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館主査	江野 弘二

北新町遺跡調査会組織表

(最終)

委員長	大東市教育委員会教育長	中野 昭明
委員兼調査部長	帝塚山短期大学教授	田代 克己
委員	大阪府教育委員会文化財保護課長	川瀬 誠
委員	大阪府建築部住宅建設課長	井上 正義
委員	大東市教育委員会管理部長	北本 康三
委員	大東市教育委員会指導部長	大東 元二
委員	大東市文化財保護委員会会长	萩家 大藏
監査委員	大東市教育委員会総合文化センター 館長兼任ホール館長	小矢田光義
監査委員	大東市教育委員会管理部次長	鶴 正次
調査指導員	教育総務課長	松岡 良憲
事務部長	大阪府教育委員会文化財保護課	橋本 義一
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館長	太田 基久
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館主幹	江野 弘二
	歴史民俗資料館主査	

指導協力者

測量システム指導 堅 田 直

写真撮影指導 阿 部 幸 一・三 宅 正 浩

編集指導 黒 田 淳

骨保存処理指導 宮 崎 泰 史

調査協力者

濱田延充・竹田操・塩田斎

宮田八重子・大島祥子・中川善隆・高橋加奈子・貴志典子・山川浩仁

藤井真奈美・奥田良治・堀ノ内泉・小山美智子・村田博樹・井戸上照子

浮田清子・中山禎子・出口雅己・七条晃美・中筋純子・山田芳樹

淹弘子・中元昭子・杉橋成樹・崎田千恵・高野志津子・松野下正毅

井上祥宏・千葉孝・西村秀明・宮田君子・吉本てるみ・池田かずえ

大坊直輝・橋本美保・益子澄子・今西理恵・山戸恵美子・藤原由子

友田充代・清水芳子

凡 例

1. 遺構はアルファベットと数字のくみあわせて表記した。

S D	溝	S A	柵
S E	井戸	S B	建物
S K	土塙	S F	焼土塙 炉
S I	土器集積	S J	転 矢板 杭列
S M	水田 畑	S N	畦
S R	河川		

アルファベットは遺構を 数字は遺構の番号を表す

2. 遺物番号は土器・木器を一連のものとし、実測図と写真番号は一致させている。

本文目次

卷頭カラー図版

はしがき

例言

第1章

調査に至る経過	1
調査区の設定	3
基本層序と土層	4

第2章

調査の成果

G区の遺構	7
H区の遺構	18
I区の遺構	28
J区の遺構	49
J区出土土器	51
G区出土土器	52
H区出土土器	54
I区出土土器	58
H区の木製品	62
I区の木製品	66
H-N区の木製品	67

挿図目次

第1図 大東市位置図	1
第2図 府営大東北新町住宅付近見取図	2
第3図 調査区配置図	3
第4図 東西土層断面模式図	4
第5図 G区 上層遺構SK-01 平面図及び上層断面図	7
第6図 G区 上層遺構SK-02 平面図及び下層断面図	7

第7図	G区 第3遺構面SK-01 出土状況図	7
第8図	G区 第3遺構面SI-02 出土状況図	7
第9図	G区 第3遺構面上層SR-02 平面図及び土層断面図	8
第10図	G区 第2.4遺構面 SB-08.09.10.11.12 SA-01.02 平面図	9・10
第11図	G区 第2.4遺構面 SK-23 平面図及び土層断面図	11
第12図	G区 第4遺構面 SK-46 SD-59 平面図	12
第13図	G区 第2.4遺構面 SD-16 平面図	13
第14図	G区 第5遺構面 SR-09 平面図	13
第15図	G区 G-S区第2.4遺構面 SA-01. SA-02 ピット土層断面図	14
第16図	G区 第2.4遺構面 SB-08 ピット土層断面図	15
第17図	G区 第2.4遺構面 SB-09 ピット土層断面図	16
第18図	G区 G-N区第2.4遺構面 SB-11.12.13 ピット土層断面図	17
第19図	H区 上層遺構 SD-19 平面図	18
第20図	H区 第1遺構面上層遺構 SD-32.36 平面図	18
第21図	H区 H-N区第1遺構面上層遺構 SB-14.15 平面図 SA-03	19
第22図	H-N区第1.2遺構面 SE-34 平面図及び土層断面図	20
第23図	H区 第1遺構面 SK-34 平面図及び土層断面図	20
第24図	H区 第1遺構面 SK-35 平面図及び土層断面図	20
第25図	H区 第1遺構面 SE-19 平面図及び土層断面図	20
第26図	H区 第1遺構面 SK-36 平面図及び土層断面図	20
第27図	H区 第3遺構面 SI-09~15 平面図	21.22
第28図	H区 第3遺構面 SI-21 平面図	23.24
第29図	H区 第5遺構面 SR-08 平面図	25
第30図	H区 H-N区第1遺構面上層遺構 SB-14 ピット土層断面図	26
第31図	H区 II-N区 J-N区第1遺構面上層遺構 SB-15 SA-03 ピット土層断面図	27
第32図	I区 第1遺構面上層遺構 SK-07 平面図	28
第33図	I区 第1遺構面上層遺構 SK-11 平面図	28

第34図	I 区 第1遺構面上層遺構	S K-06 平面図	28
第35図	I 区 第1遺構面上層遺構	S F-01	28
		平面図及び土層断面図	
第36図	I 区 第1遺構面上層遺構	S B-01.02.03.04 平面図	29.30
第37図	I 区 第1遺構面上層遺構	S E-01	31
		平面図及び土層断面図	
第38図	I 区 第1遺構面上層遺構	S D-08.09.32.36 平面図	32
第39図	I 区 第1遺構面	S B-05.06.07 平面図	33.34
第40図	I 区 第1遺構面	S K-15 平面図及び土層断面図	35
第41図	I 区 第1遺構面	S K-16 平面図及び土層断面図	35
第42図	I 区 第1遺構面	S E-02 平面図	35
第43図	I 区 第1遺構面	S E-03 平面図及び土層断面図	36
第44図	I 区 第1遺構面	S E-04 平面図及び上層断面図	36
第45図	I 区 第1遺構面	S E-05 平面図及び土層断面図	36
第46図	I 区 第1遺構面	S E-06 平面図	37
第47図	I 区 第1遺構面	S E-07 平面図及び土層断面図	37
第48図	I 区 第1遺構面	S E-14 平面図及び土層断面図	37
第49図	I 区 第1遺構面	S E-15 平面図及び土層断面図	37
第50図	I 区 第1遺構面	S E-13 平面図及び上層断面図	38
第51図	I 区 第1遺構面	S E-08 平面図及び土層断面図	38
第52図	I 区 第1遺構面	S E-10 平面図及び土層断面図	38
第53図	I 区 第1遺構面	S E-12 平面図及び土層断面図	38
第54図	I-N区 第1遺構面	S E-23 平面図	39
第55図	I-N区 第1遺構面	S E-23.24.25.26 平面図	40
第56図	I 区 第1遺構面上層遺構	S B-10 ピット土層断面図	40
第57図	I 区 第1遺構面上層遺構	S B-02.03ピット土層断面図	41
第58図	I 区 第3遺構面	S N-03 S I-03 出土状況図	42
第59図	I 区 第4遺構面	S D-20 平面図及び土層断面図	42
第60図	I 区 第3遺構面	S R-02 平面図	43
第61図	I 区 第3遺構面	S R-06 平面図	44

第62図	I 区 第4 遺構面 S R -08 平面図及び土層断面図	45.46
第63図	I 区 第4 遺構面 S K -28 平面図	47
第64図	I 区 第4 遺構面 S K -24 平面図及び土層断面図	47
第65図	I 区 第5 遺構面 S R -09 平面図	47
第66図	I 区 第5 遺構面 S R -11 平面図	48
第67図	J - S 区 第2 遺構面 S R -40 平面図及び土層断面図	49
第68図	J - N 区 上層遺構 S D -01 平面図	49
第69図	J - S 区 第1 遺構面 S D -39~42 平面図及び土層断面図	49
第70図	J - S 区 第1 遺構面上層遺構 S P -620 S P -623 S P -624 平面図	50
第71図	J - S 区 第1 遺構面 S N -08.09 平面図及び土層断面図	50
第72図	J - S 区 第4 遺構面 S N -18 平面図及び土層断面図	51
第73図	J - S 区 第4 遺構面 S N -21.22 平面図	51
第74図	J 区 出土土器 S E -21	51
第75図	G 区 出土土器 (1)	52
第76図	G 区 出土土器 (2)	53
第77図	H 区 出土土器 (1)	54
第78図	H 区 出土土器 (2)	55
第79図	H 区 出土土器 (3)	56
第80図	H 区 出土土器 (4)	57
第81図	I 区 出土土器 (1)	58
第82図	I 区 出土土器 (2)	59
第83図	I 区 出土土器 (3)	60
第84図	I 区 出土土器 (4)	61
第85図	木製扉構造図	62
第86図	H 区 出土木製品 (1)	63
第87図	H 区 出土木製品 (2)	64
第88図	H 区 出土木製品 (3)	65
第89図	H・I 区 出土木製品	66
第90図	I 区・H-N 区 出土木製品	67

第91図	H-N区 I区 出土木製品	68
第92図	H-N区 出土木製品	69
第93図	H-N区 出土木製品	70

図版目次

- 図版1 G区遺構 上層遺構西側
上層遺構 SD-02
- 図版2 G区遺構 貯溜槽上層 全景
貯溜槽第1、2遺構面 SP-675~679
- 図版3 G-S区遺構 第2、4遺構面 全景
G区遺構 第2、4遺構面 東半景
- 図版4 G区遺構 第2、4遺構面 SA-1.2 SB-8~13 SD-13.14 SE-16
- 図版5 G区遺構 第2、4遺構面 SA-1.2 SB-8~13 SD-13.14 SE-16
貯溜槽第3遺構面 SD-52
- 図版6 GIK遺構 貯溜槽第3遺構面上層 SR-02
- 図版7 G区遺構 貯溜槽第3遺構面 水田南
最終面
- 図版8 H区遺構 第1遺構面 全景 SB-14
- 図版9 H区遺構 第1、2遺構面 全景 SB-16
- 図版10 H区遺構 第1、2遺構面 SK-37
- 図版11 H区遺構 第1、2遺構面 SE-19
- 図版12 H区遺構 第1、2遺構面 SE-20
- 図版13 H-N区遺構 第1、2遺構面 全景
- 図版14 H-N区遺構 第1、2遺構面 SE-34
H区遺構 第1、2遺構面 SP-619
- 図版15 H-N区遺構 第1、2遺構面 SP-837 SP-859
- 図版16 H-N区遺構 第1、2遺構面 SP-860
第3遺構面 全景
- 図版17 H区遺構 第4遺構面下層 SR-06
- 図版18 I区遺構 第1遺構面上層 西側 全景
- 図版19 I区遺構 第1遺構面上層 SK-06 SK-11

图版20	I 区遺構	第1 遺構面上層	S E - 01
图版21	I 区遺構	第1 遺構面上層	S E - 01
图版22	I 区遺構	第1 遺構面上層	S E - 01
图版23	I 区遺構	第1 遺構面上層	S E - 01
图版24	I 区遺構	第1 遺構面上層	S F - 01
图版25	I 区遺構	第1 遺構面 東側 西側	
图版26	I 区遺構	第1 遺構面	S E - 02
图版27	I 区遺構	第1 遺構面	S E - 02 S E - 10
图版28	I 区遺構	第4 遺構面	S R - 08
图版29	I 区遺構	第4 遺構面	S R 08
图版30	G 区出土遺物		
图版31	G 区出土遺物		
图版32	G 区出土遺物		
图版33	G 区出土遺物		
图版34	G 区出土遺物		
图版35	G 区出土遺物		
图版36	H 区出土遺物		
图版37	H 区出土遺物		
图版38	H 区出土遺物		
图版39	H 区出土遺物		
图版40	II 区出土遺物		
图版41	H 区出土遺物		
图版42	H 区出土遺物		
图版43	H 区出土遺物		
图版44	H 区出土遺物		
图版45	H 区出土遺物		
图版46	H 区出土遺物		
图版47	H 区出土遺物		
图版48	I 区出土遺物		
图版49	I 区出土遺物		

- 図版50 I区出土遺物
図版51 I区出土遺物
図版52 I区出土遺物
図版53 I区出土遺物
図版54 I区出土遺物
図版55 I区出土遺物
図版56 I区出土遺物
図版57 I区出土遺物
図版58 I区出土遺物
図版59 I区出土遺物
図版60 I区出土遺物
図版61 I区出土遺物
図版62 I区出土遺物
図版63 I区出土遺物
図版64 J区出土遺物
図版65 J区出土遺物
図版66 H区出土木製品
図版67 I区出土木製品
図版68 I区出土木製品
図版69 H-S区出土木製品
図版70 II-S区出土木製品

第1章

調査に至る経過

J R学研都市線（片町線）の四条駅の西側に、敷地面積約42,000m²の府営大東北新町住宅がある。大阪市内への通勤圏としては、非常に交通の便が良い地域であり、戦後の住宅難解消の一端を担うべく建設された公営住宅である。その地域が、戦後40年を経て、再び大都市圏の人口増加に伴う新たな住宅難を解消すべく、再開発のもとに、古い木造住宅を取り壊し、五階建ての中層住宅に建て替ることになった。大阪府教育委員会では、この建て替え工事に先立ち、昭和60年7月に、試掘調査を実施し、府営住宅を中心に拡がる遺跡を発見した。

これにより、この遺跡を北新町



第1図 大東市位置図

遺跡として新規に登録し、大阪府建築部に対し、事前に発掘調査をするように申し入れた。建築部は、申し入れを了承し、大東市教育委員会を含めた三者で、具体的な調査方法の協議を重ね、北新町遺跡調査会を設立して調査を委託し、帝塚山短期大学田代克己教授に、調査部長を依頼して行うことになった。

調査会は、昭和60年11月に大東市教育委員会社会教育課内に事務局を置いて設立され、12月から第一期工事分として、住宅北側の敷地約12,000m²の調査を第1期発掘調査として開始し、翌昭和61年5月に外業調査を終え、同年10月に内業調査を終了して、調査会を解散した。

今回の第Ⅱ期発掘調査は、この第Ⅰ期発掘調査に継続するもので、前回の第一期工事区に南接する敷地約12,000m²を対象とする。調査の実施にあたっては、前回と同様に、大阪府建築部、大阪府教育委員会、大東市教育委員会の三者で協議を重ね、今期も、調査会を設立して調査を委託し、調査部長を田代教授に依頼して行なうことになった。昭和62年9月に大東市立歴史民俗資料館に事務局を置く、北新町遺跡調査会を設立した。同年から、翌63年5月に建て替え部分、昭和63年6月から11月に水路付替工事部分の外業調査を実施し、遺物整理等の内業調査を平成元年7月に終了した。



第2図 府営大東北新町住宅付近見取図

調査区の設定

第Ⅱ期発掘調査の対象となる府営住宅の敷地は、ほぼ国土座標のメッシュに合致する四角形であり、測量等の基準も、国土座標第Ⅳ系をそのまま使用する。

また、地区割りについても、国土座標の10m単位メッシュがそのまま利用できるため、新たなもののは設定せず、各調査区を図に示す通り第Ⅰ期発掘調査のA～F区に続く、G～J区の大割りの名称だけを設定した。それぞれの調査区は、建物部分と、工事により付近の遺構・遺物等が受ける影響を考慮し



第3図 調査区配置図

て、外周に幅1mを加えた計約3,700m²の範囲とした。全ての調査区を同時に着手することは、排出する土の問題で困難なため、まず、G・I区を、続いてH区、最後にJ区という順で外業調査を実施した。

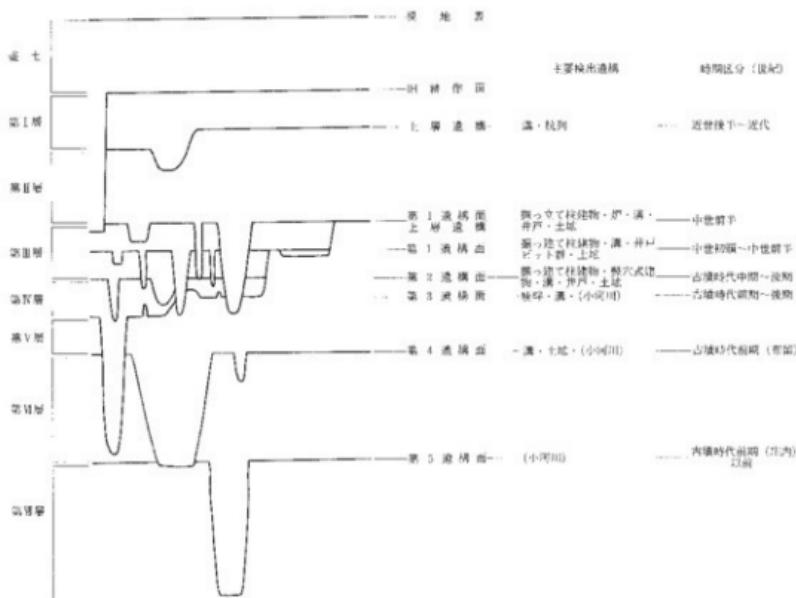
基本層序と土層

各調査区の土層堆積状況は微妙に異なり一様ではないため、土層の堆積時期を基準とした層序を設定し、各調査区で数十から百に及ぶ堆積層の所属を示すことで層位別発掘調査の報告を容易にする。従ってこの基本層序は、各遺構面と密接に関係したものである。

また、遺構の埋土は各遺構面で独立させ、府営住宅建設時のものと思われる整地層は、盛土としてそれぞれこの基本層序からは除外して説明する。

基本層序 1 層（基 1 層）

府営住宅が建設される以前は、田畠と散在的に家屋が認められる環境であった。こうした耕作を伴う灰黒色土を中心に形成された堆積であり、調査区のはば全域で認められる。時期的には上層遺構としている遺構面上の堆積で、近世～近代頃のものと考えられる。



第 4 図 東西土層断面模式図

基本層序II層（基II層）

堆積環境は基I層とはほぼ同じで調査区全域で認められ、耕作に伴う堆積であるが、ベースとなるのはシルトであり、これに褐色土が混ざって認められる。堆積の単位は全て数センチメートルから薄い部分で数ミリメートルで、ラミナー状を呈する地点も認められた。さらに、間で数層の洪水によると思われる砂の堆積も認められた。概観すると以上であり、洪水に見舞われながらも連続と生産活動が行われていたことを示す。第一遺構面上層遺構高位の堆積で、時期的には中世後半から近世前半ぐらいと考えられる。

基本層序III層（基III層）

この一連の堆積は、基I・II層とは異なり地点によってかなりその様相が違う。G区では調査区西側でわずかに認められる程度で明確ではない。H区も西側半分で認められるが続く基IV層との識別が難しい。I区西側半分がもっとも明瞭であるが、東側では基IV層との識別が難しい。J区では、南側など明瞭で北側にゆくに従い基IV層との区別が難しくなる。

各調査区内でこの様にその拡がりは一様でなく、微地形的に高い地点では不明瞭で、低い地点ほど明瞭であるといえる。これは、後世の削平等によるものだけではなく、この堆積層が第一遺構面上層遺構、第一遺構面形成時の人口的に形成された大きく二時期の整地による部分が多いことにつながると考えられる。また、遺物を多量に包含している地域があることも指摘できる。時期的には第二遺構面より高位の堆積であり、古代～中世前半頃が考えられるが、奈良時代～平安時代前半の遺構・遺物がほとんど認められないことからこの時期は欠落していると考えている。

基本層序IV層（基IV層）

基III層と同様調査区全域で一様に明瞭な堆積ではなく、その拡がりはほぼ基III層と重なる。G区ではわずかに断面観察により観察した程度であり、H・I区では調査区西半分で認められたが、やはり基III層との区別が難しく、共に第一遺構面と第二遺構面を分離して検出できない状況であり、基III層形成時に整地する段階で削平を受けていると観察される。時期としては、第三遺構面より上位の堆積で、古墳時代中期～後期と考えられる。

基本層序V層（基V層）

第三遺構面のベースである粘土層が主体を成す。I区東側などでは粘土層があまり形成されずに砂混じり土層の部分も認められる。堆積環境は浅い水底であることが推察され、遺物はあまり包含されておらず、小片が散見される程度である。時期としては、第四遺構

面より上位の堆積であり、古墳時代前期後半～中期と考えられる。

基本層序VI層（基VI層）

シルト及び砂を主体とする堆積で、調査区全域に数十センチメートルの厚さでかなり明確に認められる。黒色～灰色を呈する粘土をベースとする第五遺構面より上位であり、その識別は最も容易であるが、その時期を決定する資料に乏しく、現段階ではG区で出土した石包丁を上限とし、弥生時代中期～古墳時代前期にあたると推定しているに留まる。

基本層序VII層（基VII層）

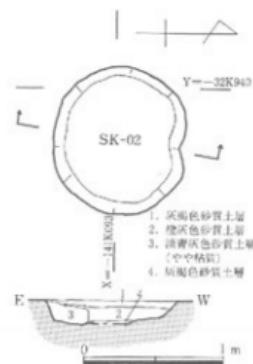
第五遺構面のベースである粘土層を含む下位の堆積で、この粘土層より下は、砂、シルトの相互の連続でほぼ水平に近い堆積状況を呈しており、“河内湖”か“河内潟”的時期の低水深での堆積と推察しており、考古学で言う“地山”と考えられる。

第2章 調査の成果

G区の遺構



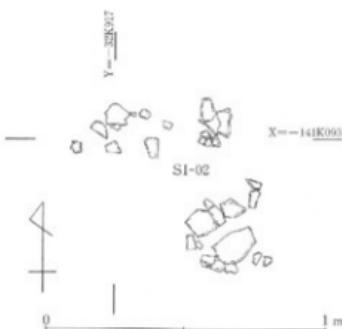
第5図 G区 上層遺構SK-01 平面図及び土層断面図



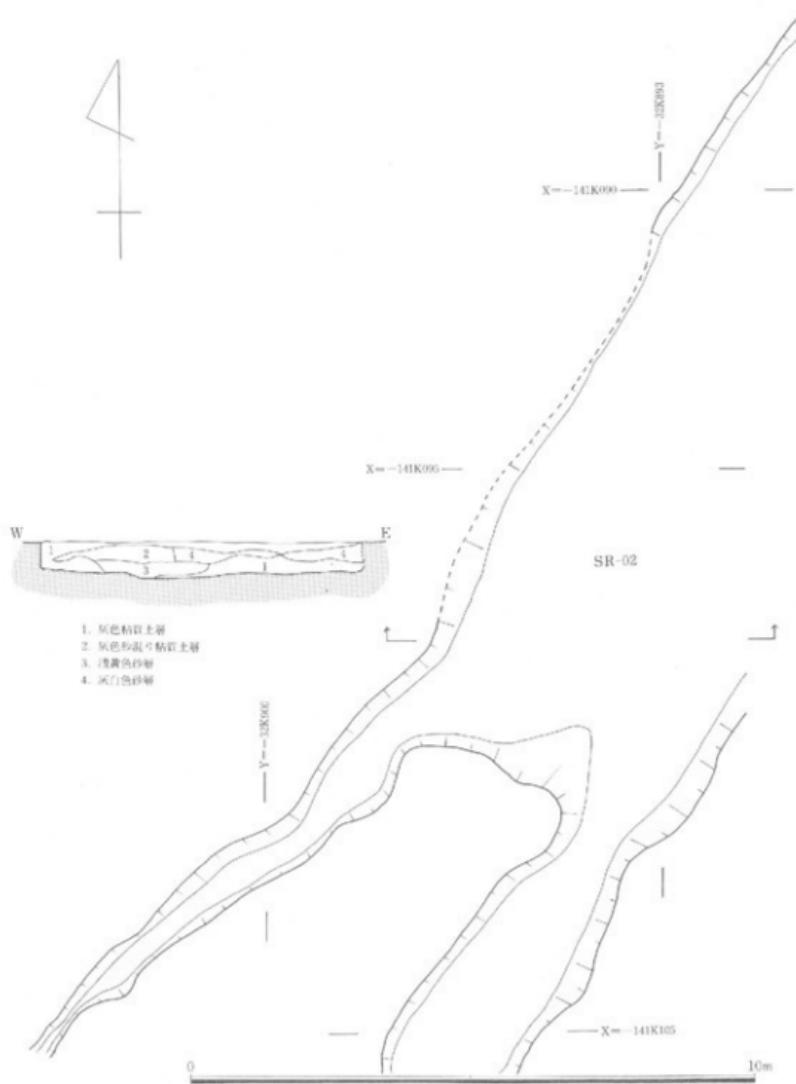
第6図 G区 上層遺構SK-02 平面図及び土層断面図



第7図 G区 第3遺構面SI-01 出土状況図



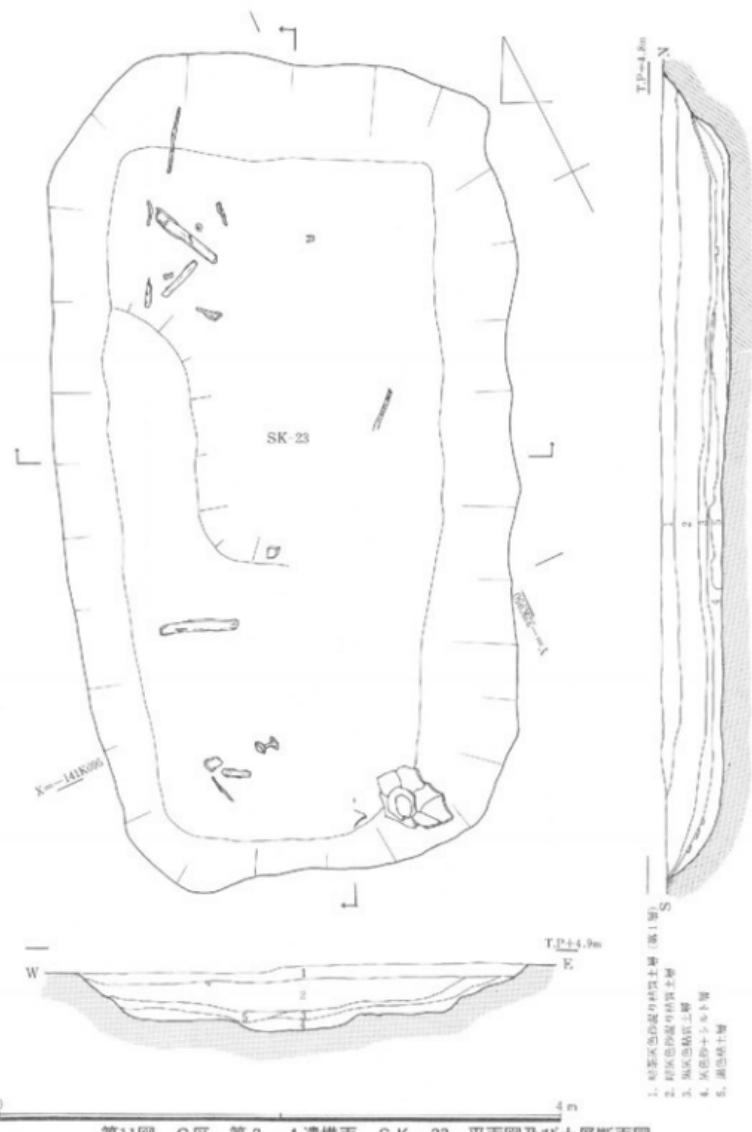
第8図 G区 第3遺構面SI-02 出土状況図



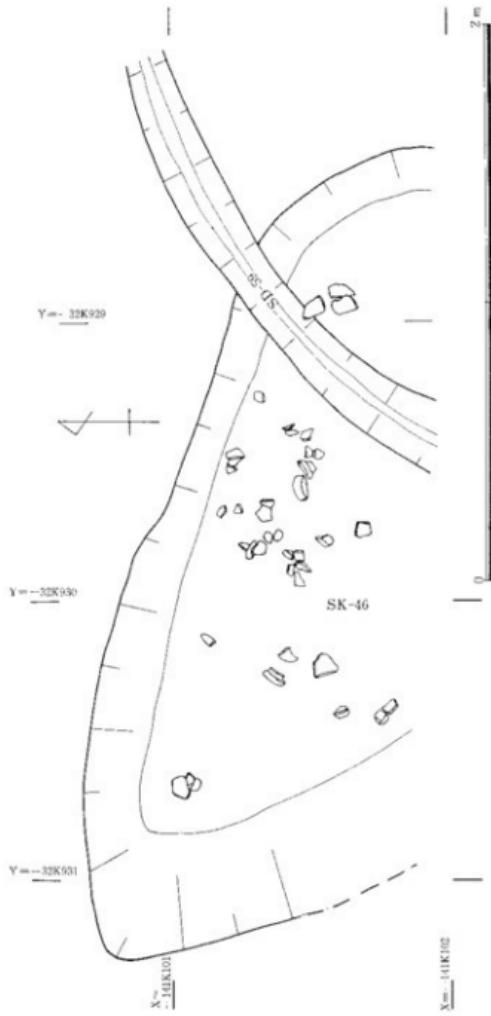
第9図 G区 第3遺構面上層SR-02
平面図及び土層断面図



第10図 G区第2, 4構造面 SB-8, 9, 10, 11, 12
SA-01, 02 平面図



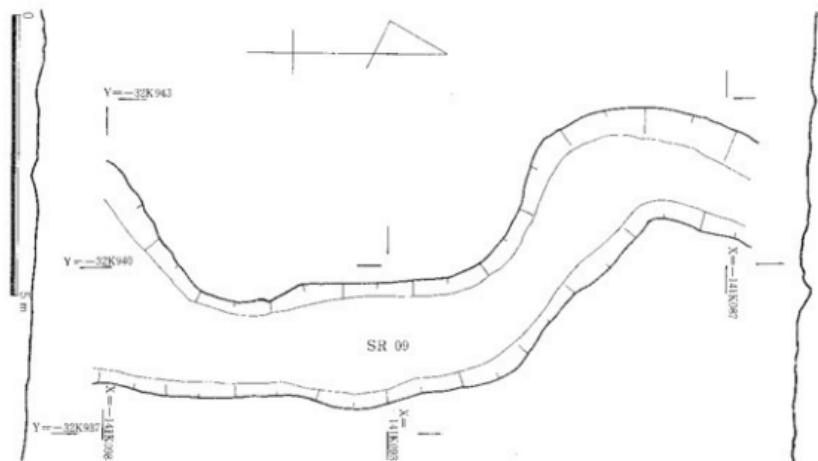
第11図 G区 第2. 4遺構面 SK-23 平面図及び土層断面図



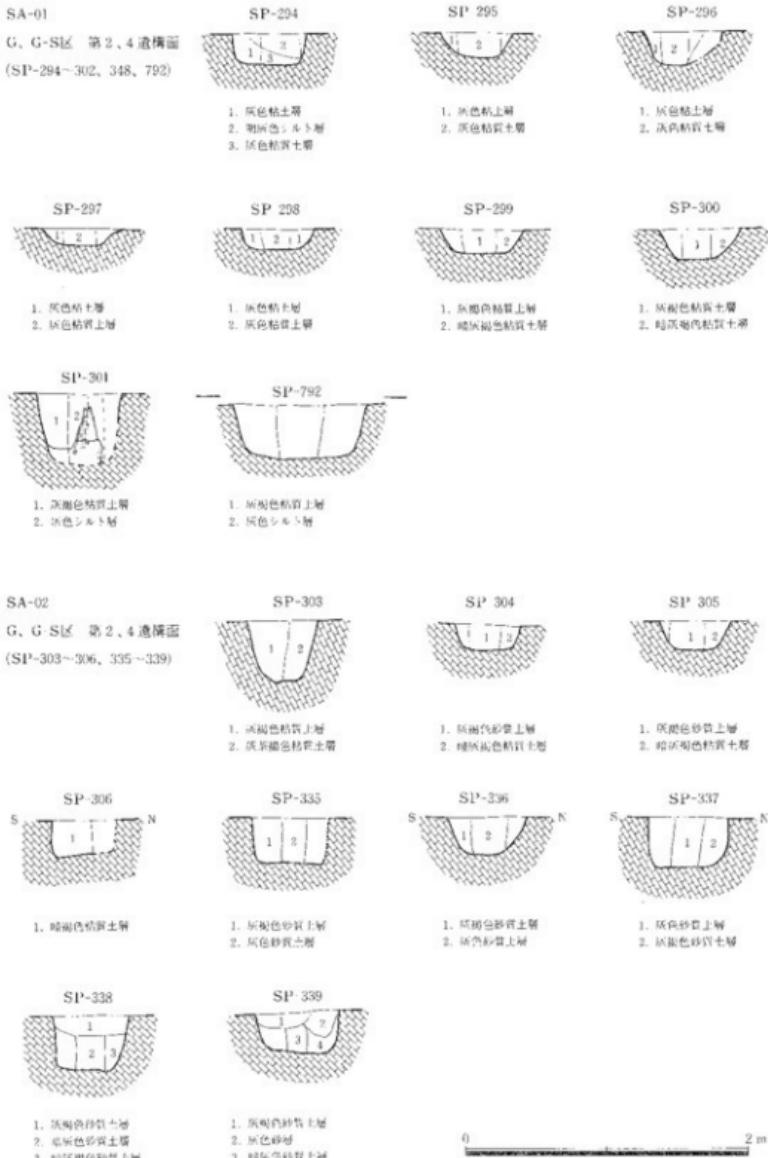
第12図 G区 第4構造面 SK-46 SD-59 平面図



第13図 G区 第2. 4遺構面 SD-16 平面図



第14図 G区 第5遺構面 SR-09 平面図



第15図 G区 G-S区第2、4道構面 SA-01、SA-02
ビット土層断面図

SB-08

G区 第2、4构造面

(SP 261-276)

SP-261



1. 深褐色粘土層
2. 灰色粘土層
3. 绿褐色粘土層

SP-262



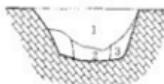
1. 深褐色シルト層
2. 淡褐色砂質土層

SP-263



1. 淡色砂質土層
2. 深褐色粘土層
3. 深褐色砂質土層

SP-264



1. 淡色砂質土層
(泥炭質粘土層をシラブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層
3. 深褐色砂質土層

SP-265



1. 深褐色シルト層
2. 淡褐色粘土層 (下部は深褐色砂質土層)
3. 深褐色砂質土層 (シルトっぽい)
4. 深褐色砂質土層
5. 深褐色砂質土層

SP-266



1. 黄褐色砂質土層
2. 黑褐色砂質土層
3. 深褐色砂質土層 (近似的純)
4. 深褐色砂質土層

SP-267



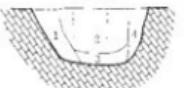
1. 深褐色粘土層
2. 深褐色粘土層
3. 深褐色粘土層 (粘土っぽい)
4. 淡色砂質土層
5. 深褐色砂質土層

SP-268



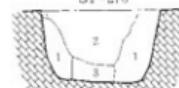
1. 淡褐色砂質土層
2. 黑褐色シルト層
3. 深褐色砂質土層
4. 深褐色シルト層

SP-269



1. 黑褐色層
2. 深褐色砂質土層
3. 深褐色シルト層
4. 深褐色砂質土層と粘土の混合層

SP-270



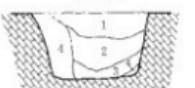
1. 深褐色砂質土層
2. 深褐色砂質土層 (埋め込み)
3. 深褐色砂質土層 (堆積)

SP-271



1. 深褐色砂質土層
2. 淡褐色砂質土層
3. 深褐色砂質土層
4. 深褐色砂質土層

SP-272



1. 深褐色粘土層
2. 深褐色砂質土層
3. 深褐色粘土層
4. 深褐色砂質土層 (下部は深褐色砂質土層)

SP-273



1. 淡色砂層
2. 深褐色砂質土層
3. 深褐色砂質土層
4. 深褐色砂質土層
5. 深褐色シルト層

SP-274



1. 深褐色粘土層 (ビット?)
2. 深褐色砂質土層
3. 深褐色砂質土層
4. 深褐色砂質土層

SP-275



1. 深褐色砂質土層 (ビット?)
2. 深褐色砂質土層 (鉛分が多く含む)
3. 深褐色シルト層
4. 深褐色シルト層 (ミナリになっている)
5. 深褐色砂質土層 (ビット?)



1. 深褐色砂質土層
2. 深褐色砂質土層

第16図 G区 第2、4構造面 SB-08 ピット土層断面図

SB-09

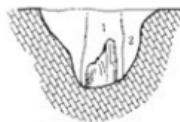
G区 第2、4造構面
(SP-277~292)

SP-277



1. 灰色シルト層
2. 灰茶色砂質土層

SP-278

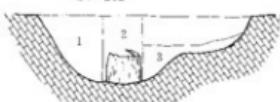


1. 灰色シルト層
2. 灰褐色砂質土層

SP-279



1. 灰褐色砂質土層
2. 灰褐色砂質上層
3. 灰色砂質土層
SP-282



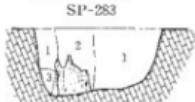
1. 灰灰褐色砂質土層
2. 明灰褐色シルト層
3. 明灰色砂質土層
SP-285



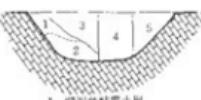
1. 灰褐色砂質上層
2. 灰色シルト層
SP-286



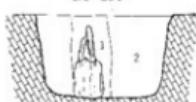
1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色シルト層
3. 灰褐色砂質上層
SP-283



1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色シルト層
3. 灰褐色砂質上層
SP-284



1. 灰褐色粘土層
2. 灰色粘土層
3. 灰褐色シルト層
4. 灰茶色砂質上層
SP-287



1. 灰色シルト層
2. 灰褐色砂質土層
SP-288



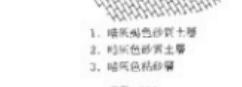
1. 灰褐色砂質上層
2. 灰色シルト層
SP-280



1. 灰褐色砂質土層
2. 灰褐色粘土層(灰色粘土がブロックで含まれる)
3. 粘褐色粘土層
4. 灰色砂質土層(生層)
5. 灰灰褐色砂質上層と砂質土層

1. 灰灰褐色砂質土層
2. 時雨色粘土層
3. 灰褐色砂質層

SP-290

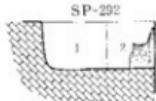


1. 時雨色シルト層
2. 時雨色シルト層
3. 灰色砂質土層

SP-291



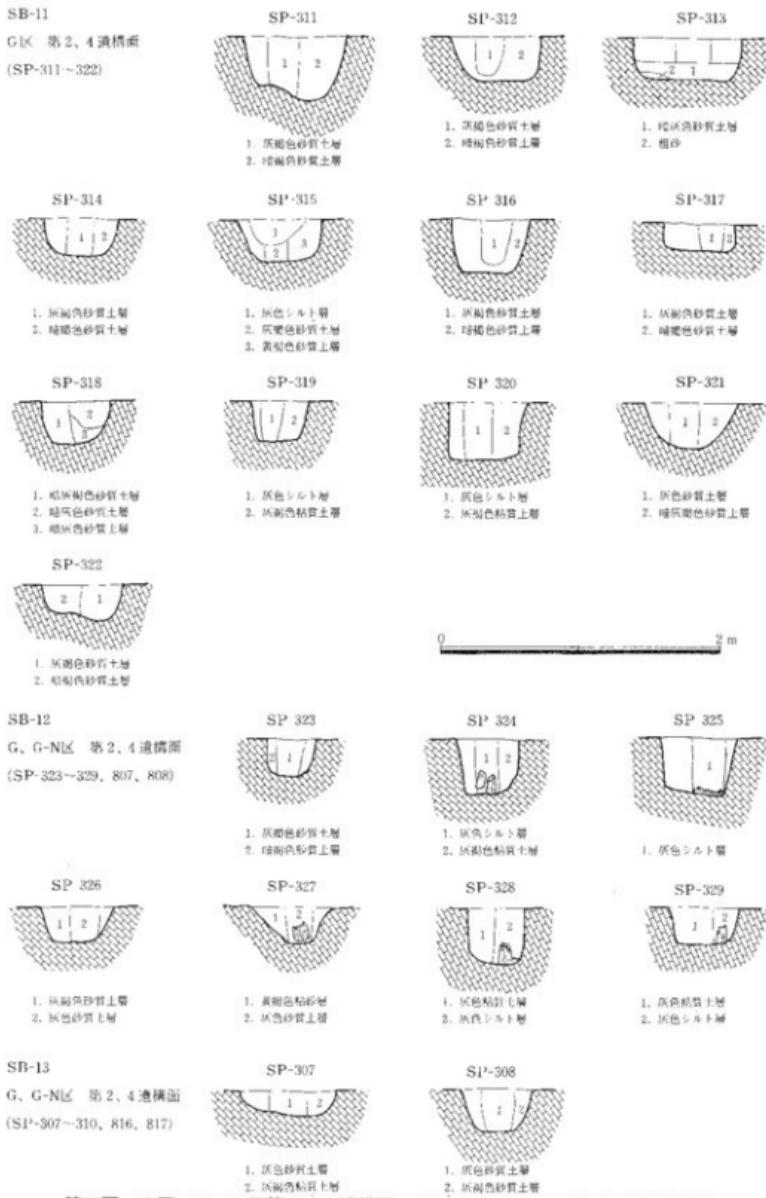
1. 灰色砂質上層(上層に鉛分が沈着)
2. 灰色シルト層



1. 灰褐色砂質土層

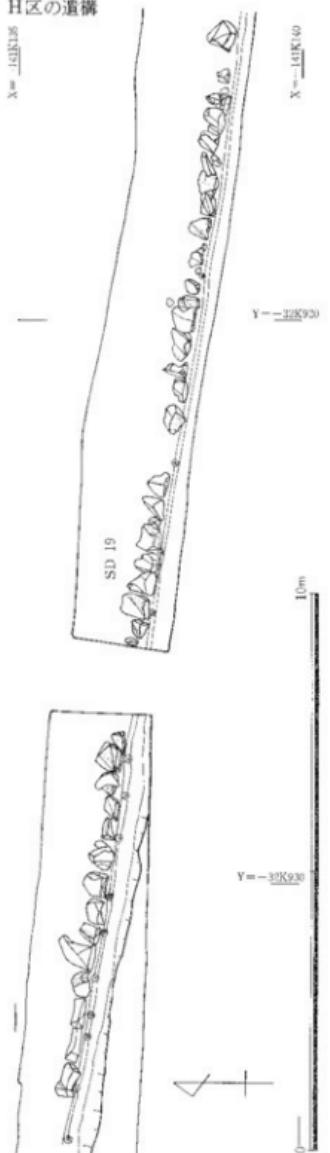


第17図 G区 第2、4造構面 SB-09 ピット土層断面図

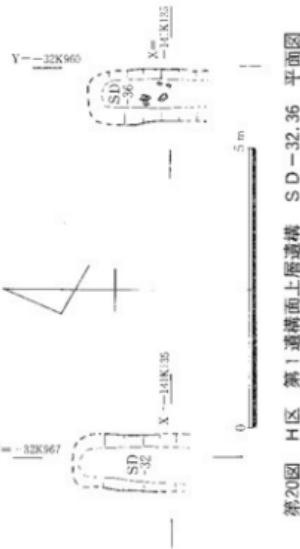


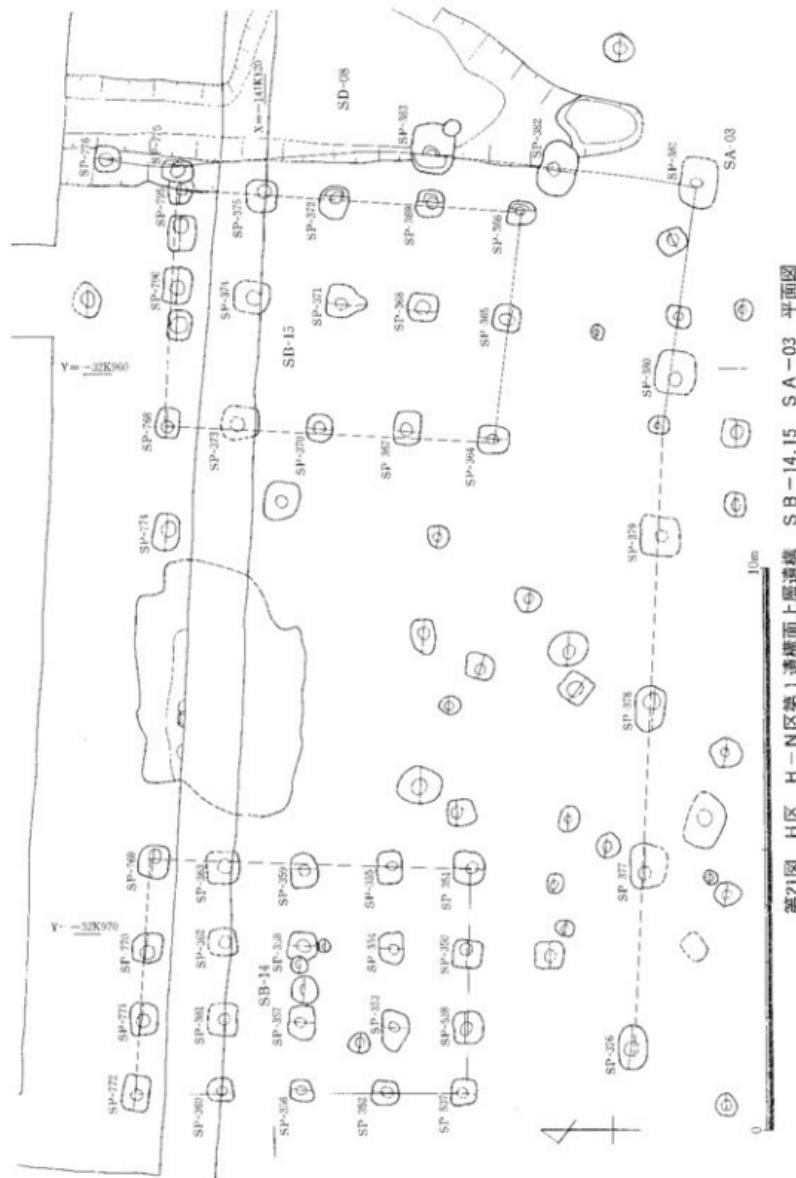
第18図 G区 G-N区第2、4造構面 SB-11.12.13 ピット土層断面図

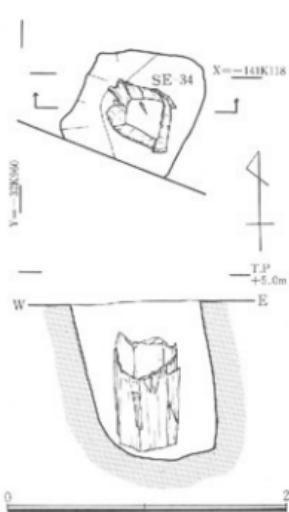
H区の遺構



第19図 H区 上層遺構 SD-19 平面図



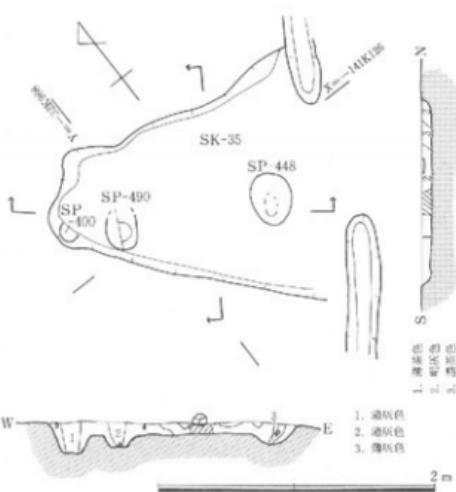




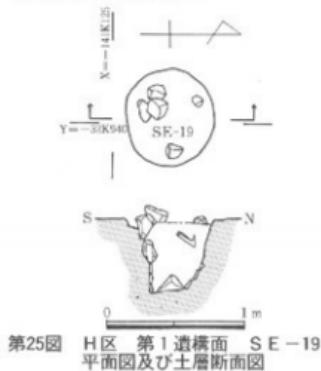
第22図 H-N区 第1、2遺構面 S E - 34
平面図及び土層断面図



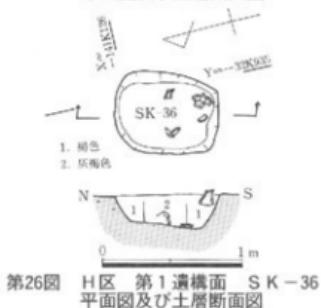
第23図 H区 第1遺構面 S K - 34
平面図及び土層断面図



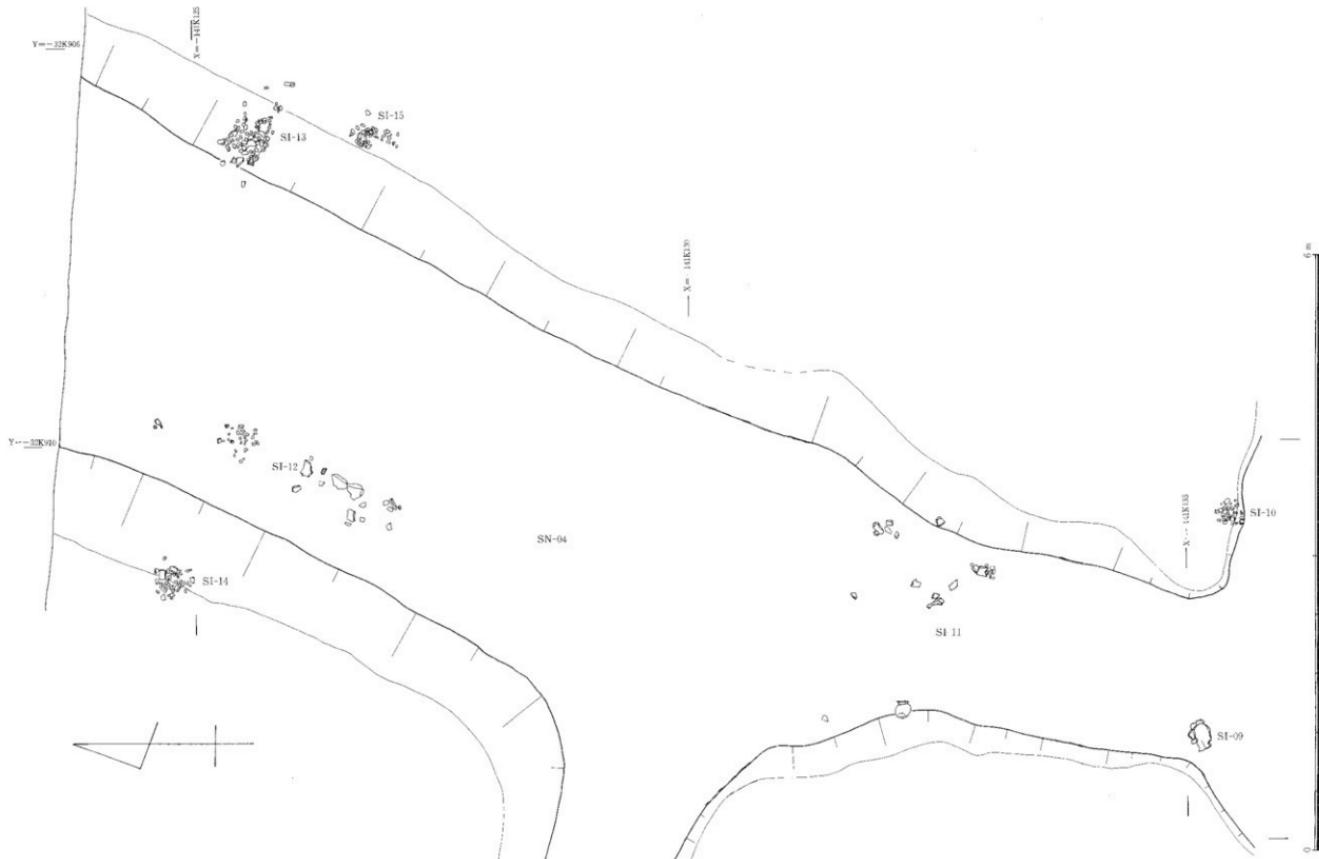
第24図 H区 第1遺構面 S K - 35
平面図及び土層断面図



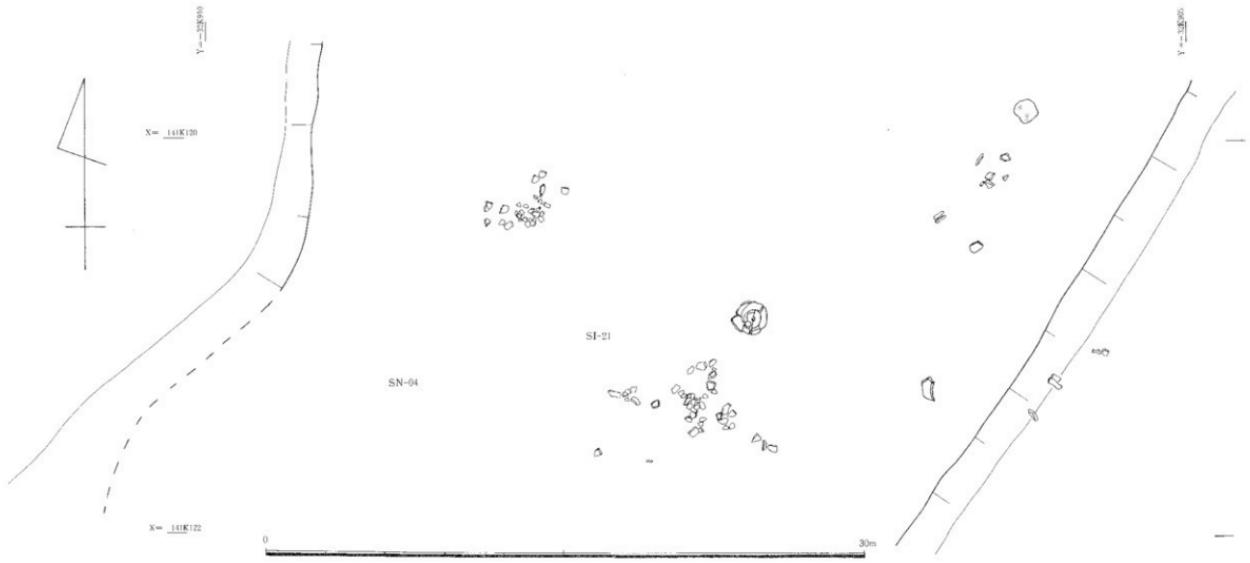
第25図 H区 第1遺構面 S E - 19
平面図及び土層断面図



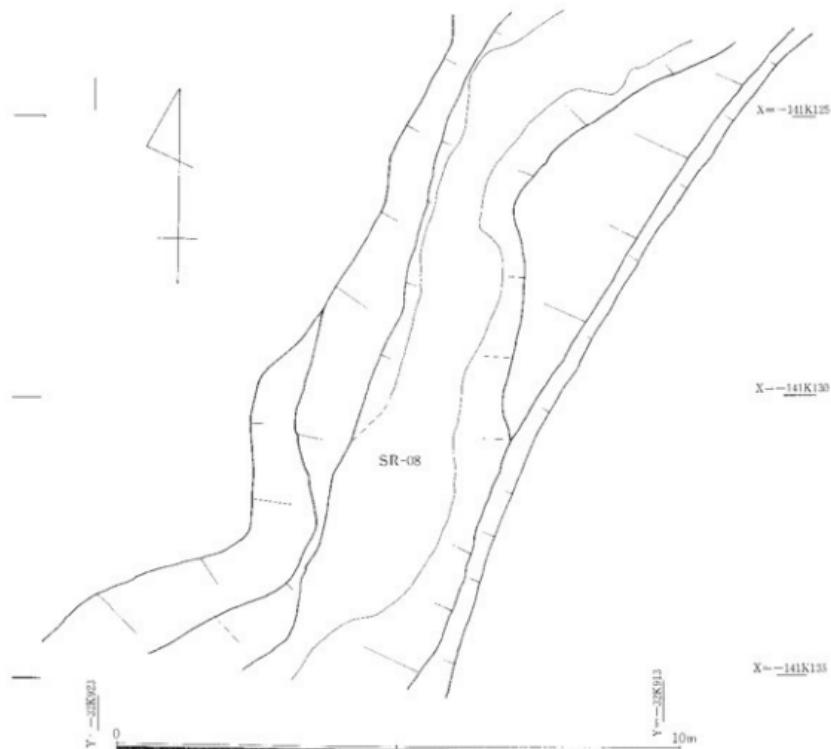
第26図 H区 第1遺構面 S K - 36
平面図及び土層断面図



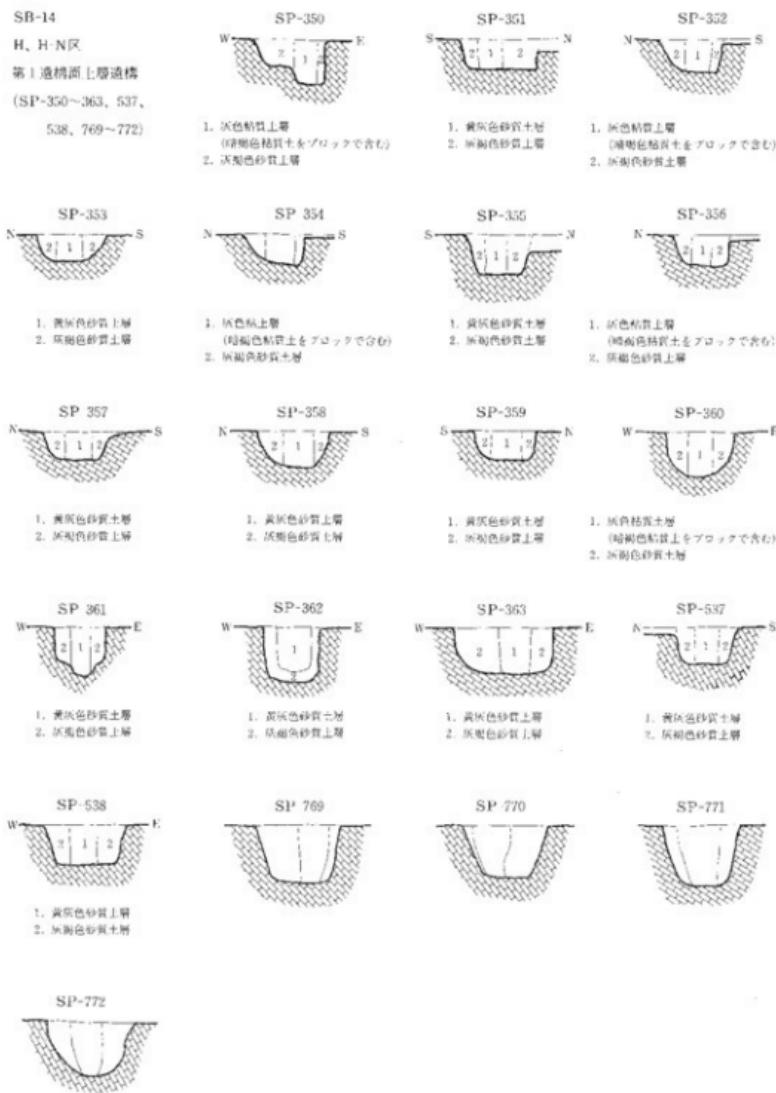
第27図 H区 第3透構面 S I - 09~15 平面図



第28図 H区 第3段横面 S I - 21 平面図

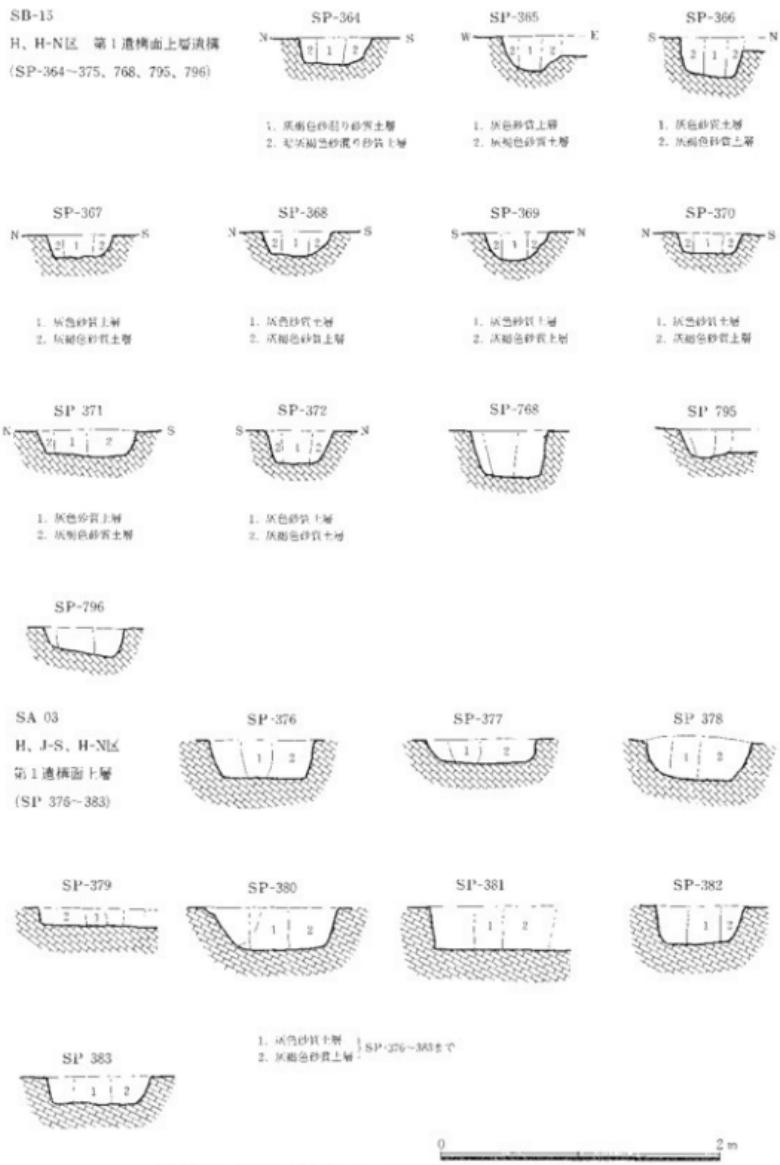


第29図 H区 第5遺構面 SR-08 平面図



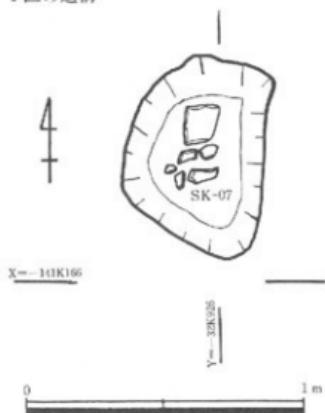
0 2 m

第30図 H区 H-N区第1遺構面上層遺構 SB-14 ピット土層断面図

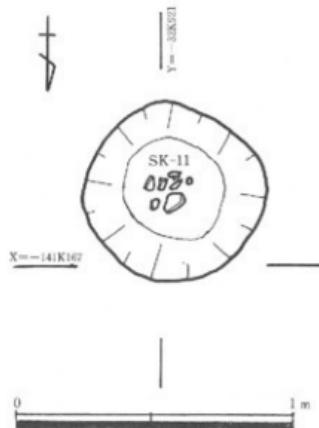


第31図 H区 H-N区 J-S区第1遺構面上層遺構
S B-15 SA-03ピット土層断面図

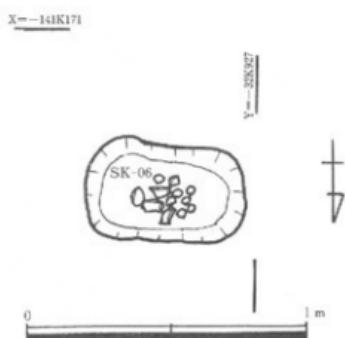
I区の遺構



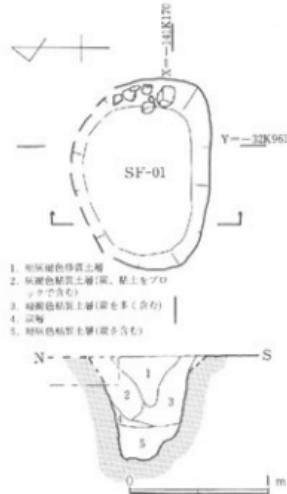
第32図 I区 第1遺構面上層遺構
SK-07 平面図



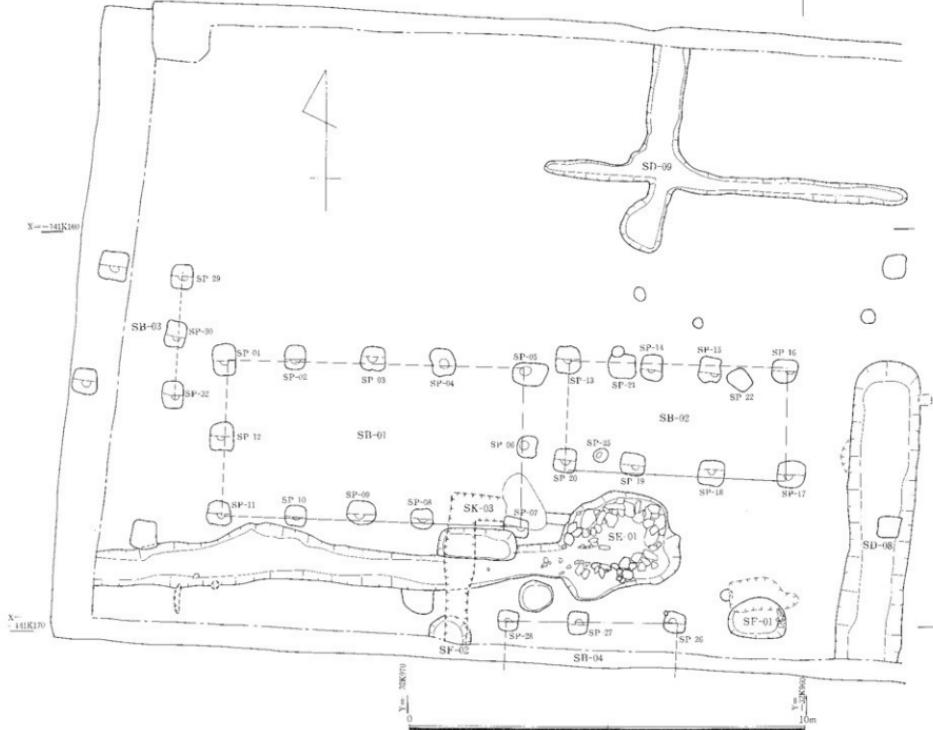
第33図 I区 第1遺構面上層遺構
SK-11 平面図



第34図 I区 第1遺構面上層遺構
SK-06 平面図

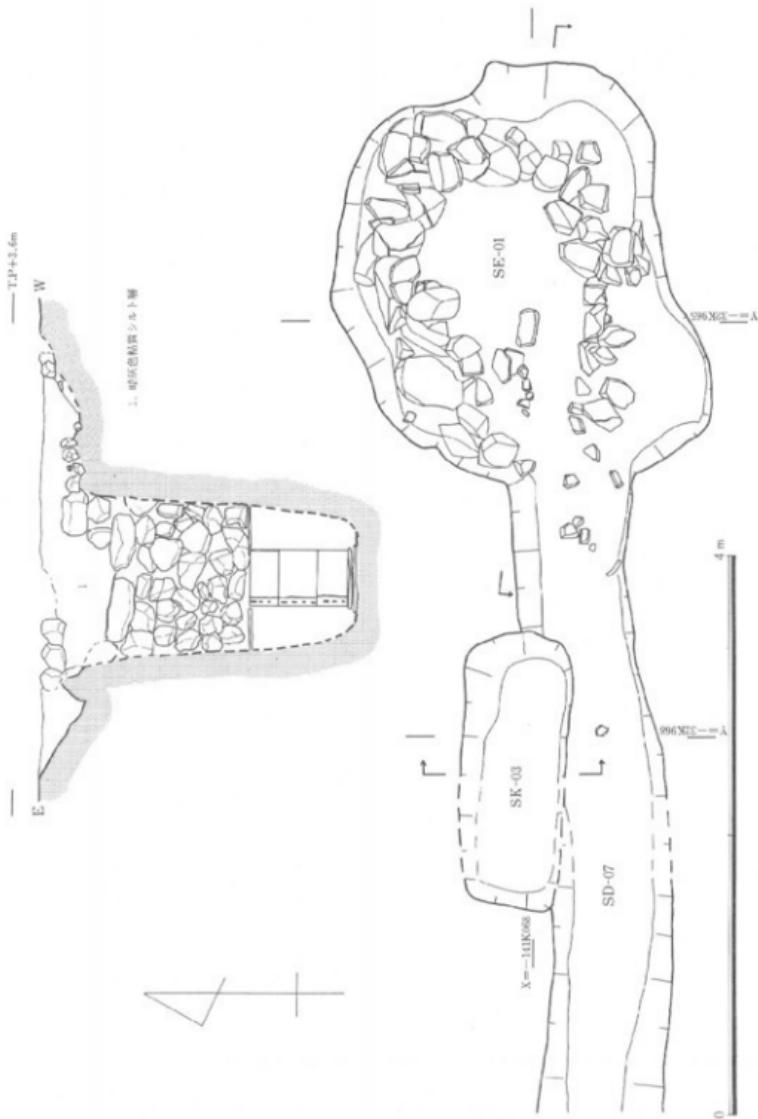


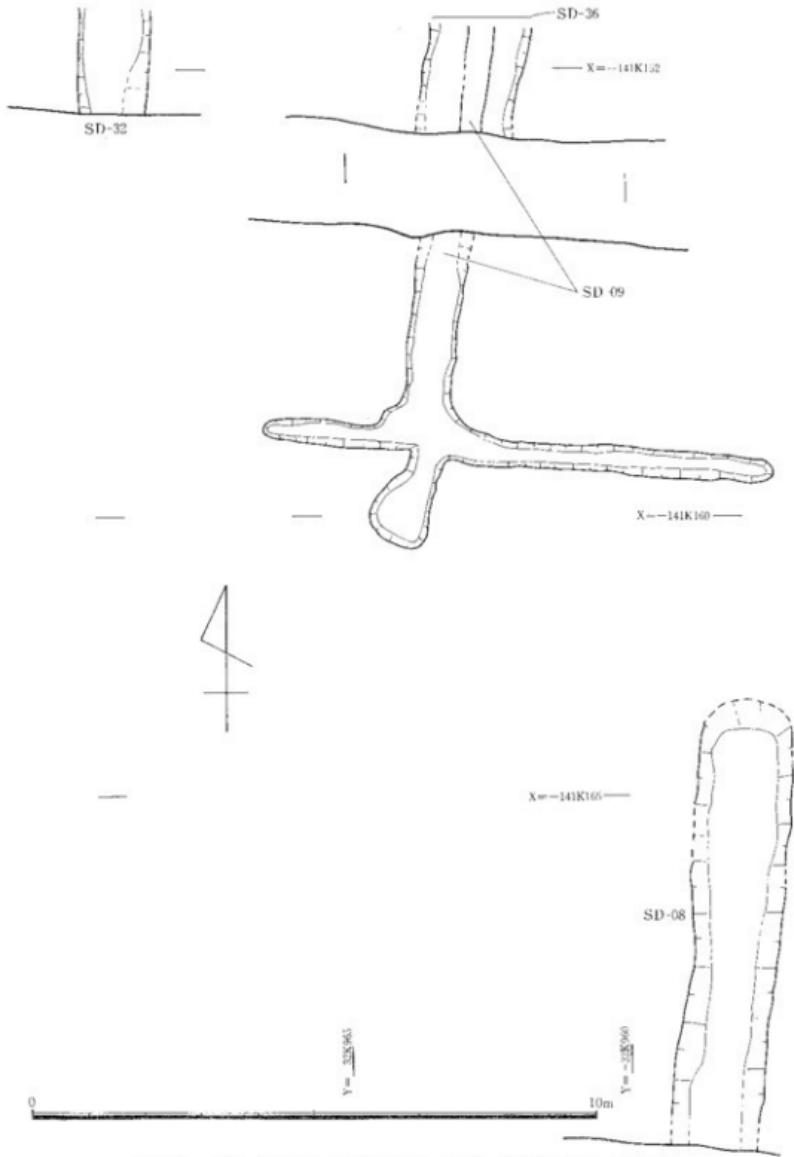
第35図 I区 第1遺構面上層遺構 SF-01
平面図及び土層断面図



第36図 I区 第1遺構面上層遺構 S B -01.02.03.04 平面図

第37図 I区 第1造構面上層遺構 SE-01 平面図及び土層断面図

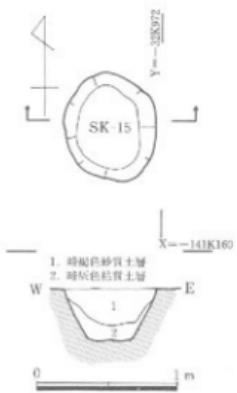




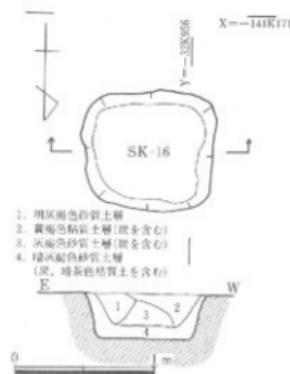
第38図 I区 第1遺構面上層遺構 SD-08.09.32.36 平面図



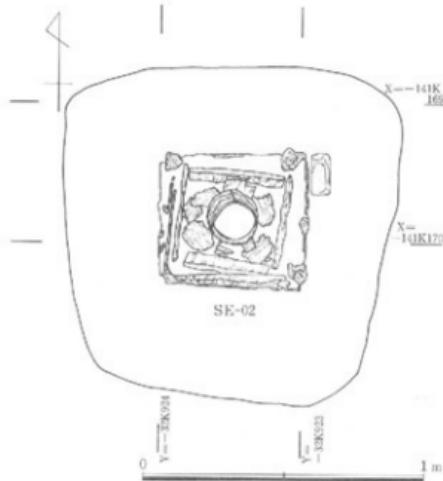
第39図 I区 第1造画面 SB-05,06,07 平面図



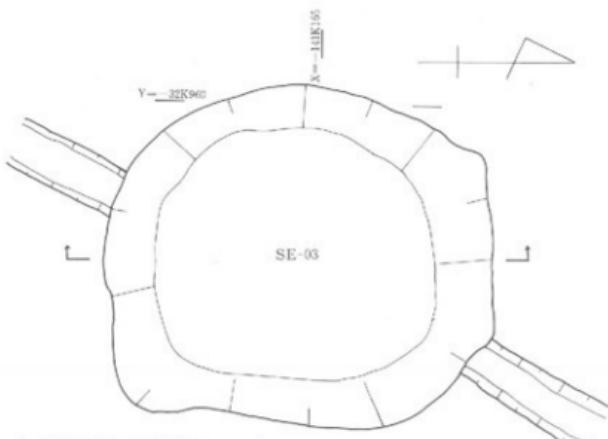
第40図 I区 第1遺構面 平面図及び土層断面図



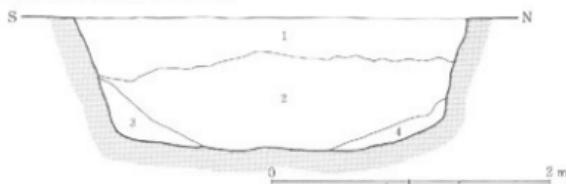
第41図 I区 第1遺構面 SK-16 平面図及び土層断面図



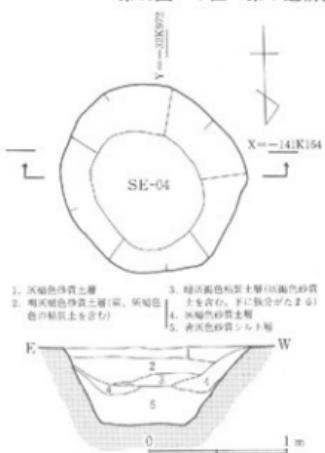
第42図 I区 第1遺構面 SE-02 平面図



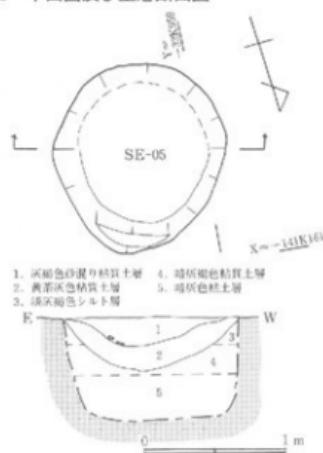
1. 灰褐色粘質土層 (黄褐色粘土がブロックで含まれる)
2. 灰褐色質土層 (黄褐色粘土がブロックで含まれる)
3. 褐灰色砂層と灰色粘質土層と黒色粘土層が混在
4. 明灰色砂層と灰色粘質土層が層をなして堆積



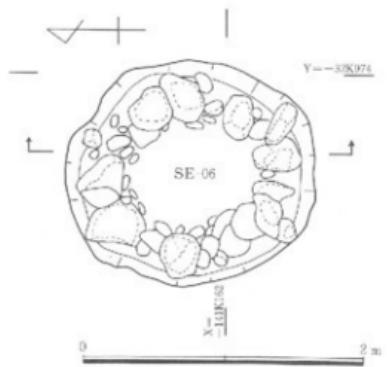
第43図 I区 第1遺構面 SE-03 平面図及び土層断面図



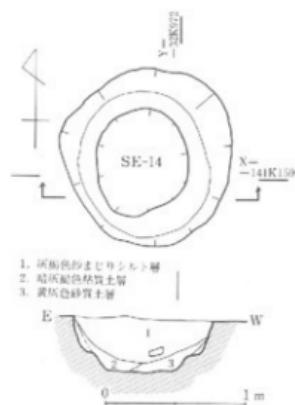
第44図 I区 第1遺構面 SE-04 平面図及び土層断面図



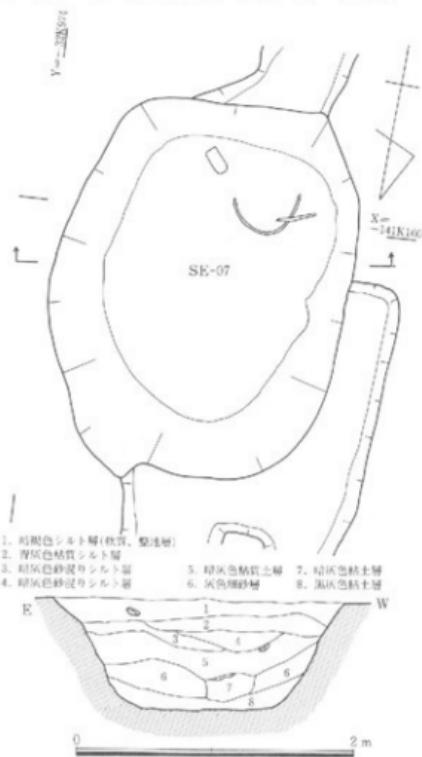
第45図 I区 第1遺構面 SE-05 平面図及び土層断面図



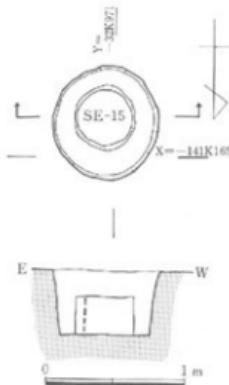
第46図 I区 第1遺構面 SE-06 平面図



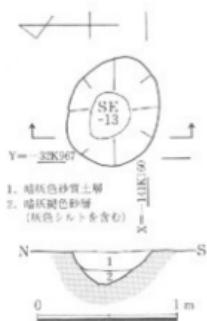
第48図 I区 第1遺構面 SE-14
平面図及び土層断面図



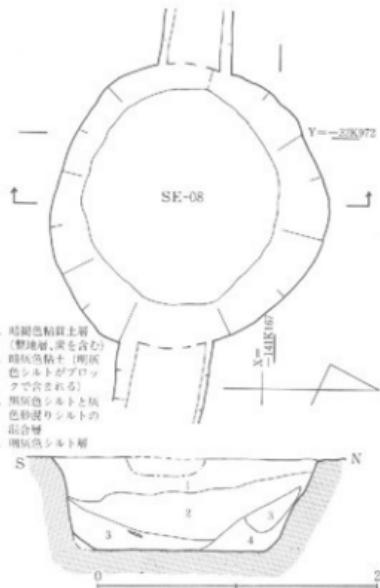
第47図 I区 第1遺構面 SE-07 平面図及び土層断面図



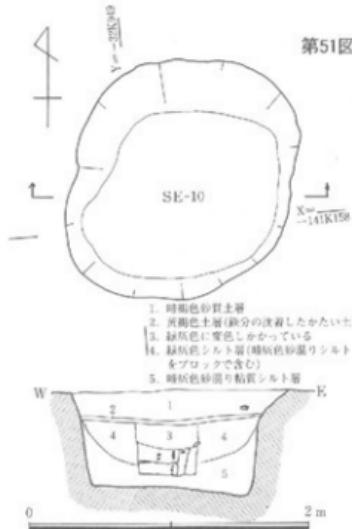
第49図 I区 第1遺構面 SE-15
平面図及び土層断面図



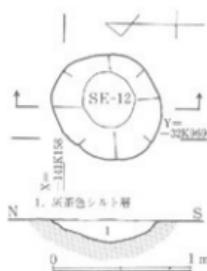
第50図 I区 第1遺構面 SE-13
平面図及び土層断面図



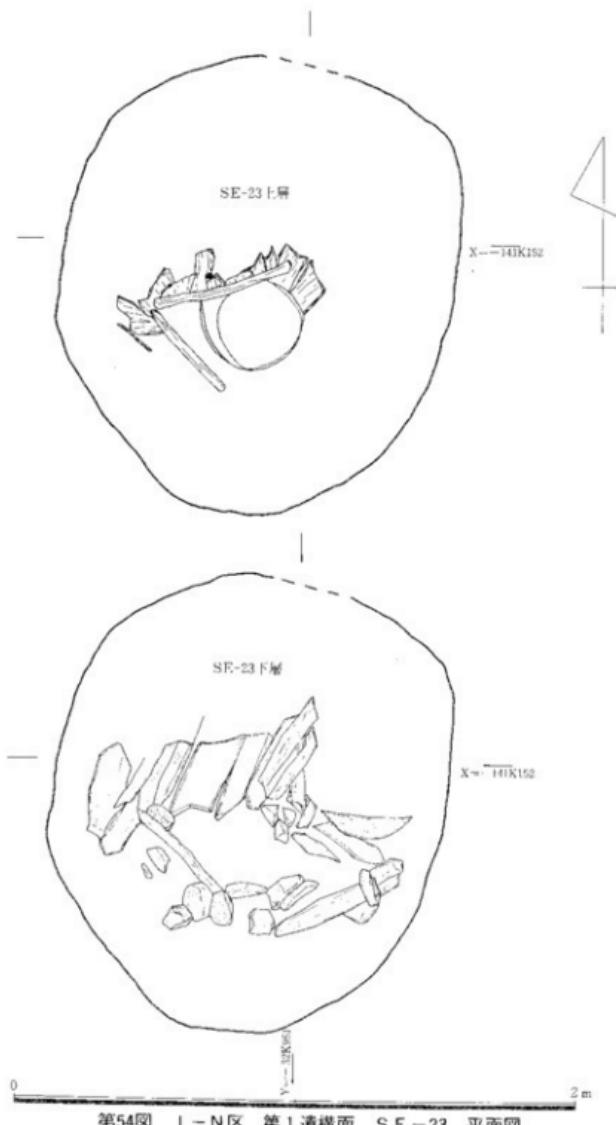
第51図 I区 第1遺構面 SE-08 平面図及び土層断面図

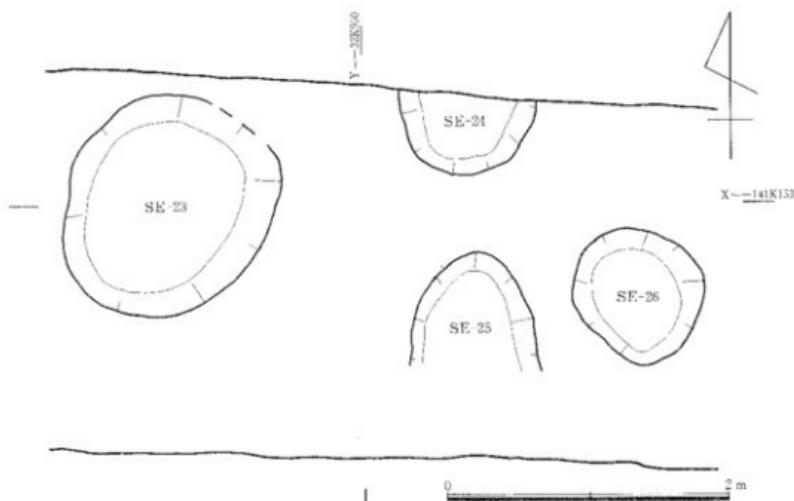


第52図 I区 第1遺構面 SE-10 平面図及び土層断面図



第53図 I区 第1遺構面 SE-12
平面図及び土層断面図





第55図 I-N区 第1造構面 S E - 23, 24, 25, 26 平面図

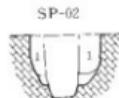
SB-01

1区 第1造構面上層遺構
(SP-01~12)



1. 黄褐色シルト層

2. 黄灰色シルト層



1. 深褐色シルト層

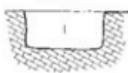
2. 黄褐色シルト層



1. 黄褐色シルト層

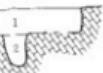
2. 黄灰色シルト層

SP-04



1. 黄褐色シルト層

SP-05



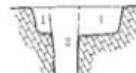
1. 黄褐色シルト層
2. 黄灰色シルト層

SP-06



1. 黄褐色シルト層
2. 深褐色シルト層

SP-07



1. 深褐色シルト層
2. 黄褐色シルト層

SP-08



1. 黄褐色シルト層
2. 黄灰色シルト層

SP-09



1. 黄褐色シルト層
2. 黄褐色粘土層

SP-10



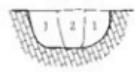
1. 黄褐色シルト層
2. 黄褐色粘土層

SP-11



1. 黄褐色粘土層
(深褐色粘土層をプロックで含む)
2. 黄褐色シルト層

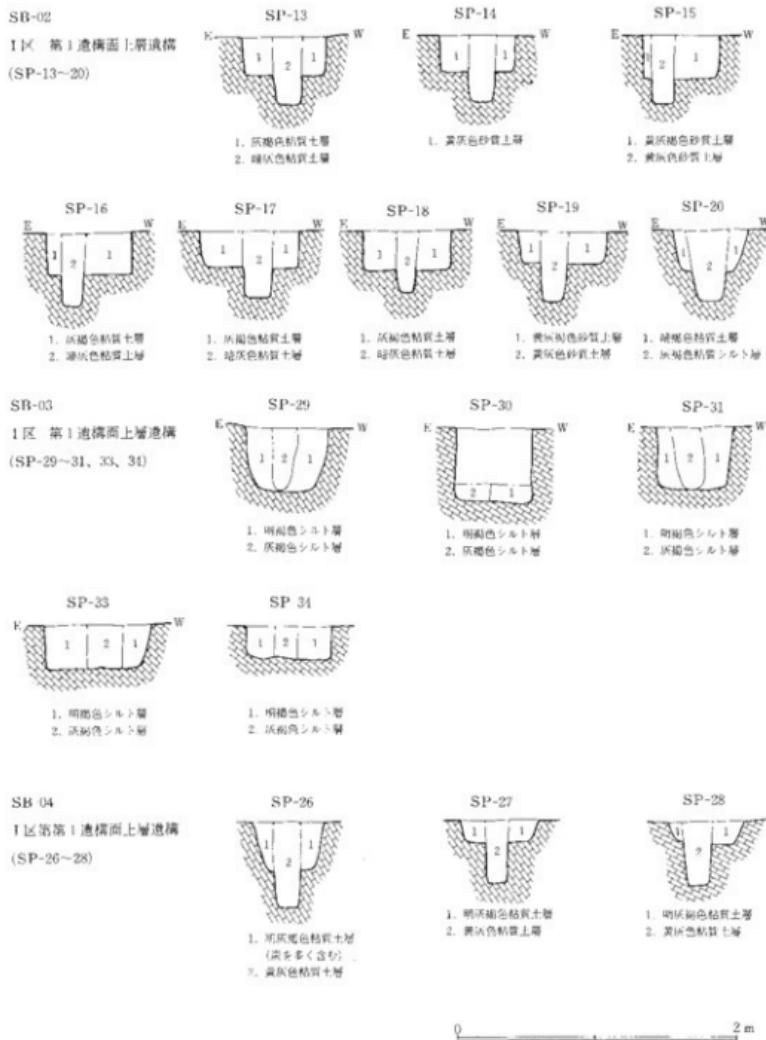
SP-12



1. 深褐色シルト層
2. 黄褐色シルト層

0 1 2 m

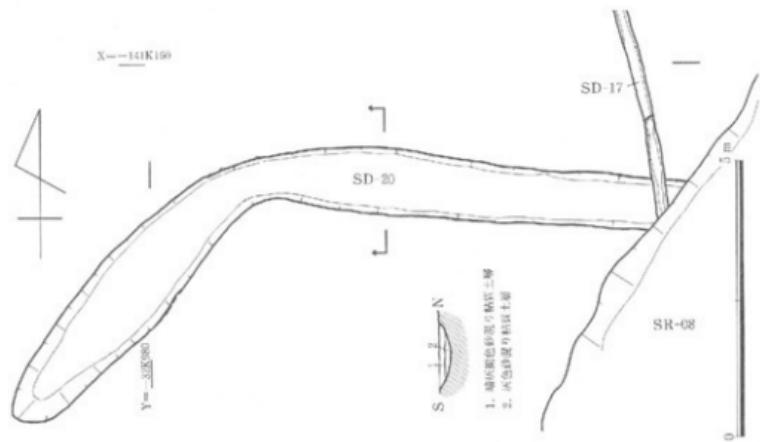
第56図 I区 第1造構面上層遺構 S B - 10 ピット土層断面図



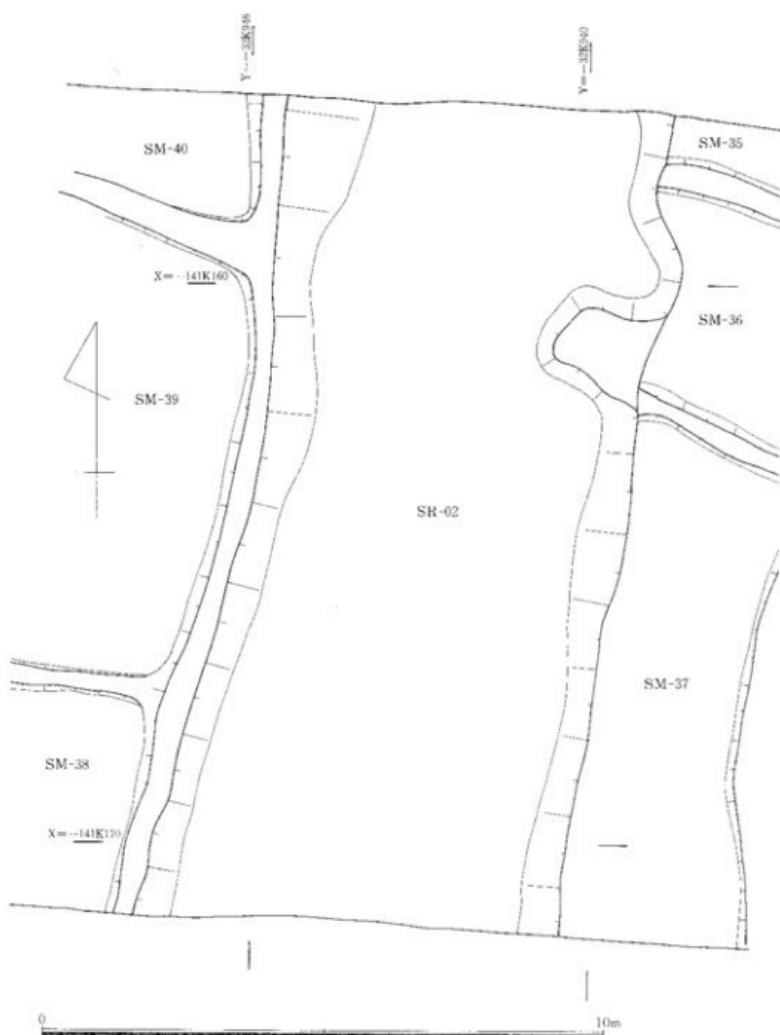
第57図 I区 第1造構面上層遺構 SB-02.03ピット土層断面図



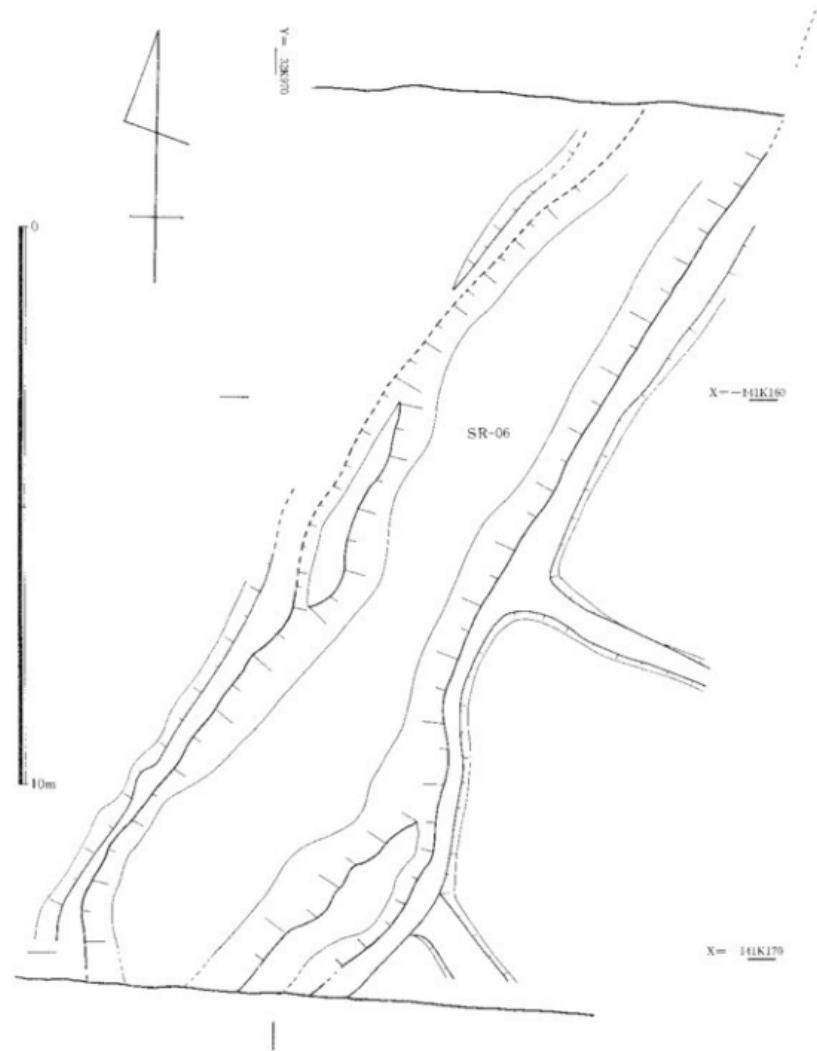
第58図 I区 第3遺構面 SN-03 SI-03 出土状況図



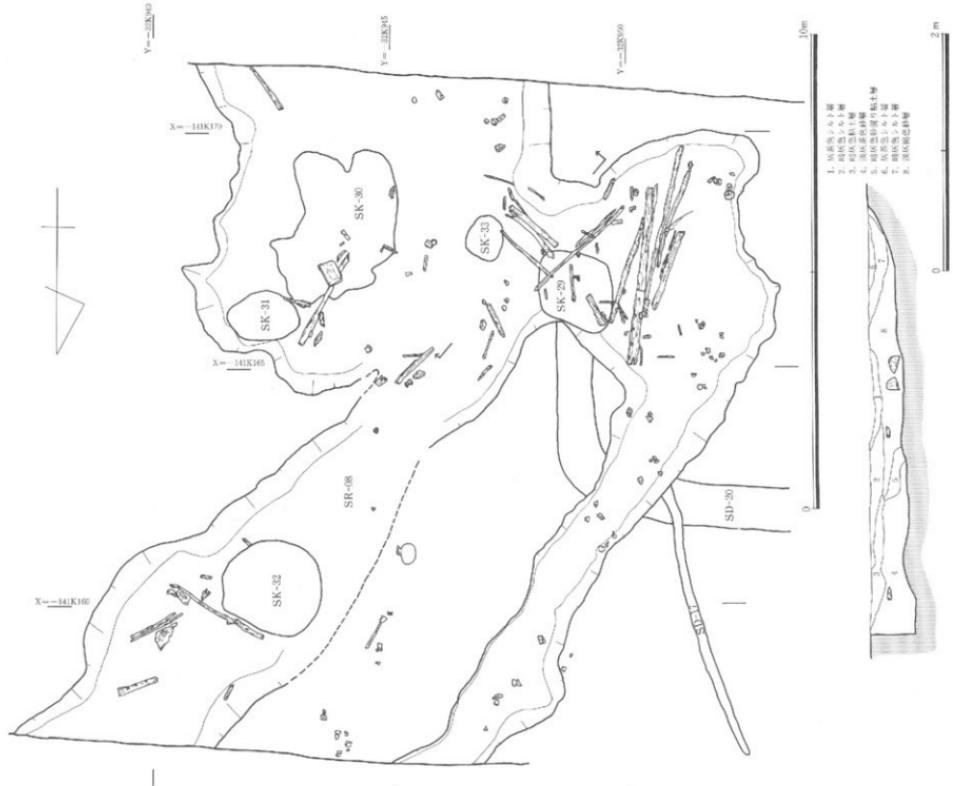
第59図 I区 第4遺構面 SD-20 平面図及び土層断面図



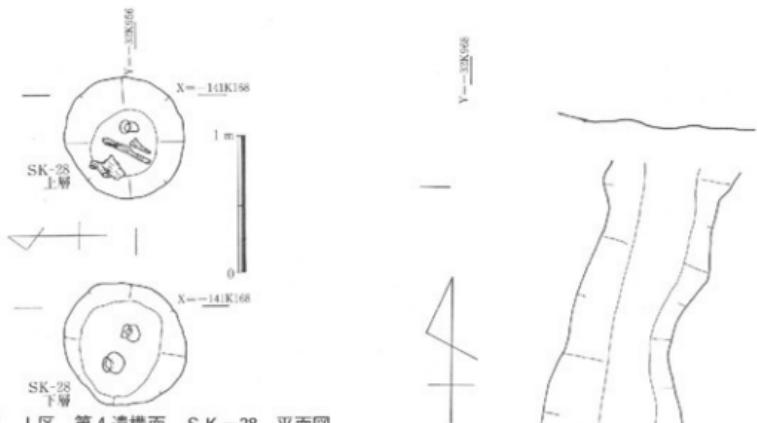
第60図 I区 第3造構面 SR-02 平面図



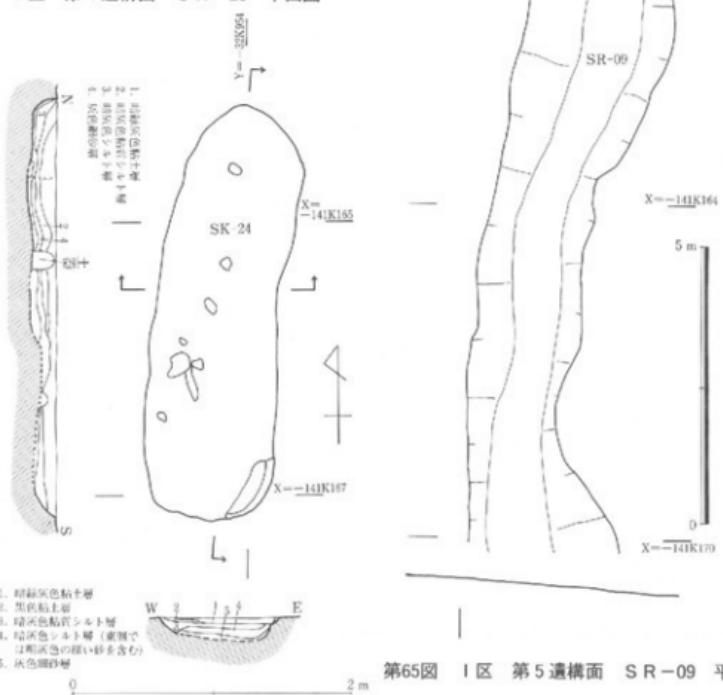
第61図 I区 第3構造面 SR-06 平面図



第62図 I区 第4構造面 SR-08 平面図及び土層断面図

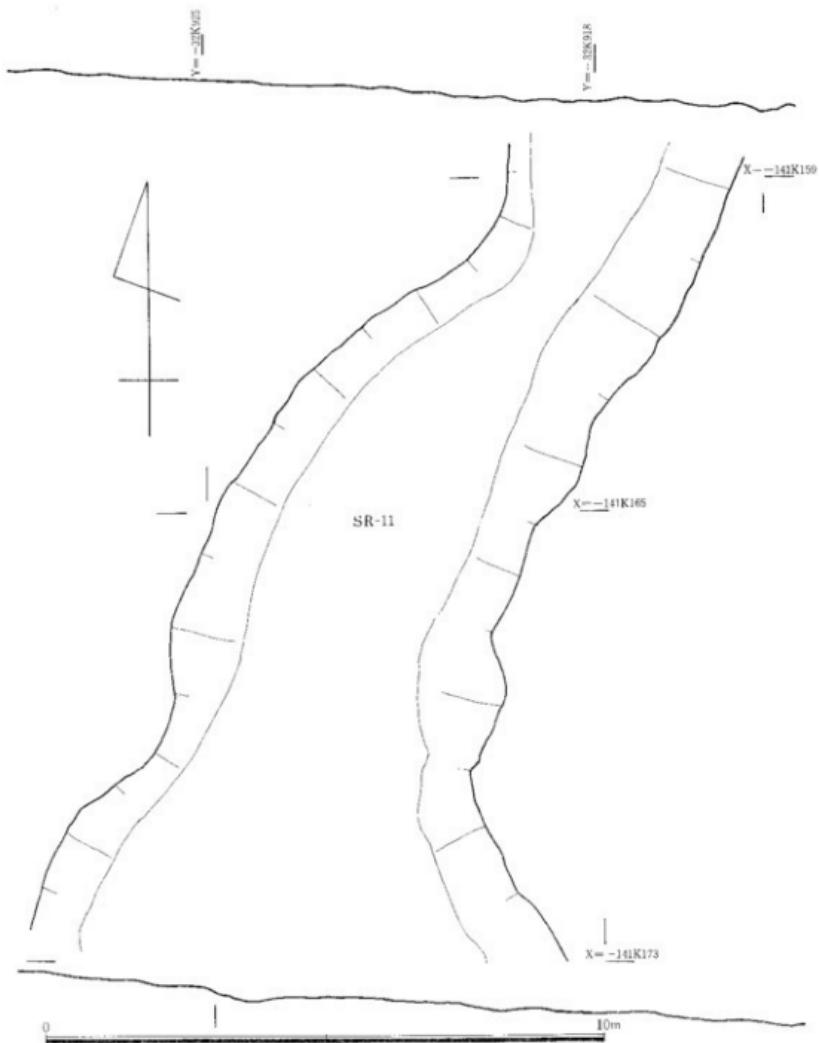


第63図 I区 第4遺構面 SK-28 平面図



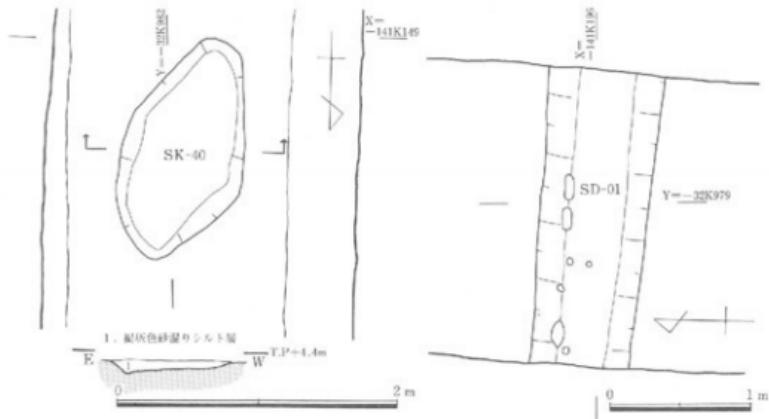
第64図 I区 第4遺構面 SK-24
平面図及び土層断面図

第65図 I区 第5遺構面 SR-09 平面図



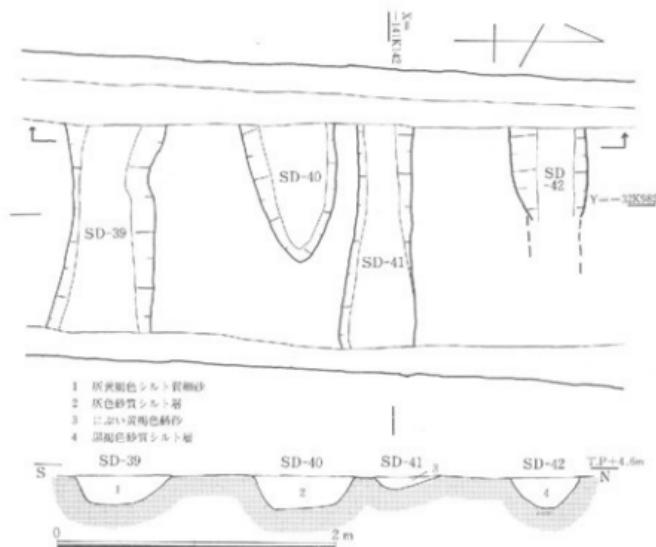
第66図 I区 第5遺構面 SR-11 平面図

J区の遺構



第67図 J-S区 第2遺構面 SR-40

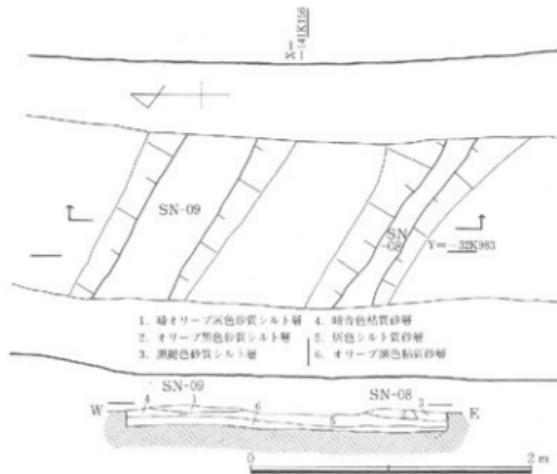
第68図 J-N区上層遺構 SD-01 平面図



第69図 J-S区 第1遺構面 SD-39~42 平面図及び土層断面図



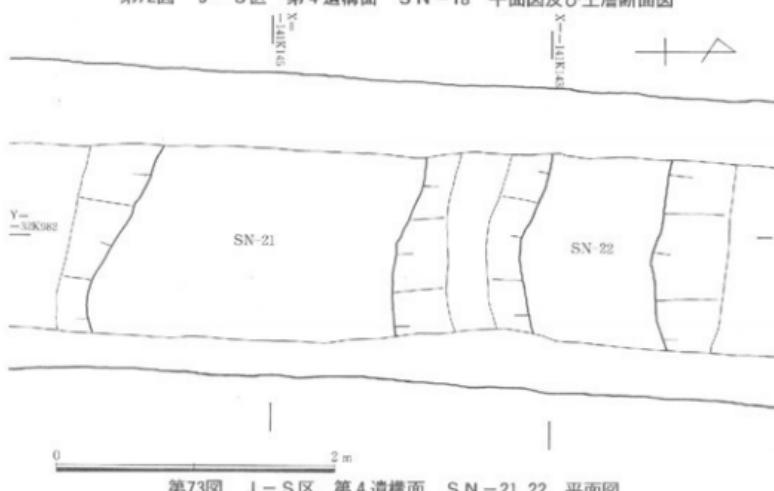
第70図 J-S区 第1遺構面上層遺構 SP-620 SP-623 SP-624 平面図



第71図 J-S区 第1遺構面 SN-08.09平面図及び土層断面図



第72図 J-S区 第4遺構面 SN-18 平面図及び土層断面図



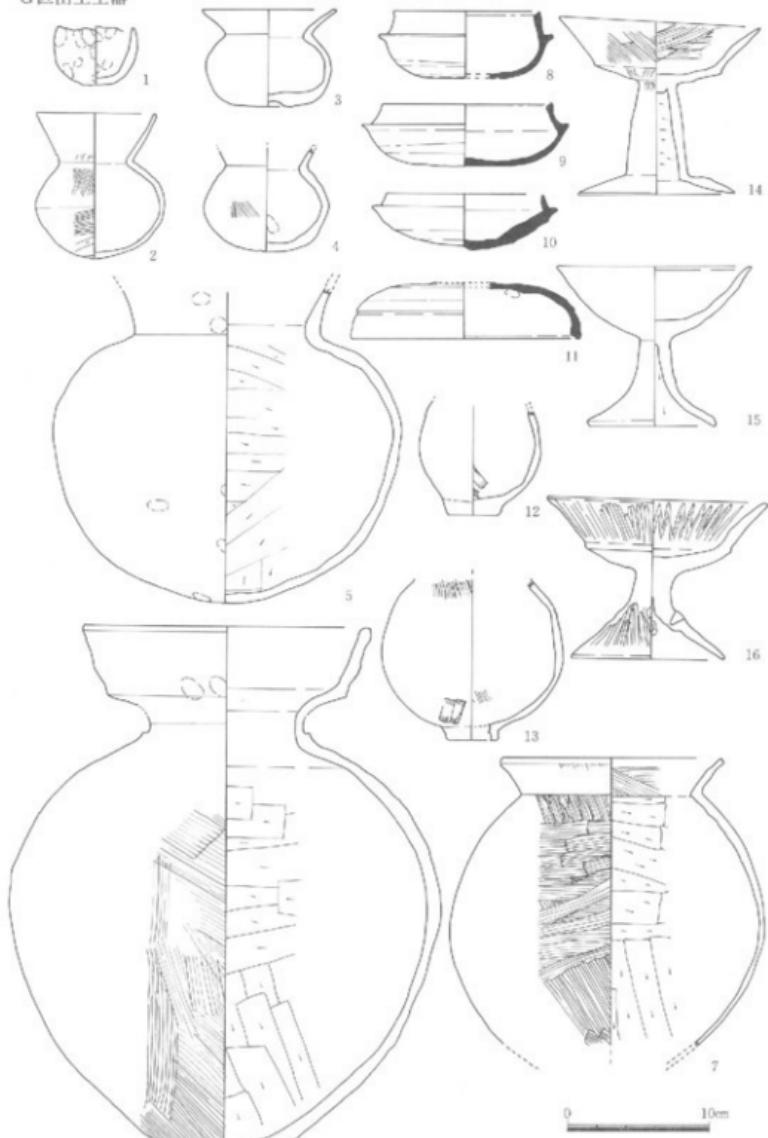
第73図 J-S区 第4遺構面 SN-21.22 平面図

J区出土土器

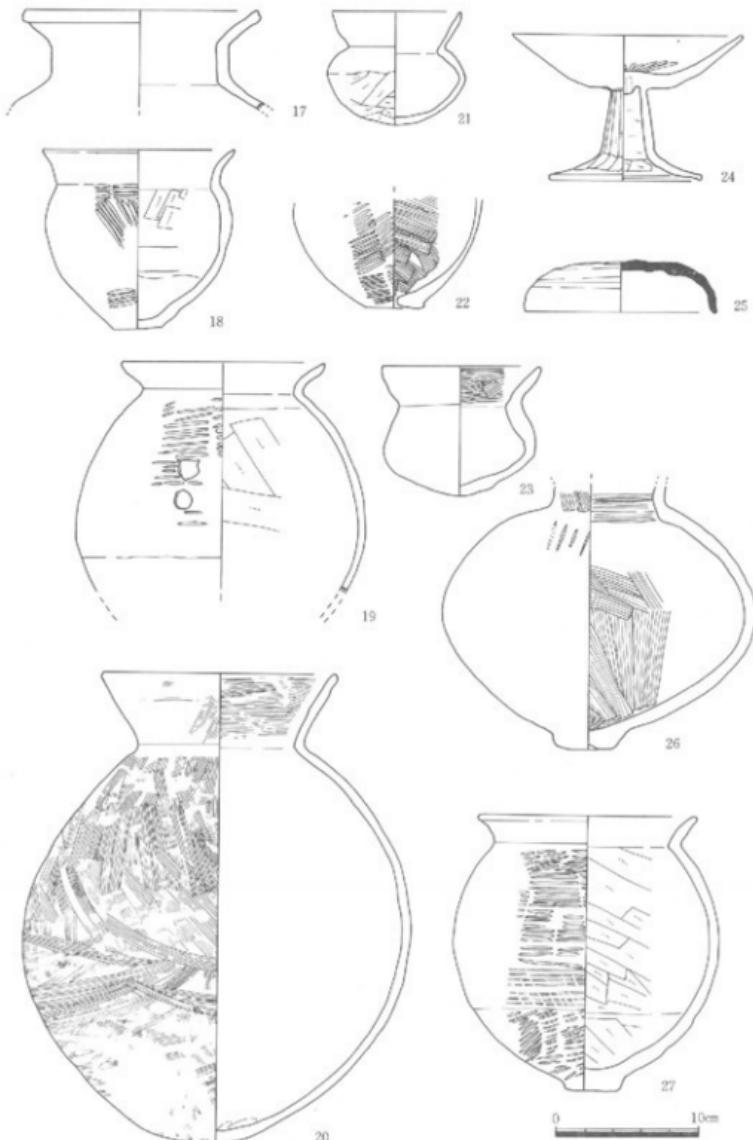


第74図 J区 出出土器 SE-21

G区出土土器

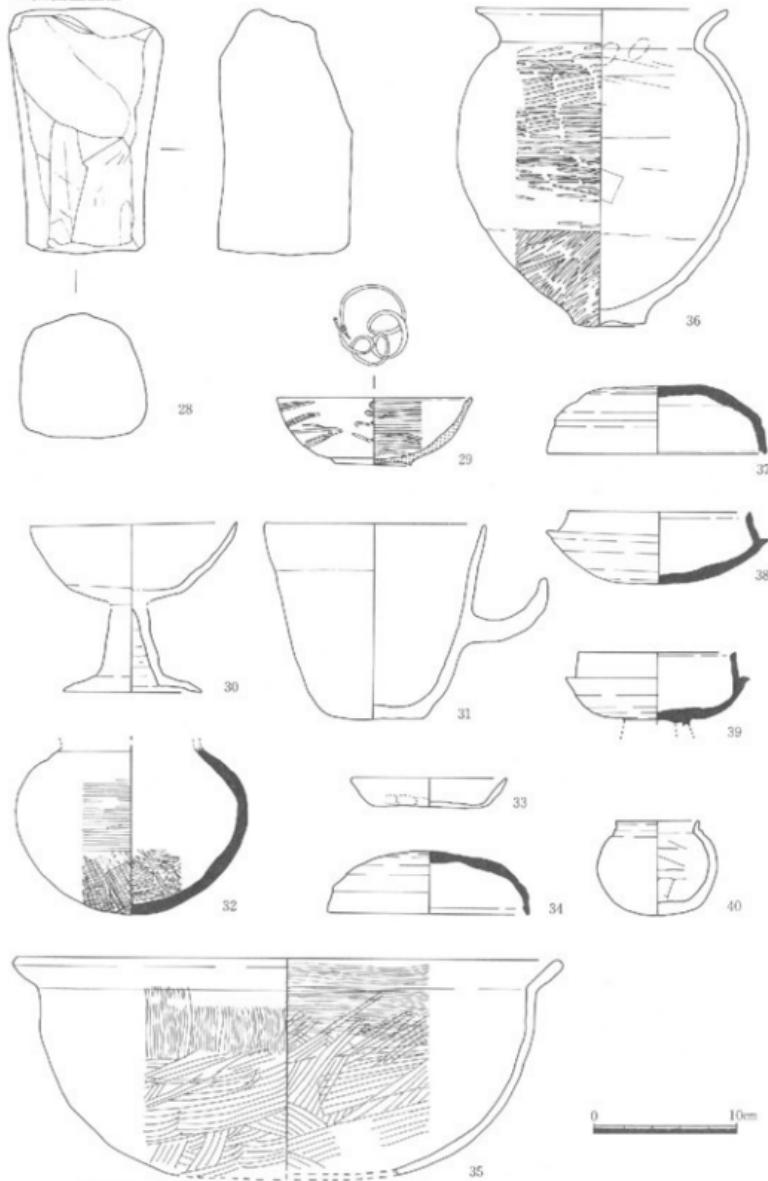


第75図 G区 出土土器 (1)
S I -02 (14). S I -17 (1 ~ 7, 11). S D -16 (8 ~ 10). S M -04 (12, 13)



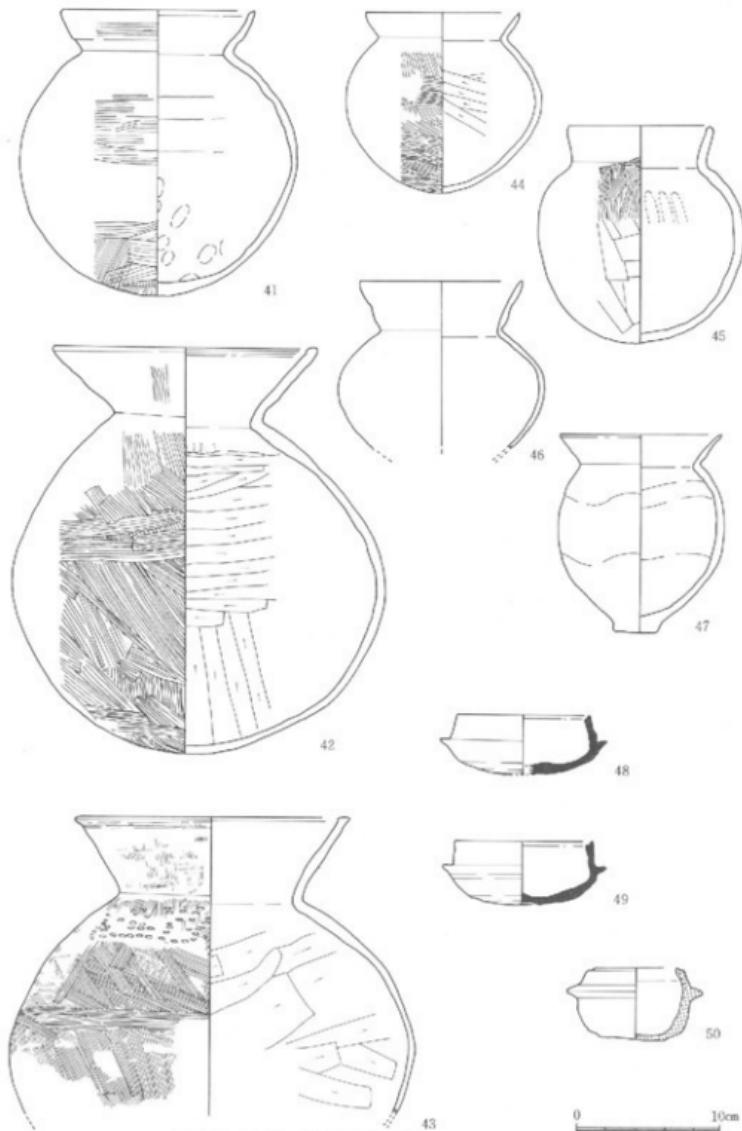
第76図 G区 出土土器 (2)
S R -01 (17~24), S R -02 (25), S R -03 (26), S R -04 (27)

H区出土土器

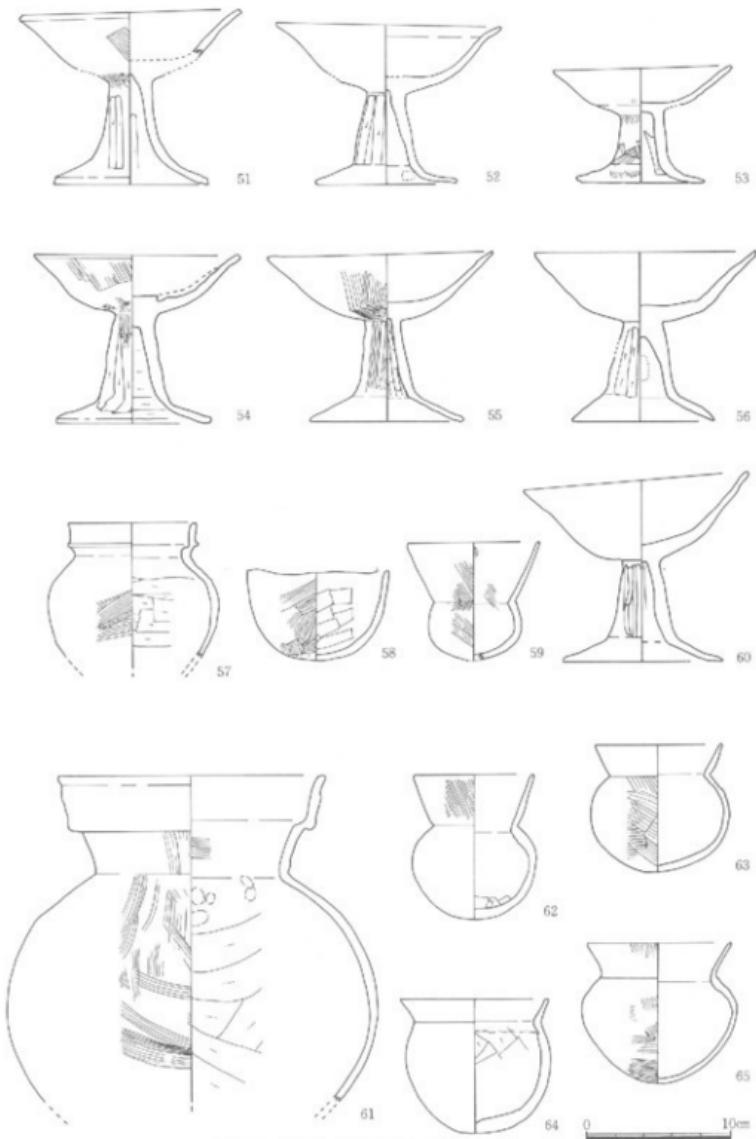


第77図 H区 出土土器 (1)

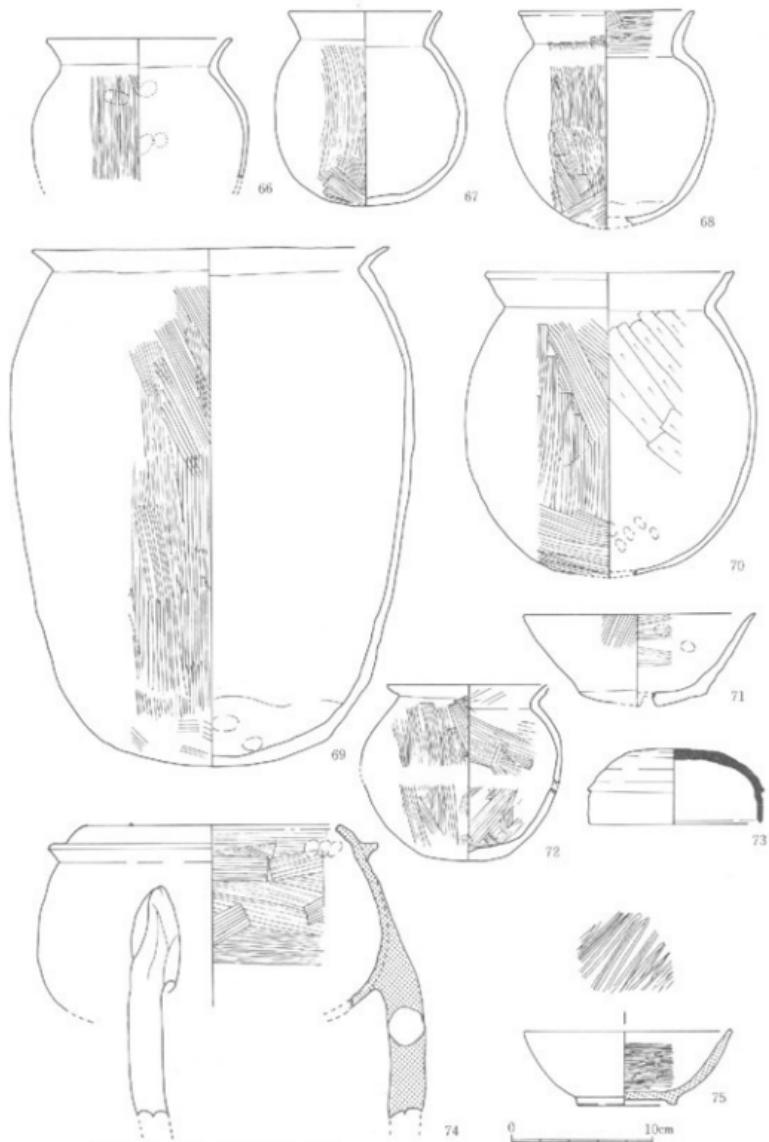
S E - 17 (29). S E - 19 (28). S D - 21 (35). S D - 29 (32, 34)
S D - 61 (33). S K - 45 (31). S R - 02 (37~39). S R - 03 (36)



第78図 H区 出出土器(2)
S I-16 (41~46), S N-04 (48, 49)



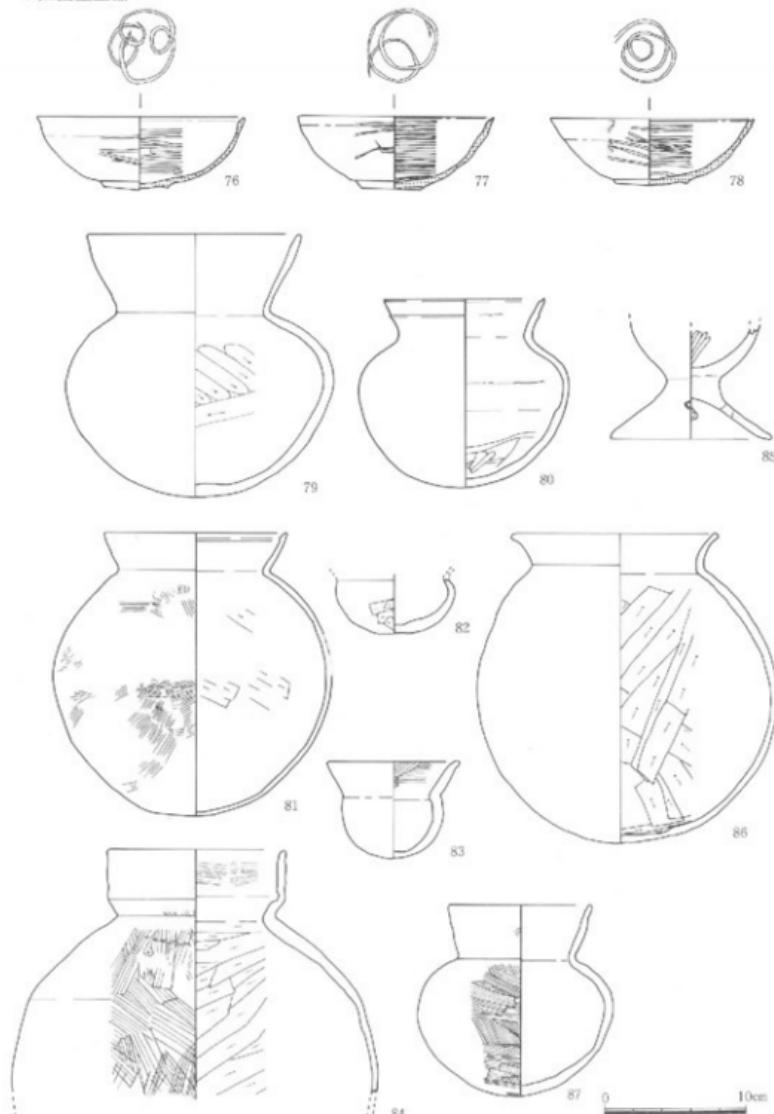
第79図 H区 出土土器 (3)
S I - 16 (S R - 08) (51~65)



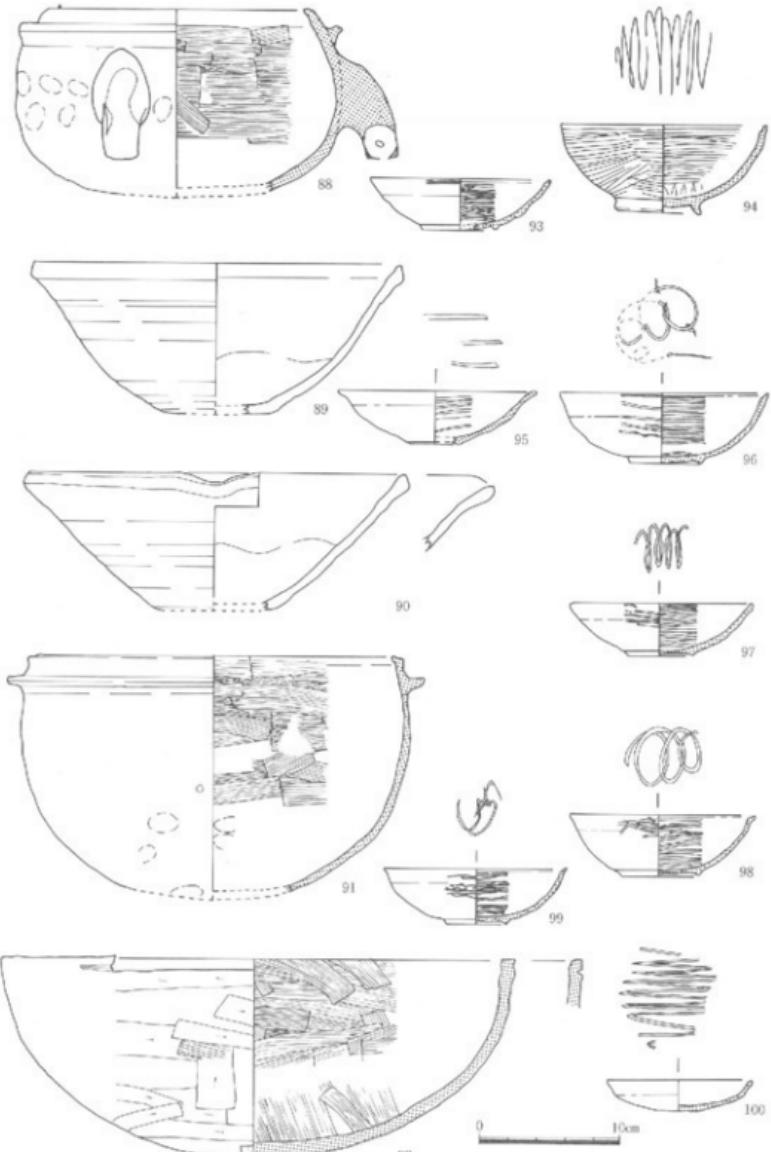
第80図 H区 出土土器 (4)

S I - 06 (74), S I - 07 (75), S I - 09 (70), S I - 11 (68)
S I - 13 (69), S I - 14 (66, 67), S I - 21 (71~73)

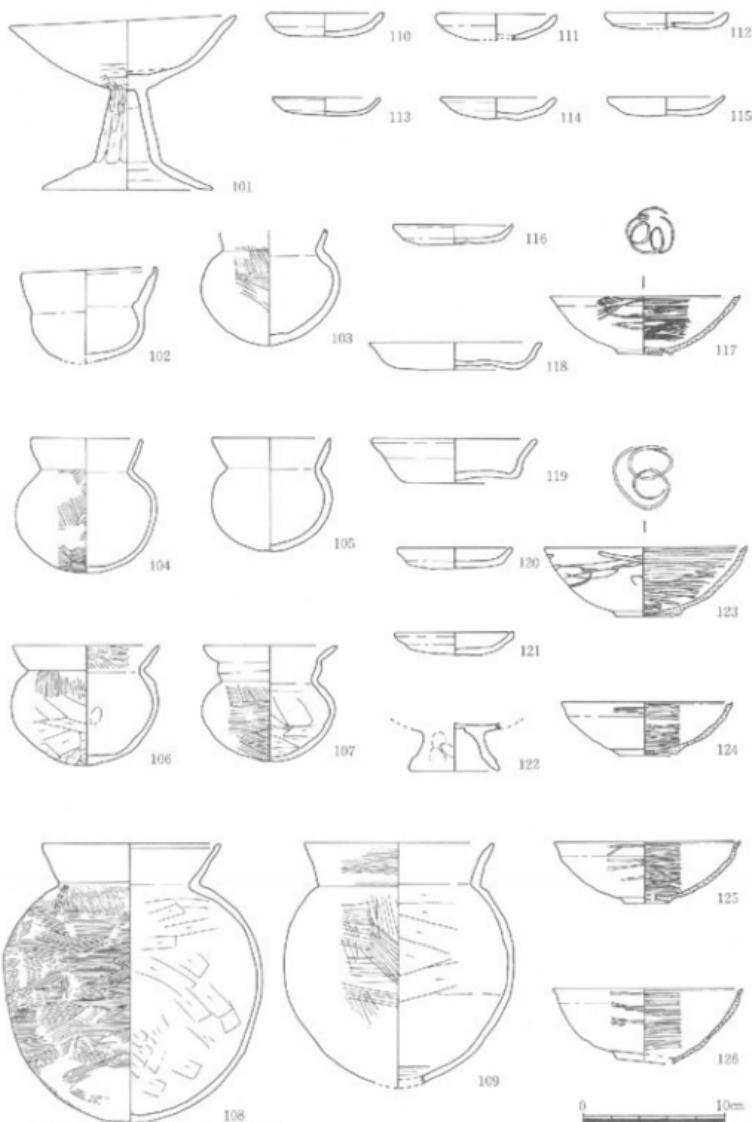
I区出土土器



第81図 I区 出土土器 (1)
SK-13 (76~78). SK-24 (84). SK-28 (79, 80)
SK-29 (81~83). SK-32 (85). SD-20 (86, 87)



第82図 I区 出土土器 (2)
S E -01 (88~100)

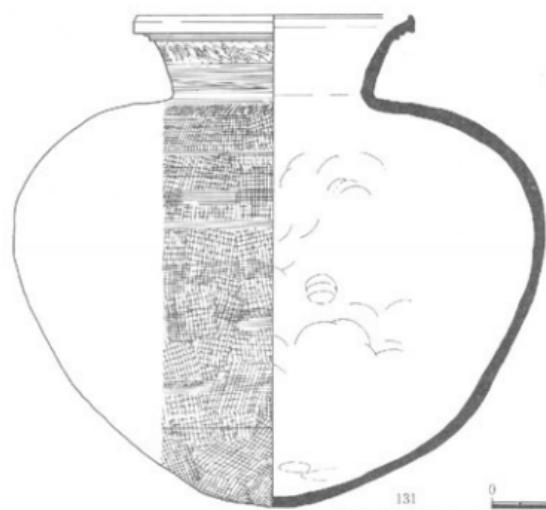
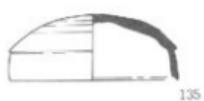
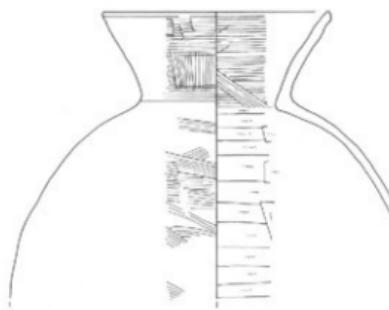
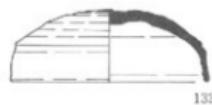
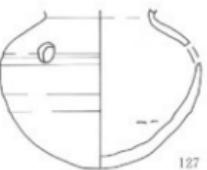


第83図 I区 出土土器 (3)

S R -08 (101, 102, 104~108)

S P (110~115, 107). S I -04 (103). S F -02 (116)

S E -02 (118, 122). S E -05 (109). S E -07 (124~126). S E -10 (123)



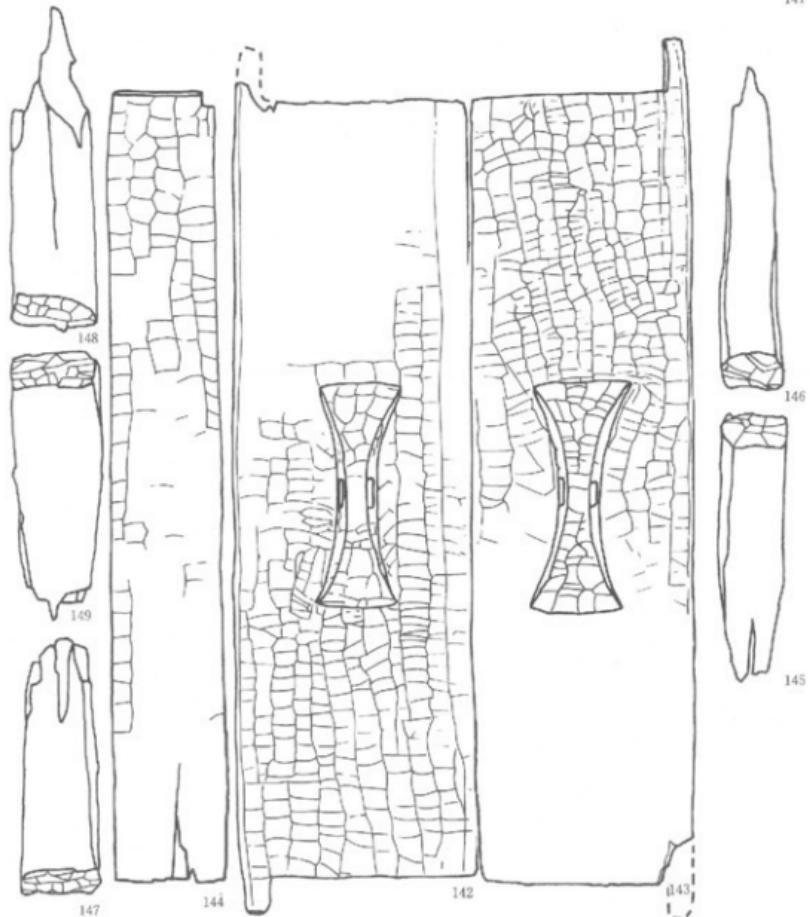
第84図 I区 出土土器(4)
S R -02 (127~138)

0 10cm

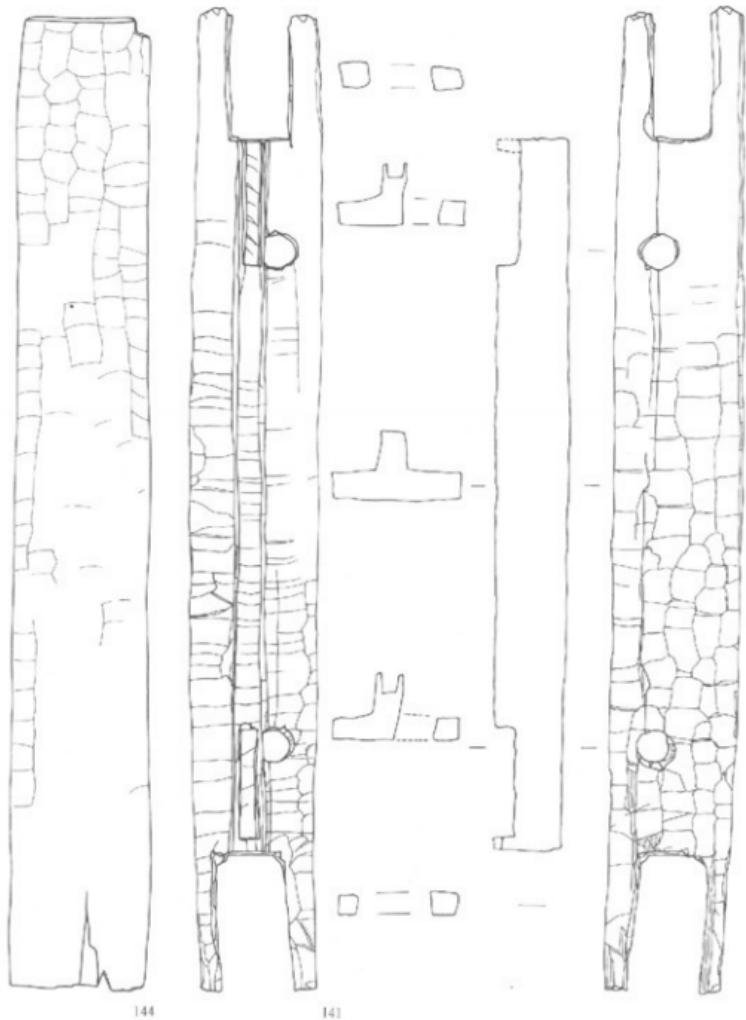
H区の木製品



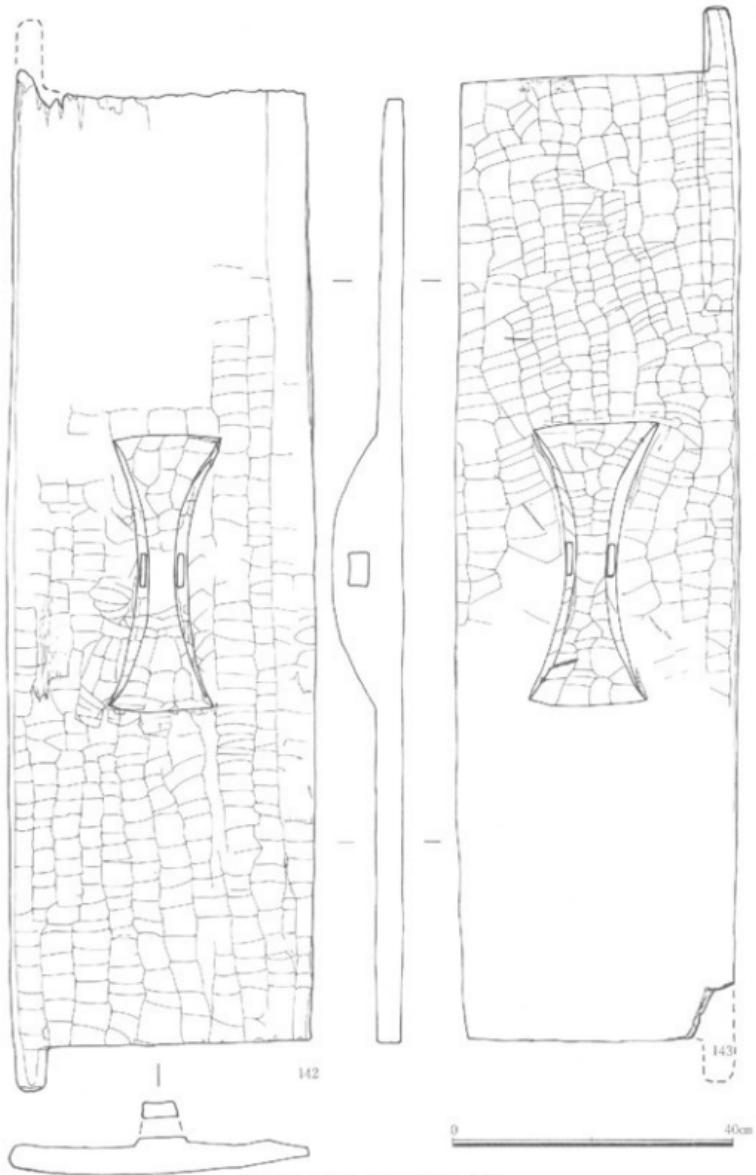
141



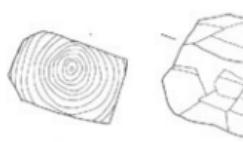
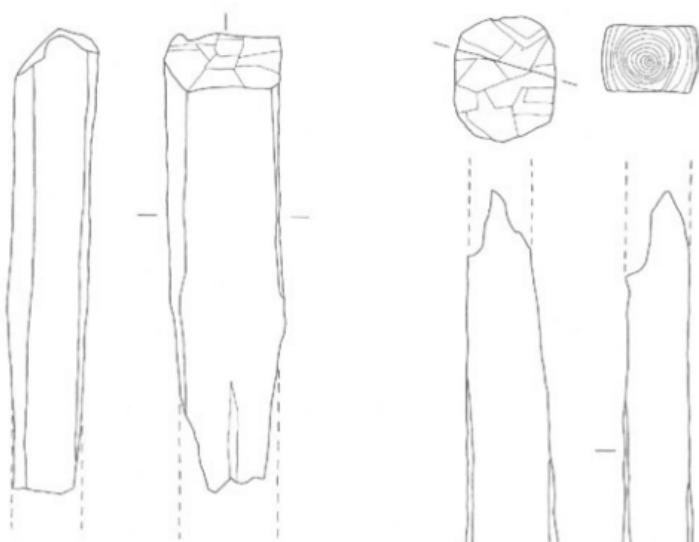
第85図 木製扉構造図



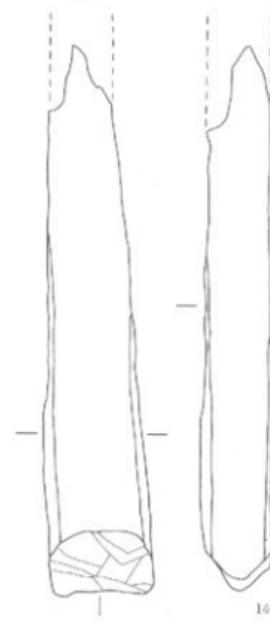
第86図 H区 出土木製品 (1)



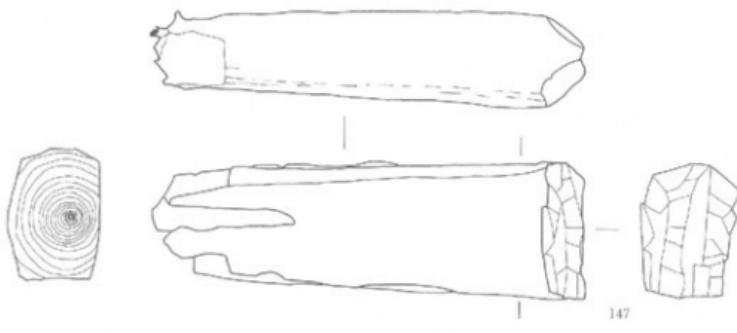
第87図 H区 出土木製品（2）



145



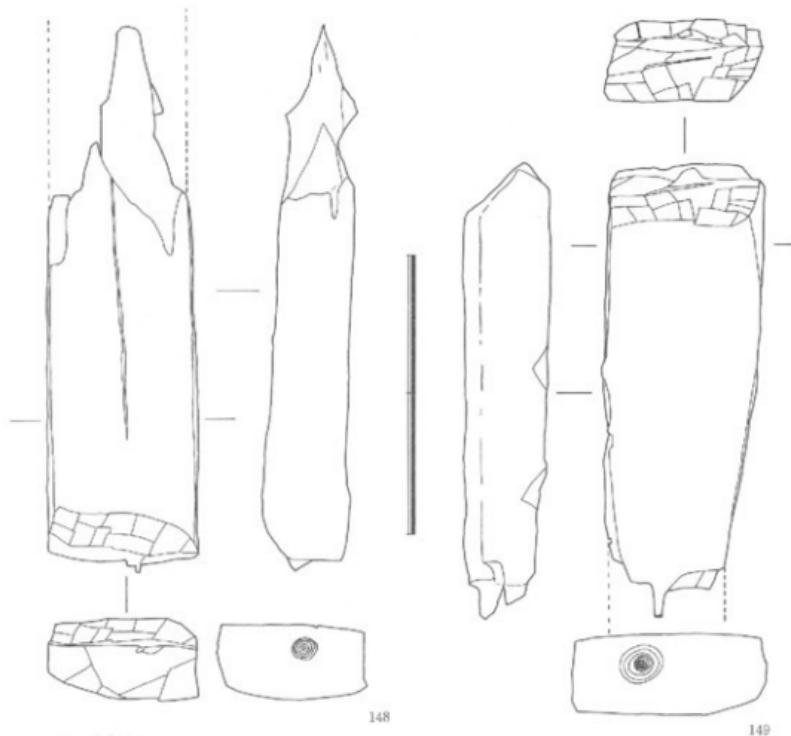
146



147

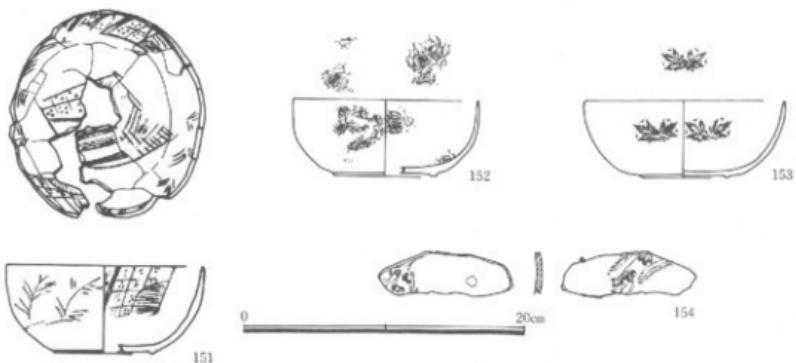
0 30cm

第88図 H区 出土木製品 (3)
S E - 20

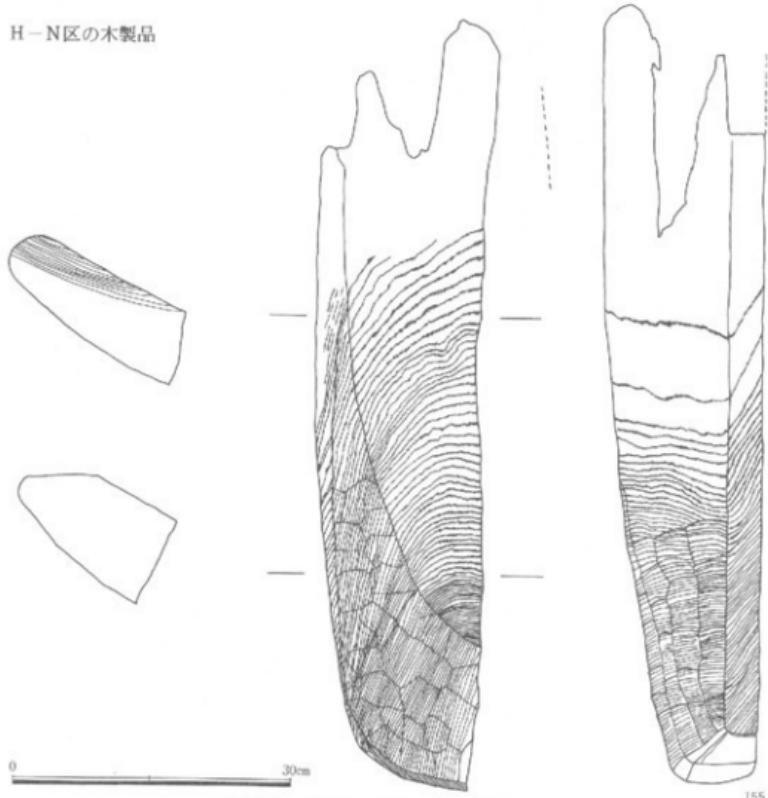


I区の木製品

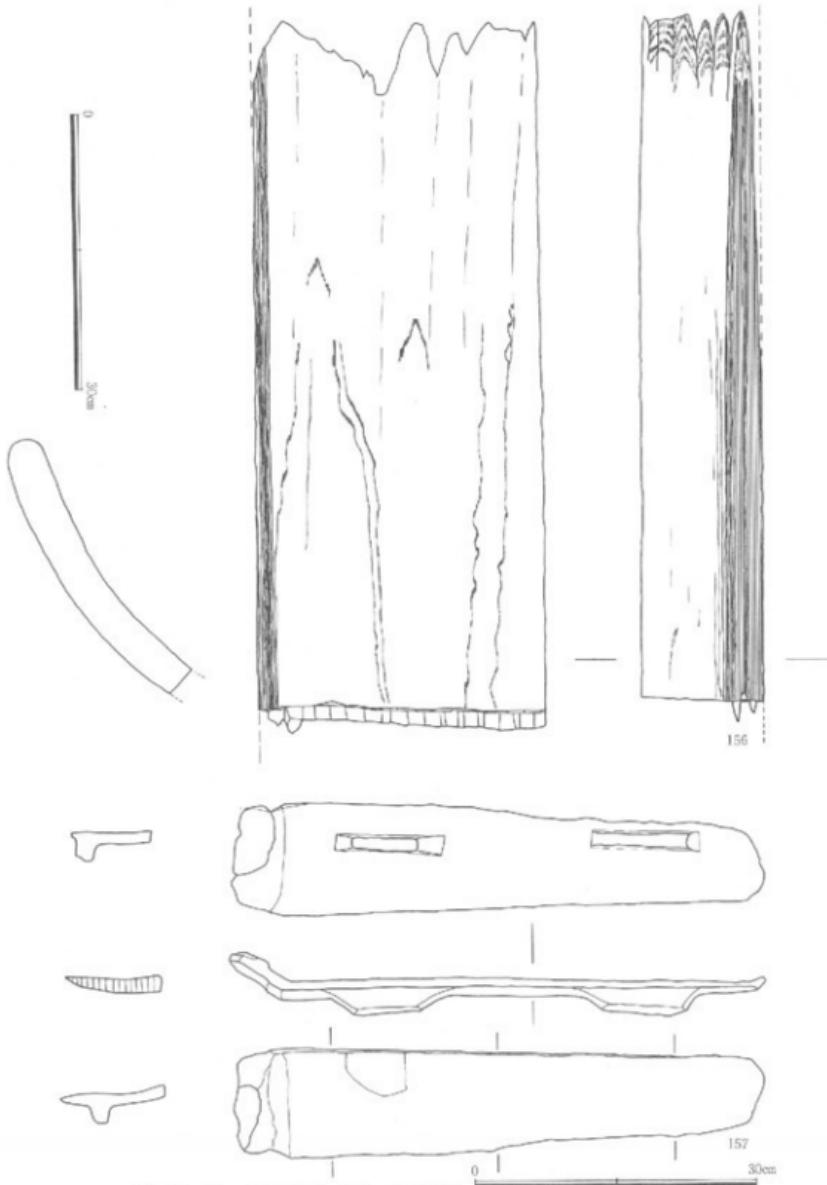
第89図 H・I区 出土木製品
SE-01 (150)



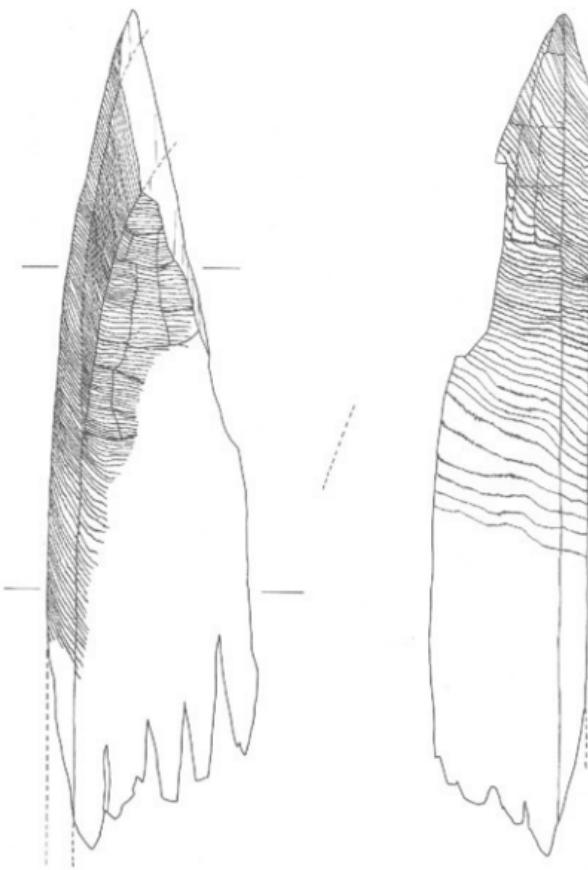
H-N区の木製品



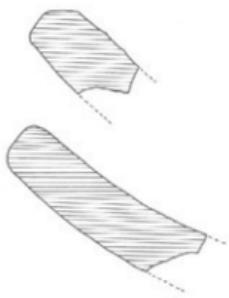
第90図 I区H-N区 出土木製品
S E -01 (151~154)
S E -34 (155)



第91図 H-N区 I区 SE-34 (156) SR-08 (157) 出土木製品

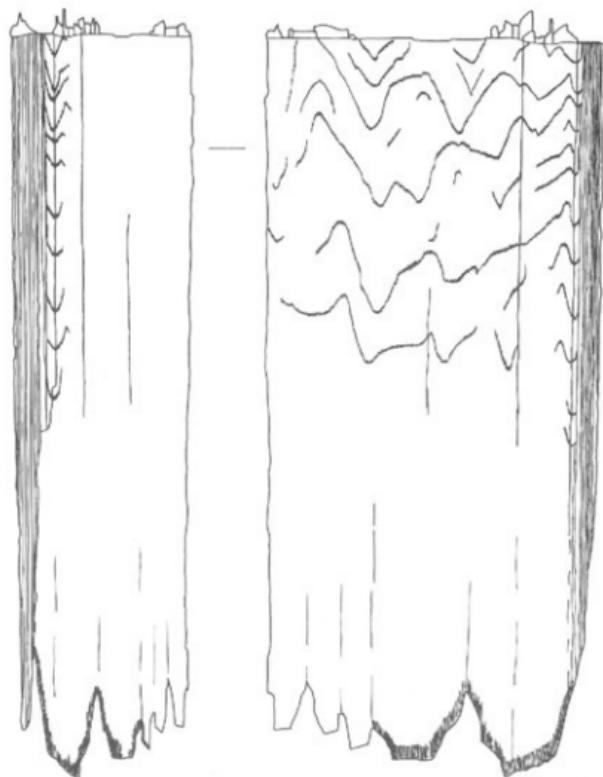


158

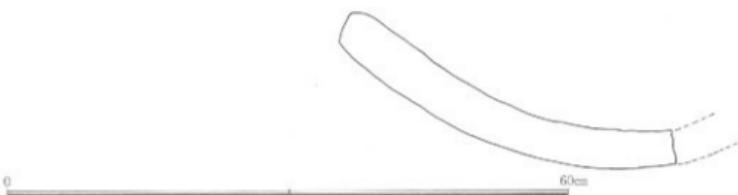


0 30cm

第92図 H-N区 出土木製品
S E - 34 (158)

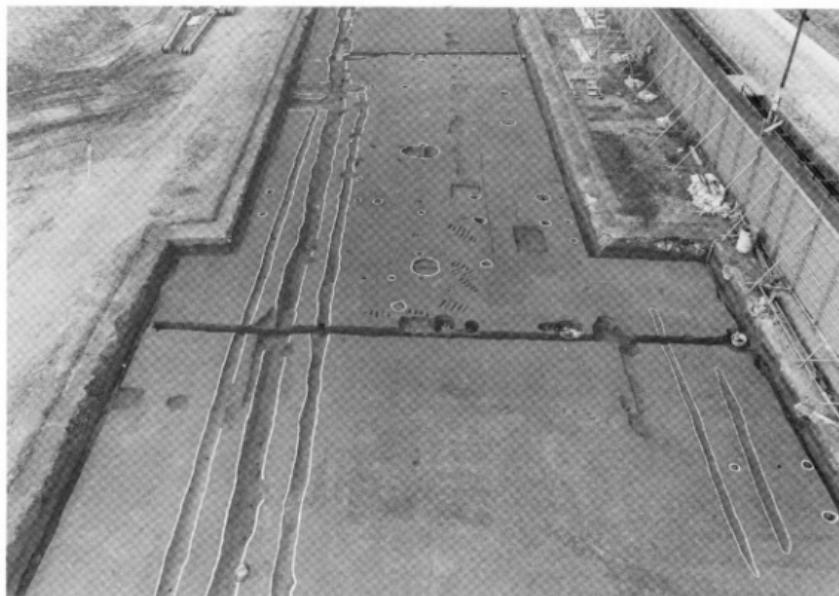


159

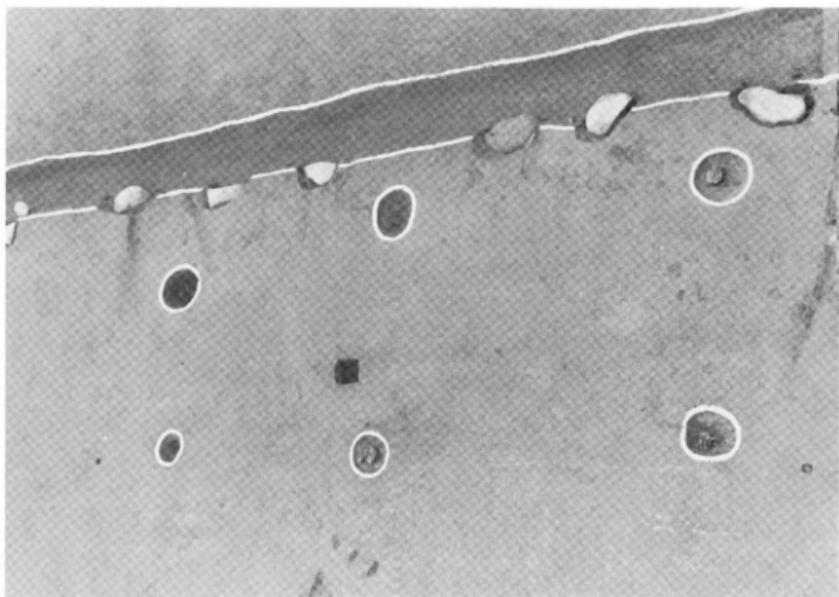


第93図 H-N区 出土木製品
S E -34 (159)

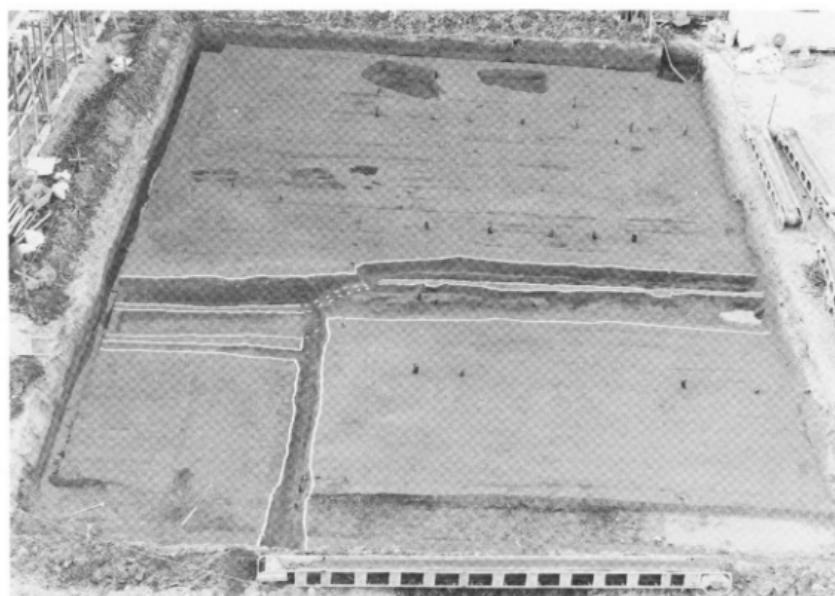
図 版



G 区 上層遺構 西側



G 区 上層遺構 SD-02



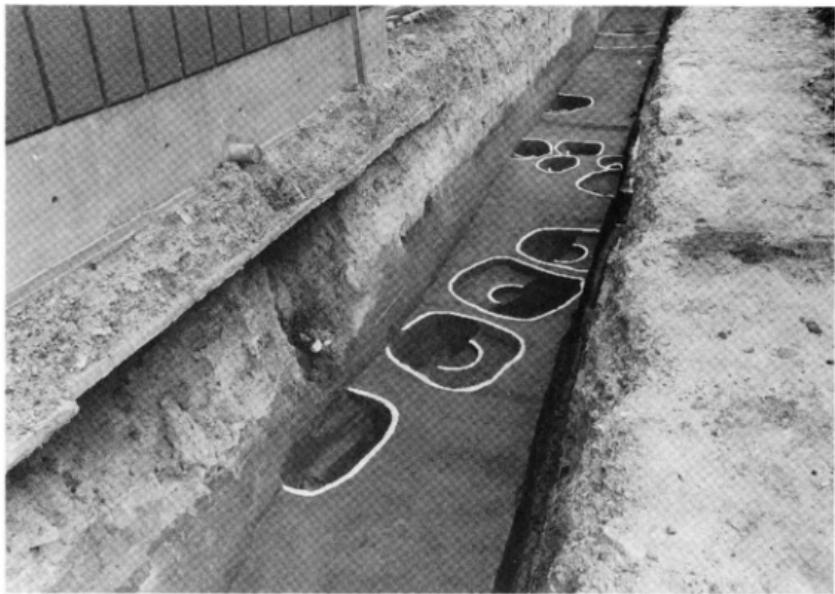
G区 貯溜槽上層 全景



G区 貯溜槽 第1、2造構面 SP-675~679



G-S区 第2、4造構面 全景



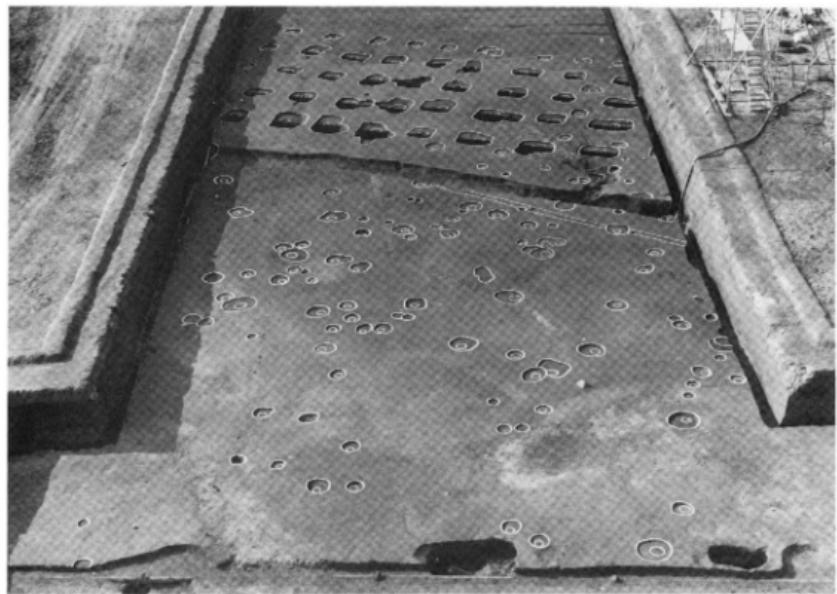
G-S区 第2、4造構面 東半景



G区 第2、4造構面 SA-1、2 SB-8~13 SD-13、14 SE-16



G区 第2、4造構面 SA-1、2 SB-8、9、13



G区 第2、4遺構面 SA-1、2 SB-8~13 SD-13、14 SE-16



G区 贯溜槽 第3遺構面 SD-52



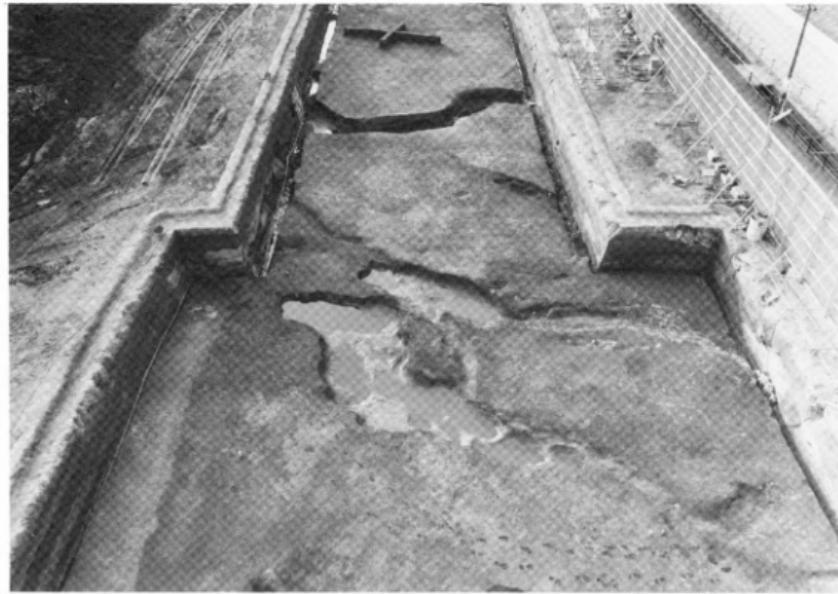
G区 貯溜槽 第3遺構面上層 SR-02



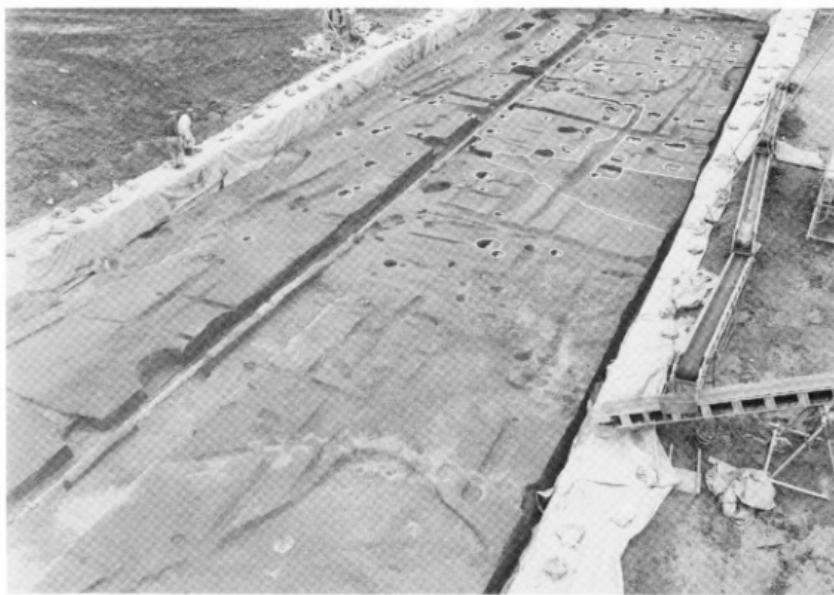
G区 貯溜槽 第3遺構面上層 SR-02



G区 貯溜槽 第3造構面 水田南



G区 最終面



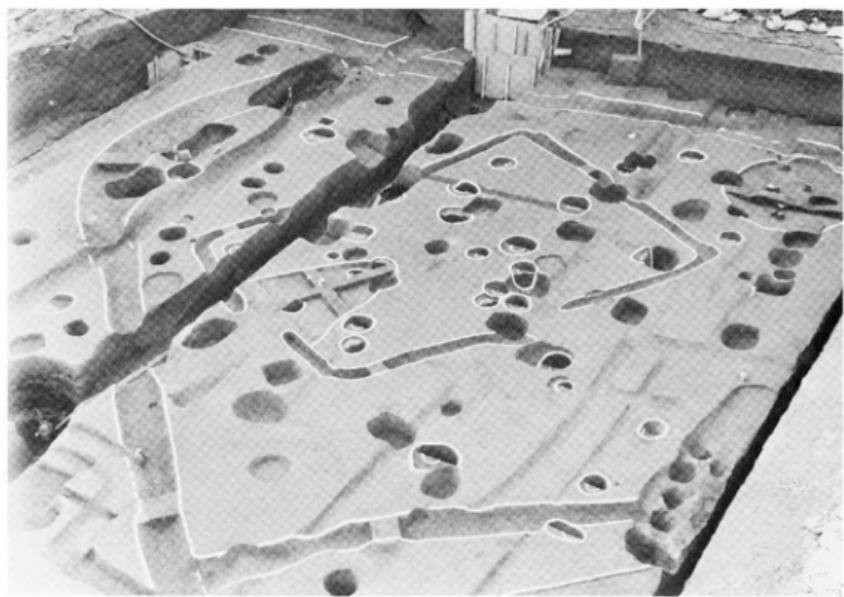
H区 第1遺構面 全景



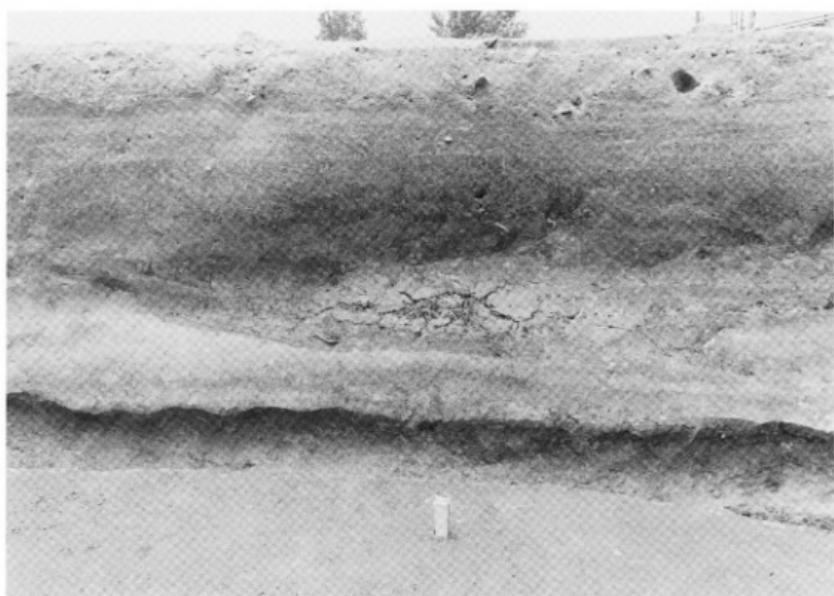
H区 第1遺構面 SB-14



H区 第1、2遺構面 全景



H区 第1、2遺構面 SB-16



H区 第1、2造構面 SK-37



H区 第1、2造構面 SK-37



H区 第1、2造構面 SE-19



H区 第1、2造構面 SE-19



H区 第1、2遺構面 SE-20



H区 第1、2遺構面 SE-20



H-N區 第1、2遺構面 全景



同上

図版
十四
H-N区、H区遺構



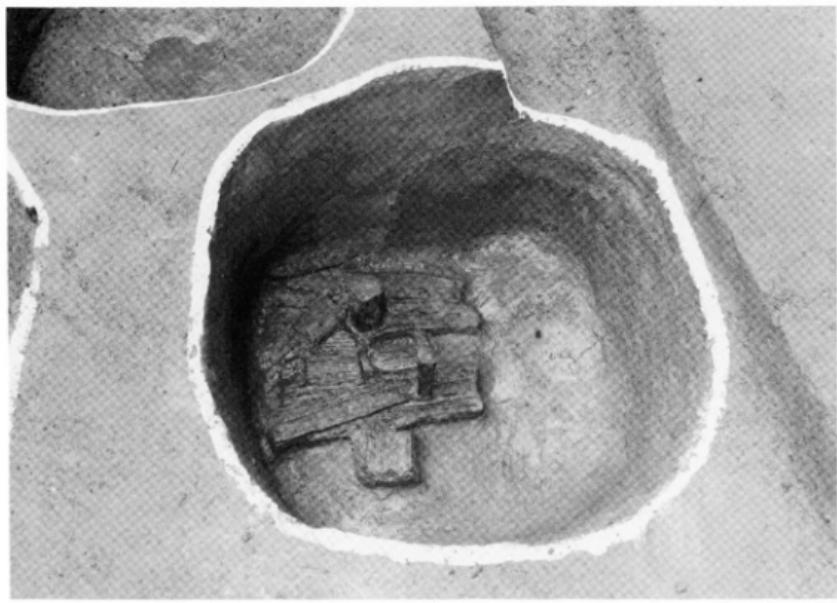
H-N区 第1、2遺構面 SE-34



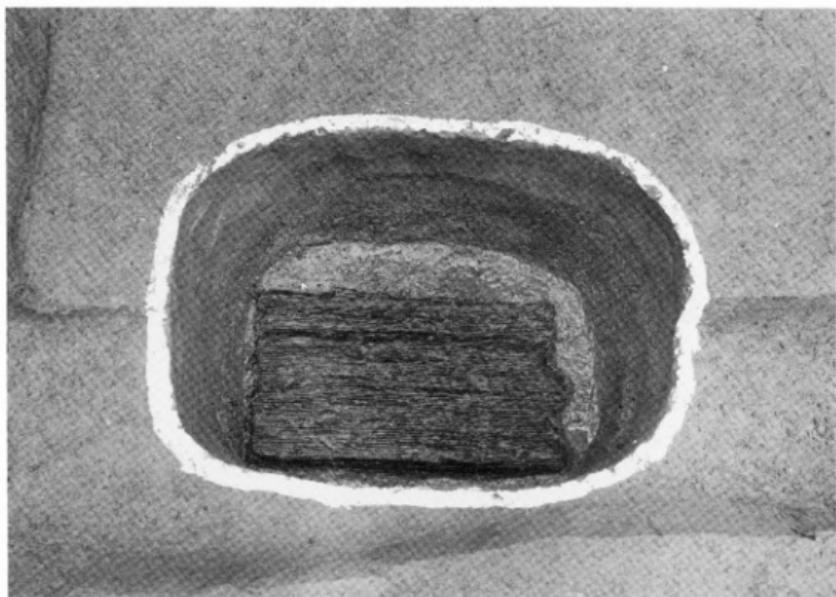
H区 第1、2遺構面 SP-619



H-N区 第1、2遺構面 SP-837



H-N区 第1、2遺構面 SP-859



H-N区 第1、2造構面 SP-860



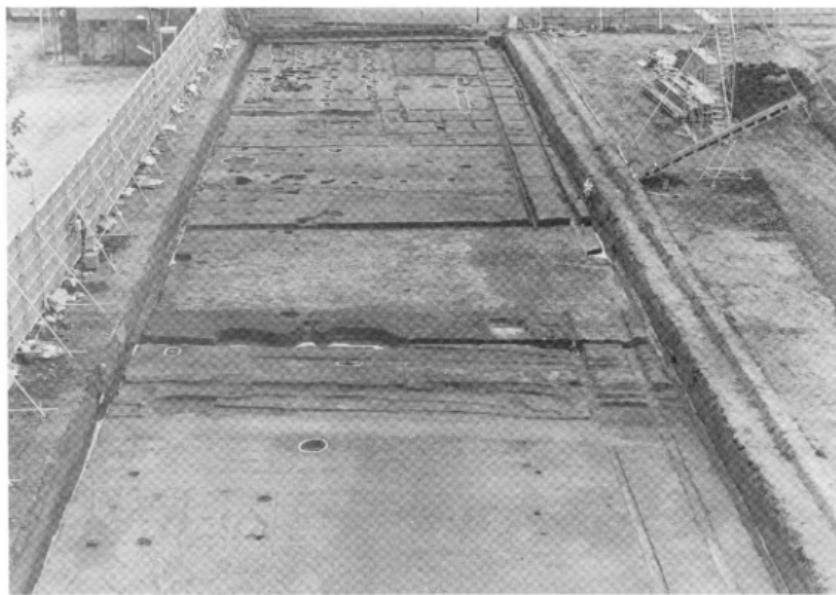
H-N区 第3造構面 全景



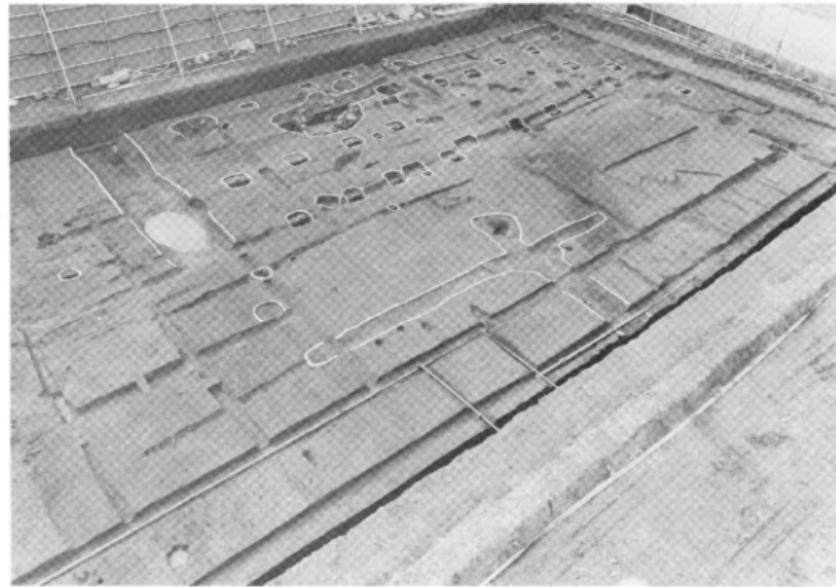
H区 第4遺構面下層 SR-06



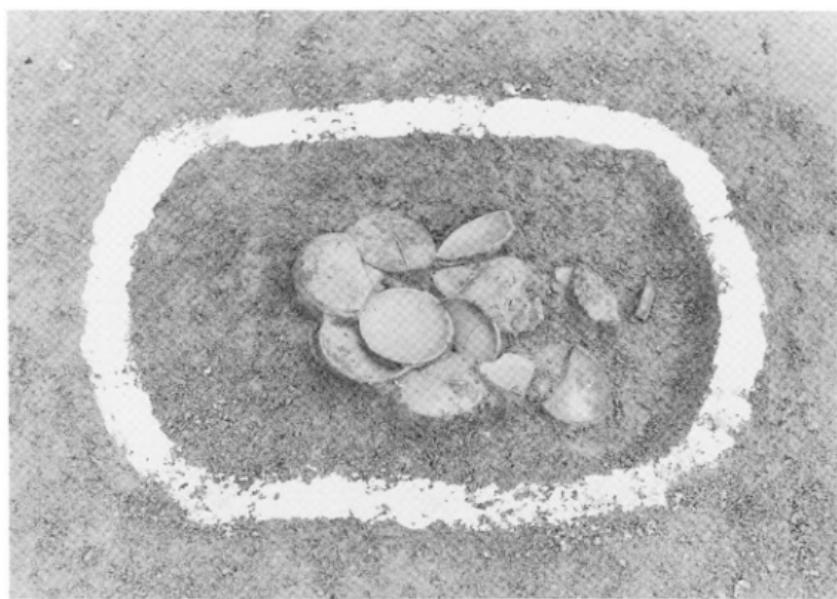
H区 第4遺構面下層 SR-06



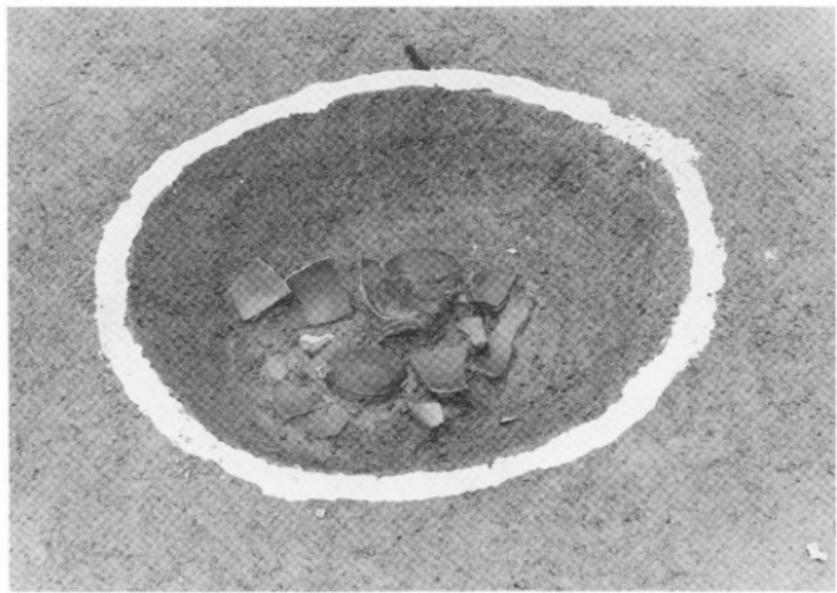
I区 第1造構面上層 西側



I区 第1造構面上層 全景



I 区 第 1 遺構面上層 SK-06



I 区 第 1 遺構面上層 SK-11



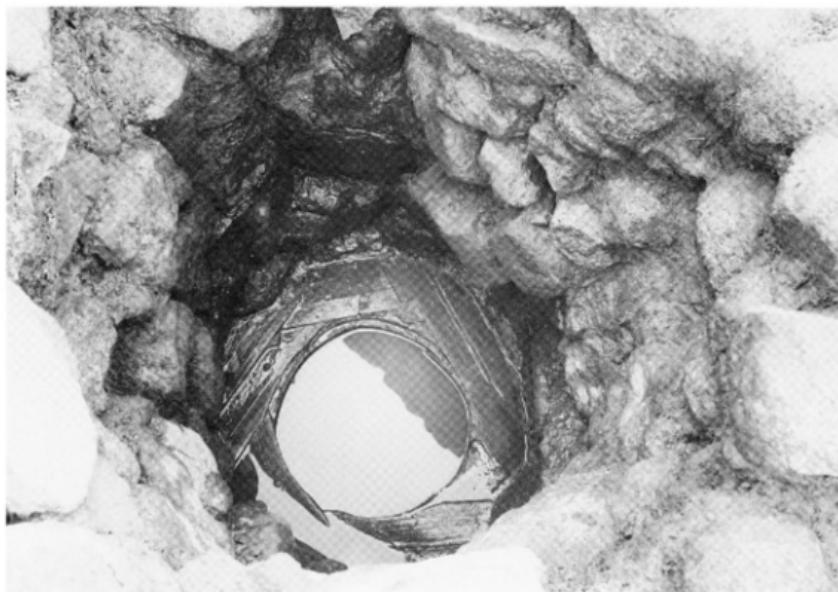
I区 第1造構面上層 SE-01



同上



I区 第1造構面上層 SE-01



同上



I 区 第 1 造構面上層 SE-01



同上



I 区 第 1 造構面上層 SE-01



同上 SE-01



I 区 第1遺構面上層 SF-01



同上



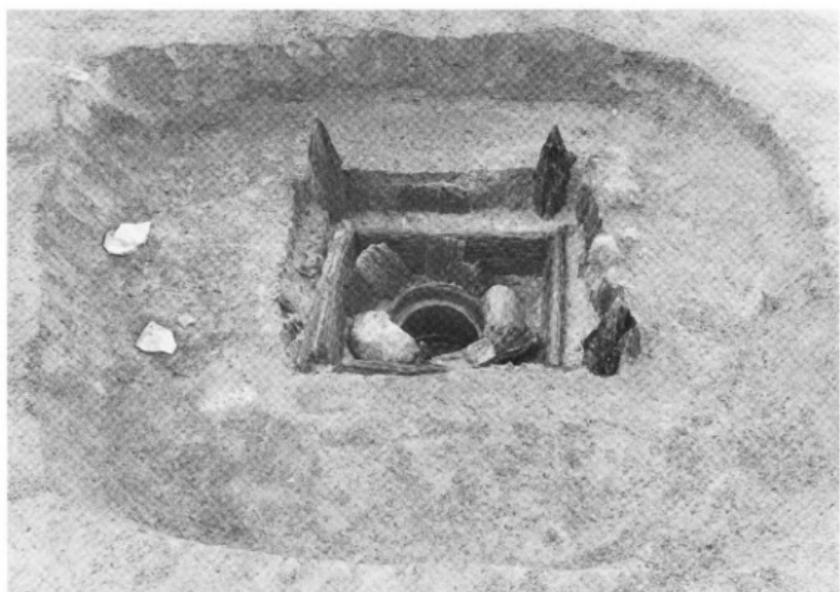
I区 第1造構面 東側



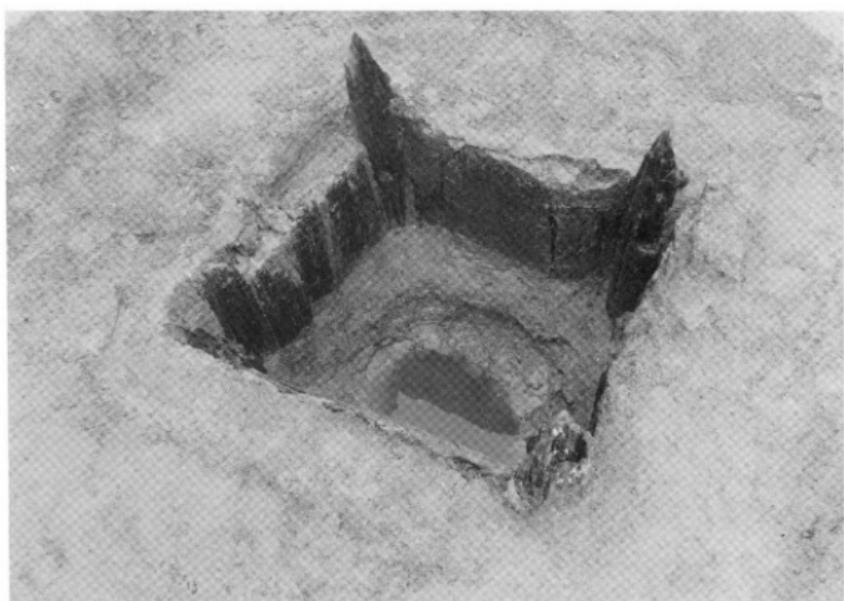
I区 第1造構面 西側



I区 第1遺構面 SE-02



同上



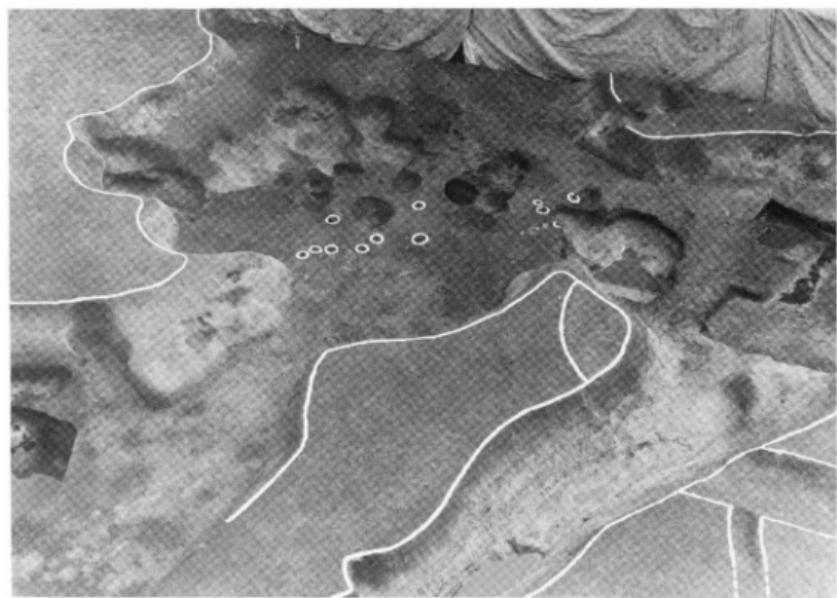
I 区 第 1 遺構面 SE-02



I 区 第 1 遺構面 SE-10



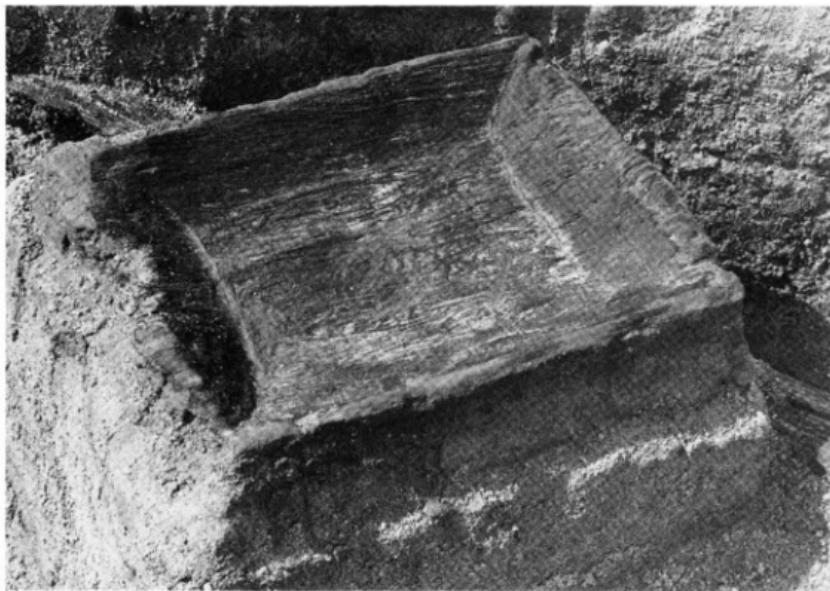
I区 第4遺構面 SR-08



同上



I 区 第4遺構面 SR-08



同上



3



1



4



5



11





16



9



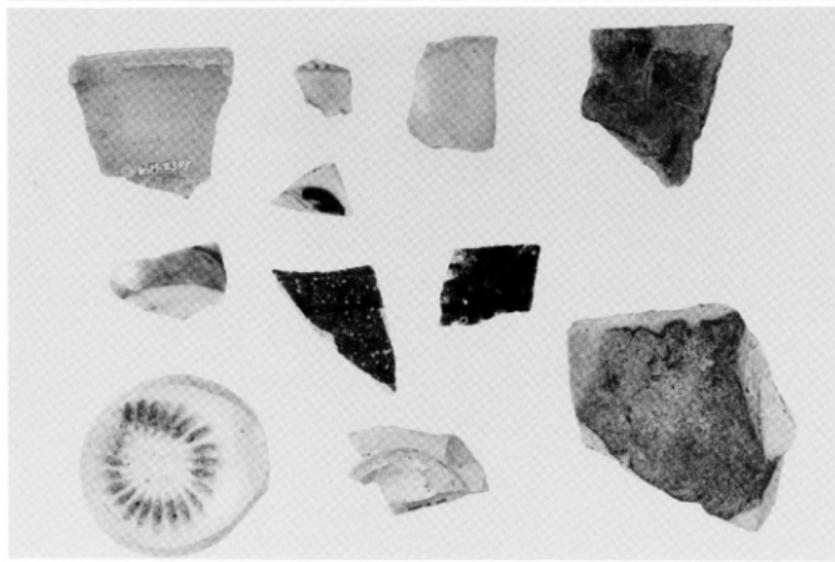
15



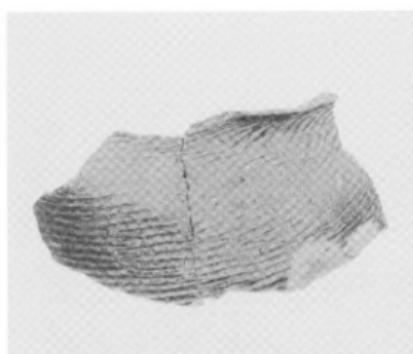
10



8







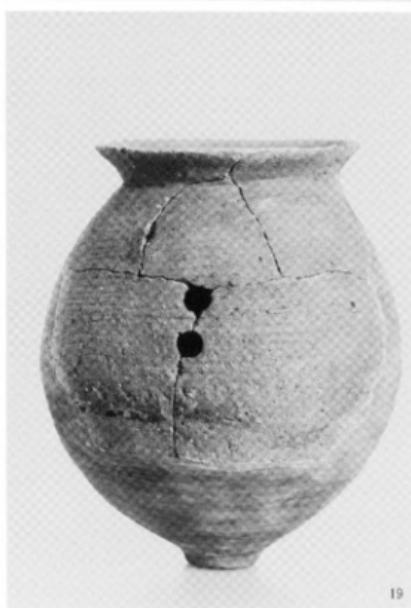
17



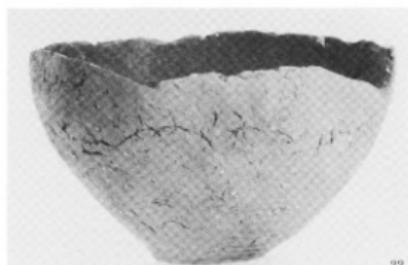
20

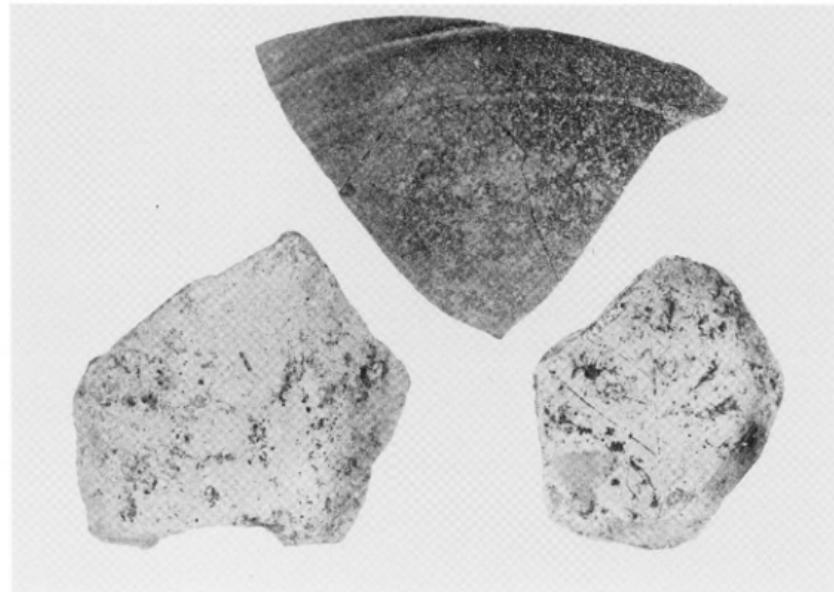
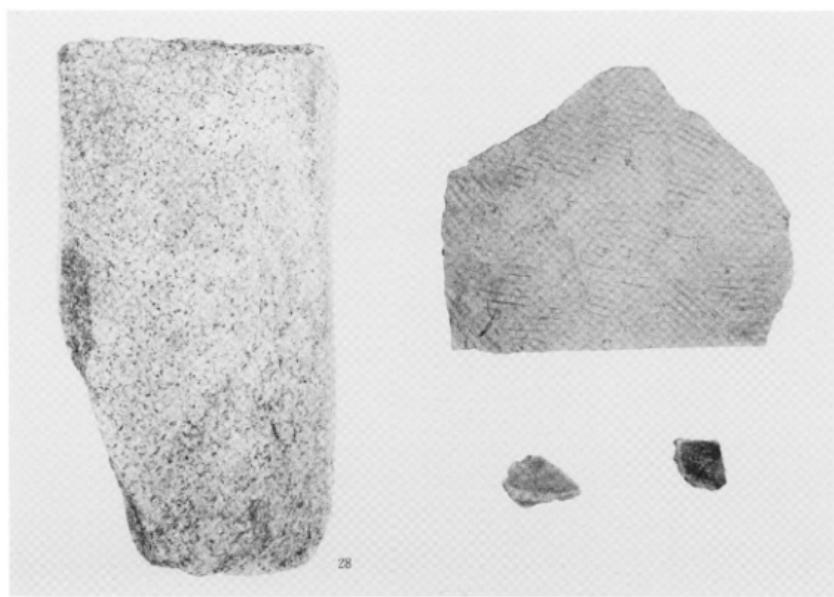


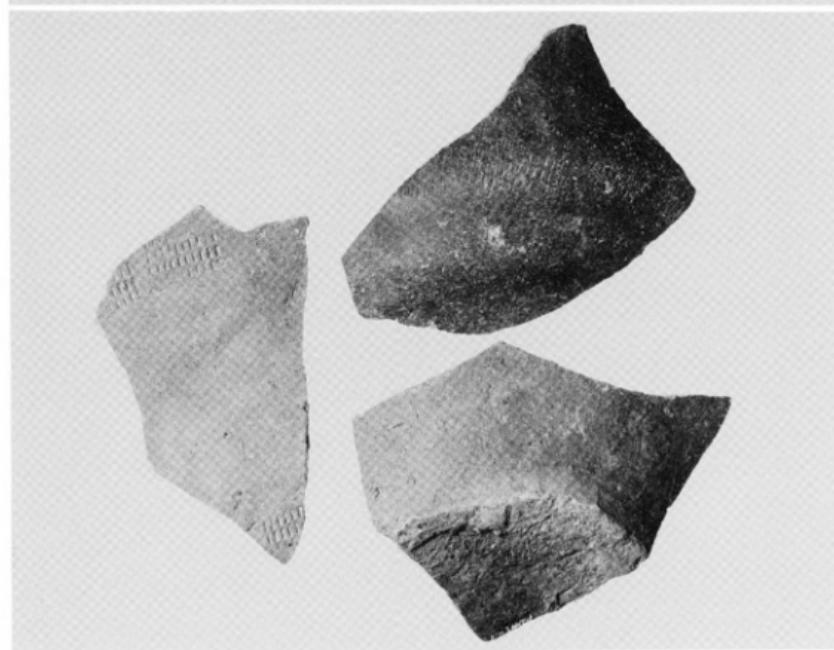
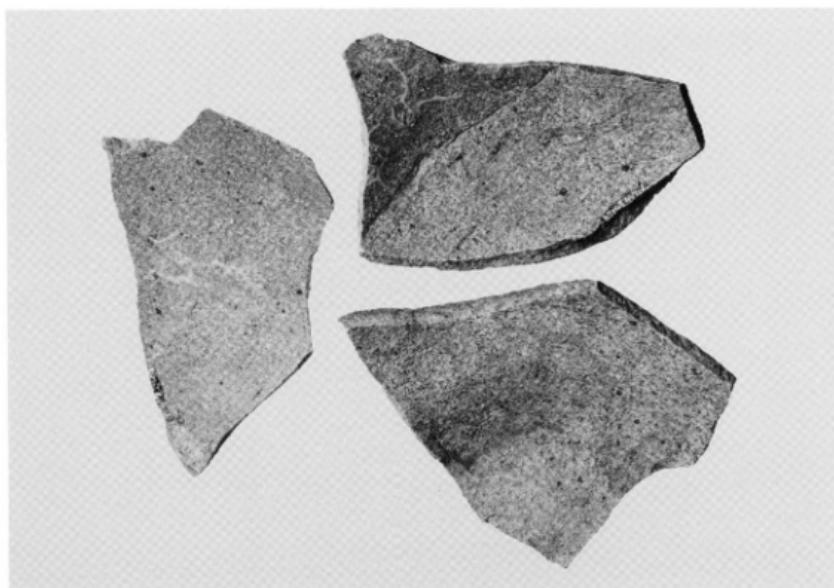
24



19











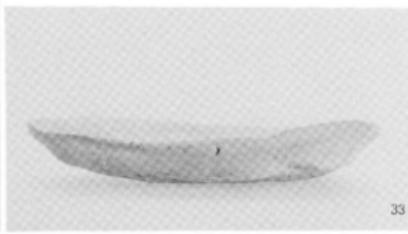
32



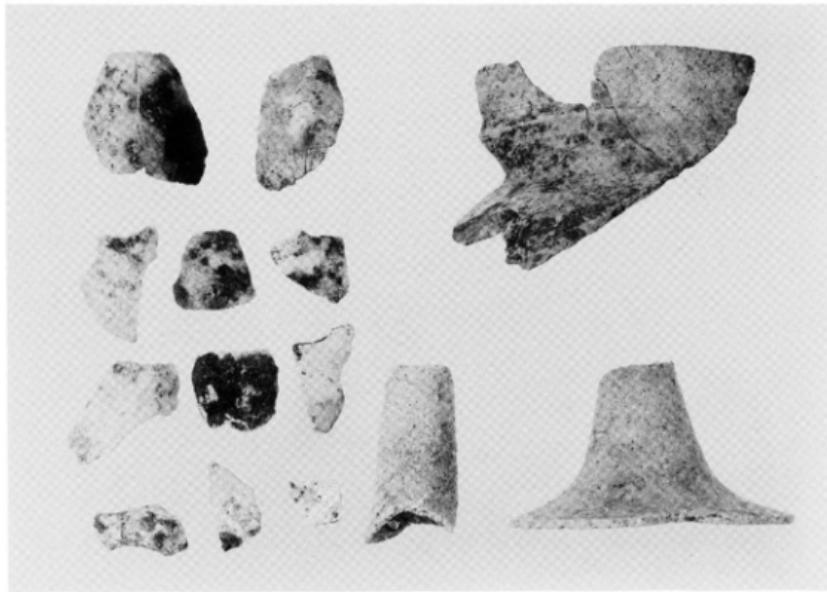
35



34

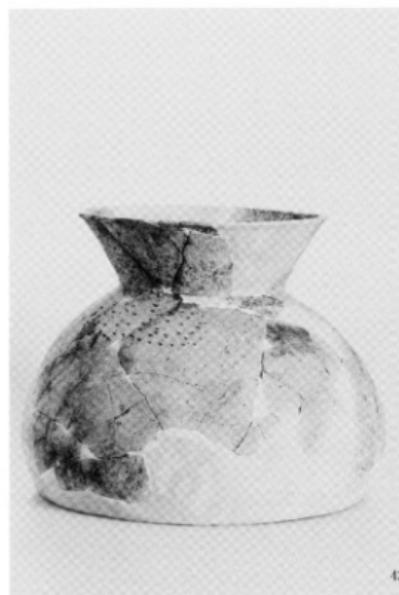


33





図版 四十一 H区 出土遺物



43



46



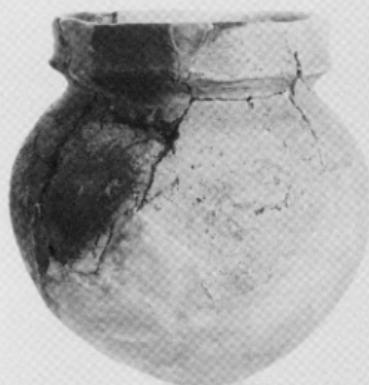
44



41



64



57



61



45



42



53



58



51



63



52



62



56



59



54



65



55



60





67



72



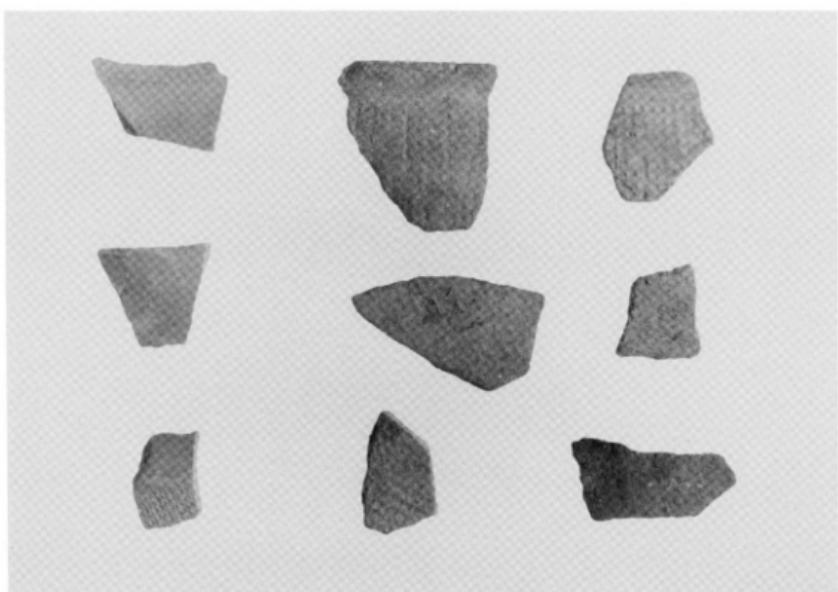
69



71

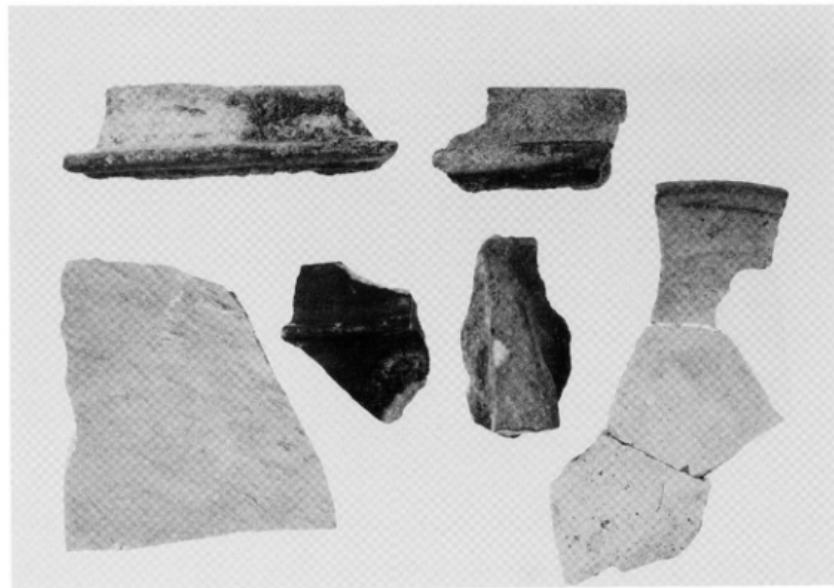


73



H区 SK-34、SI-21 韩式系土器

図版
四十八 I区
出土遺物





76



77



78



79



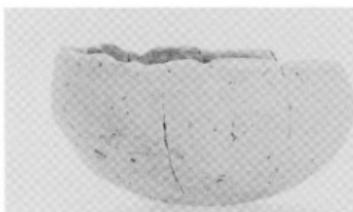
84



80



83



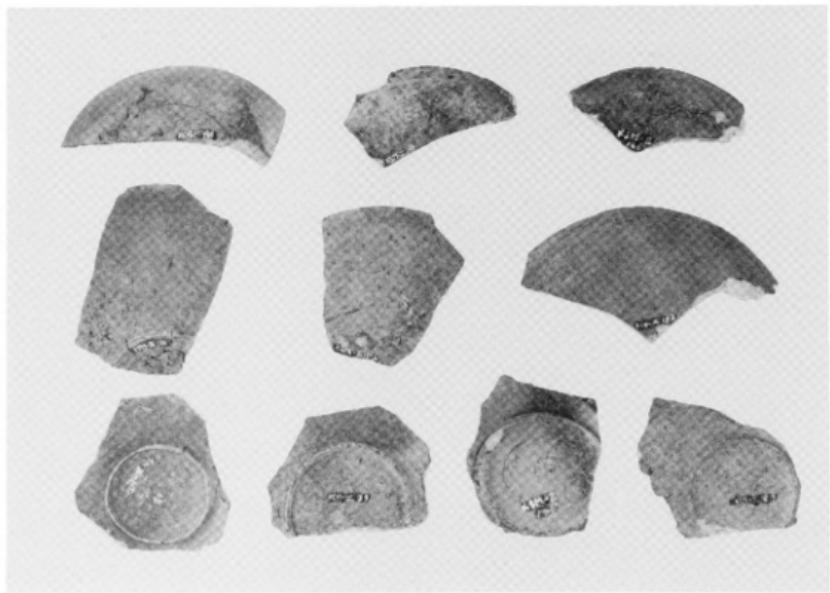
82

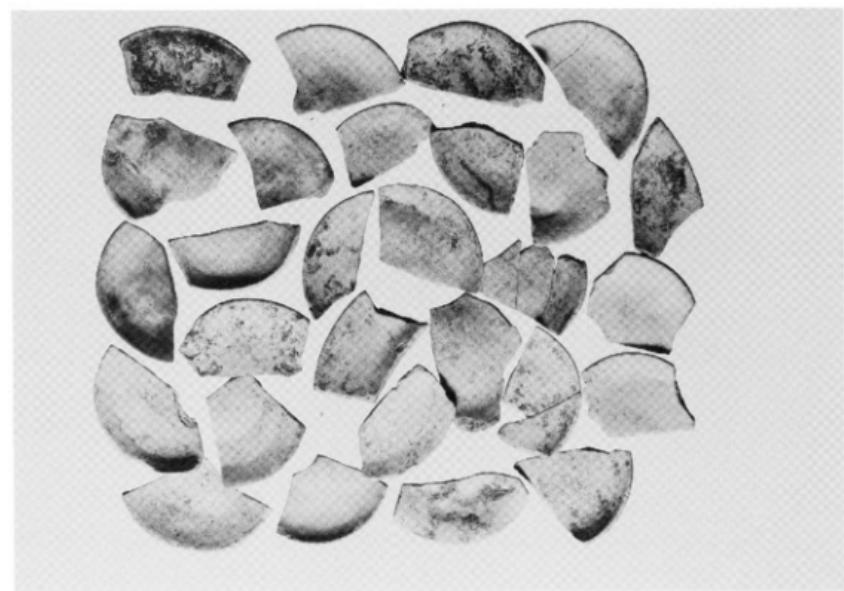
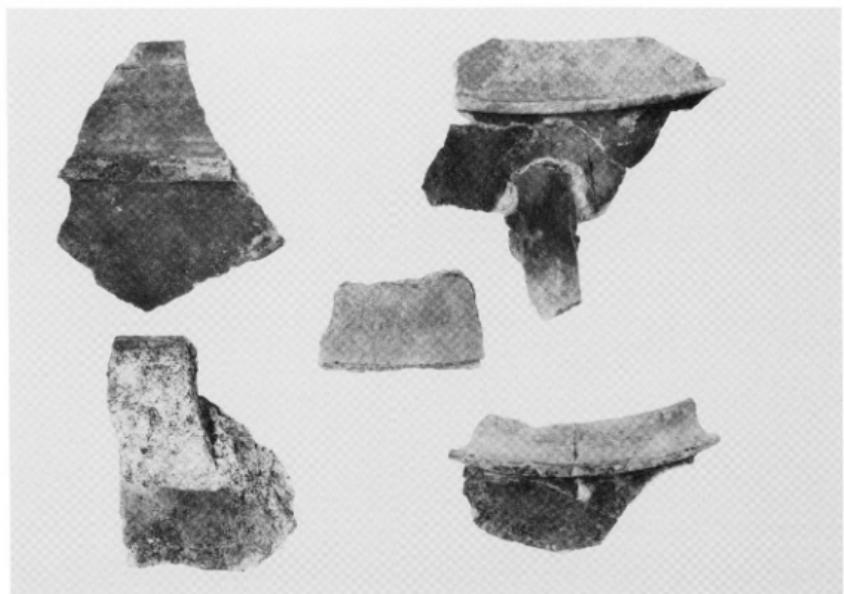


85



81



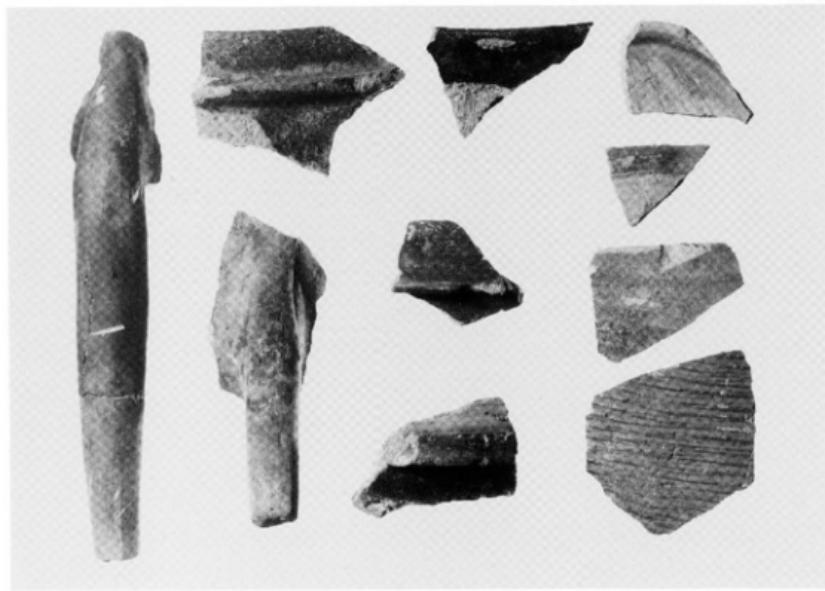


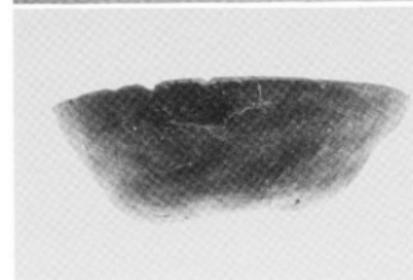


87



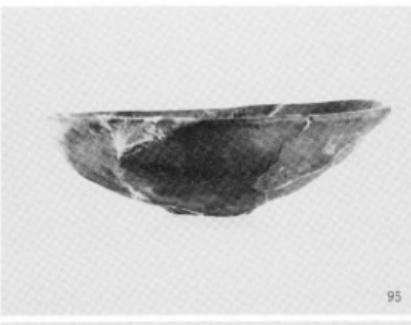
86







99



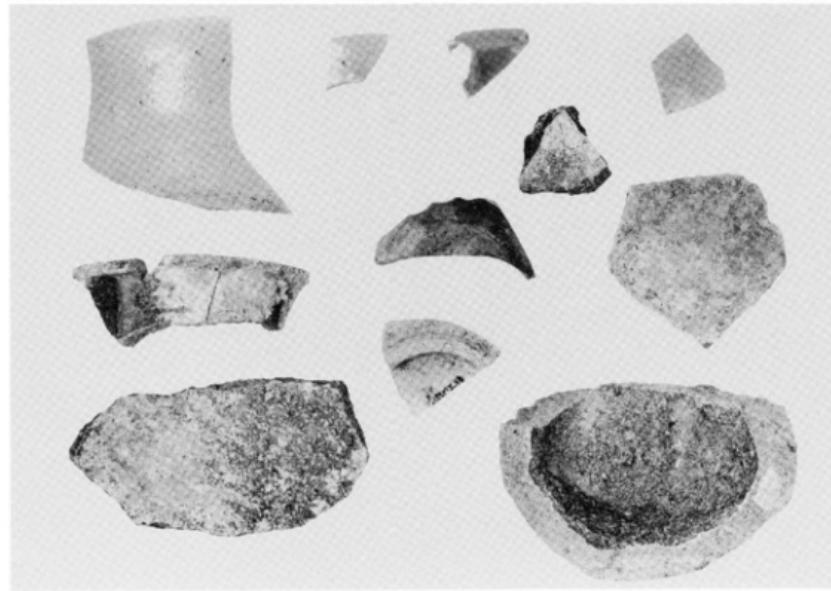
95

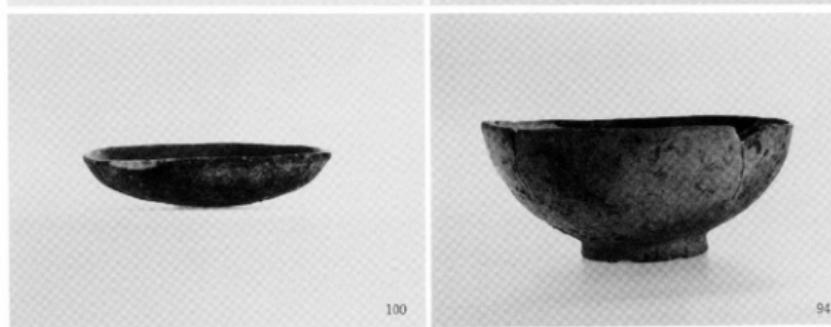


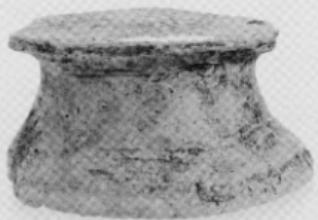
93



97







122



119



121



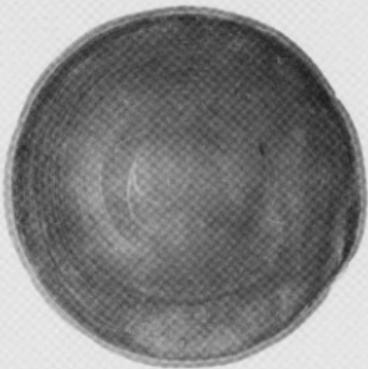
125



120



124



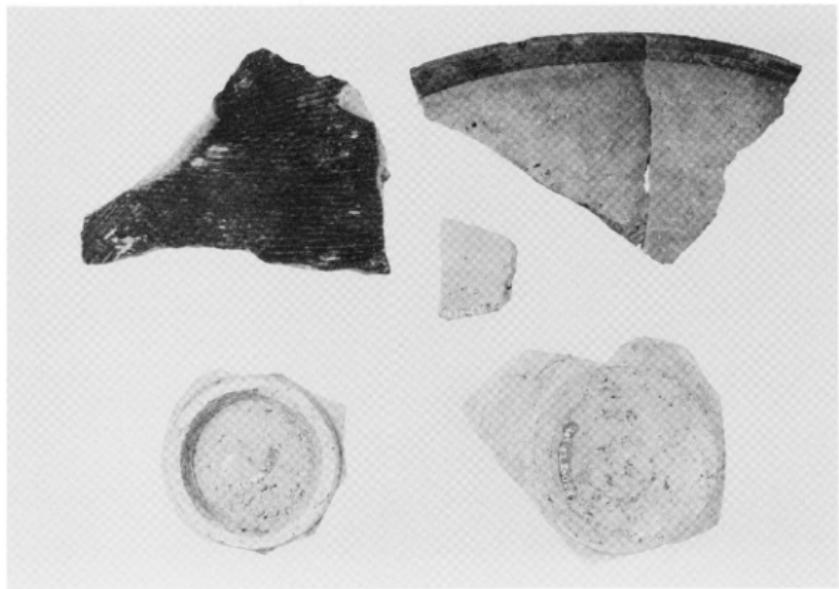
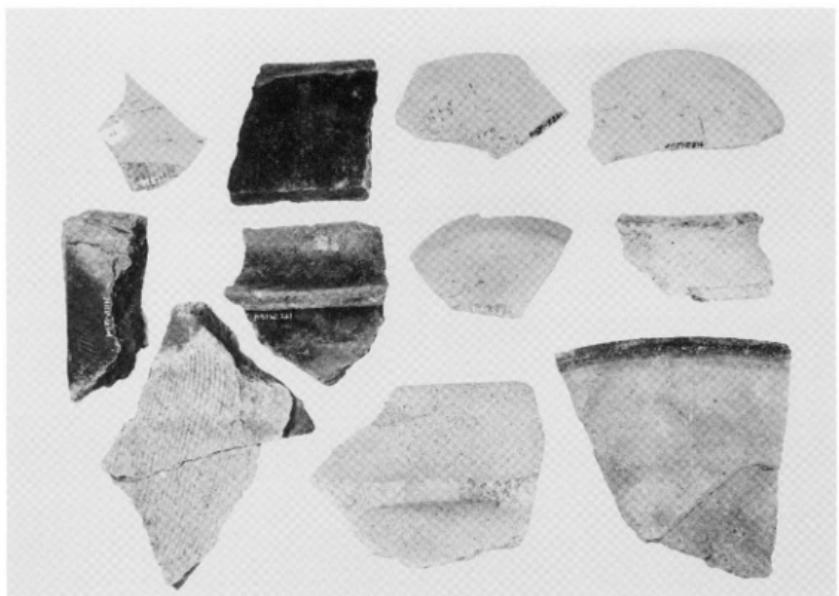
123



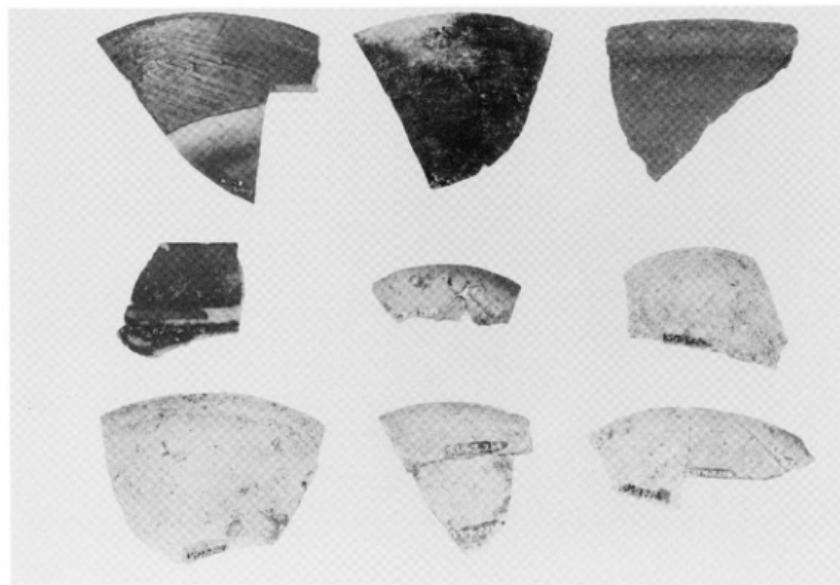
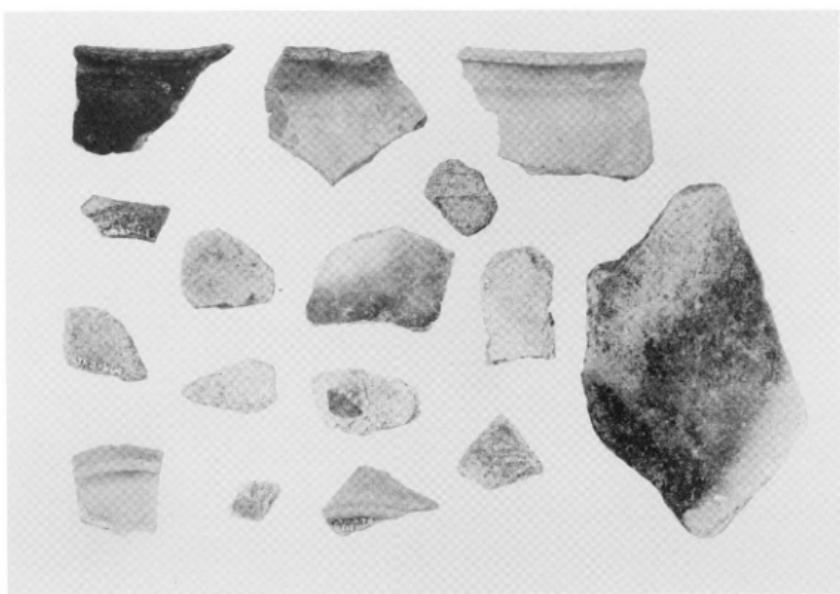
126



123

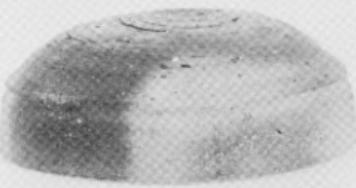


図版
五十八 I区
出土遺物





135



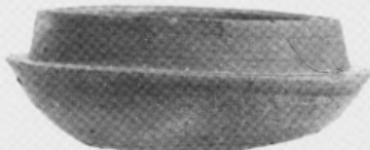
132



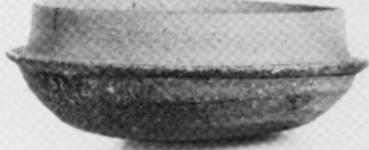
134



133



137



136



128



129



127



138



130



131



102



105



106



101



104



108



102



103

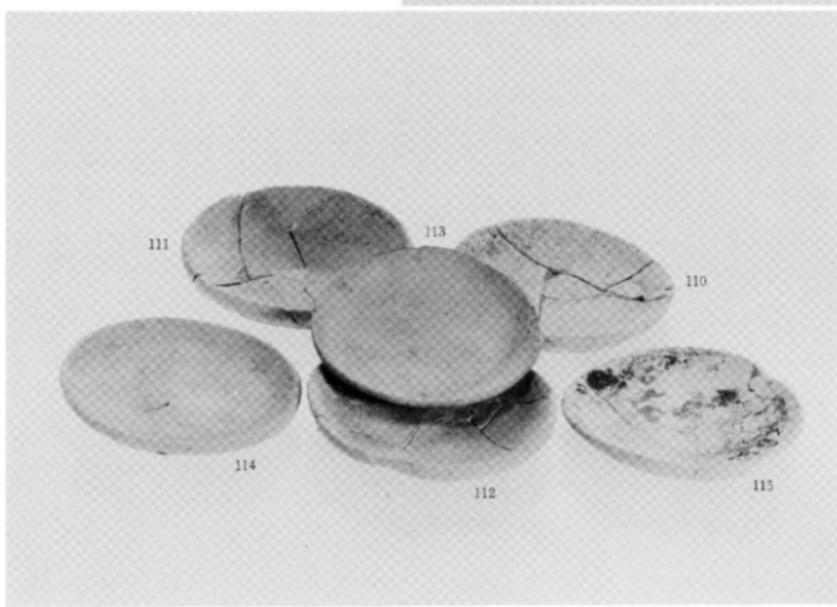




116



117



111

113

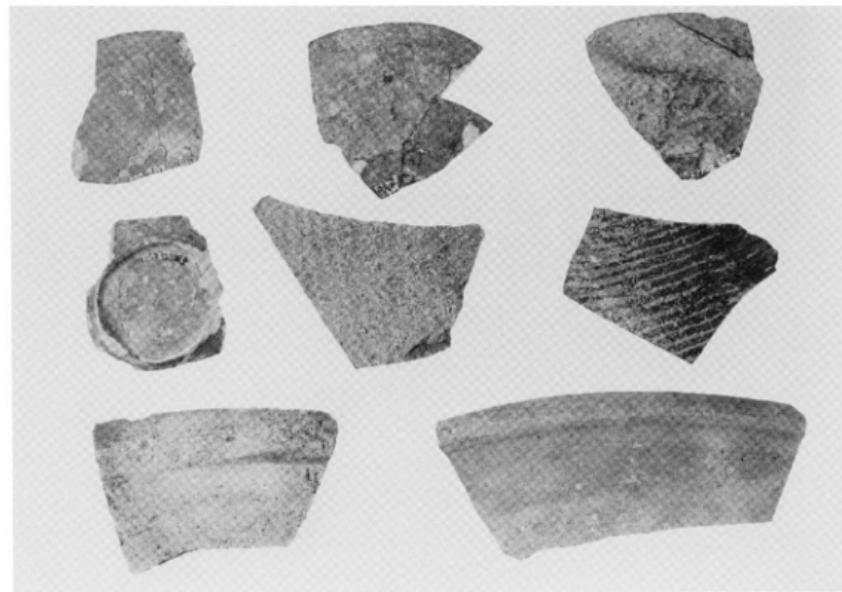
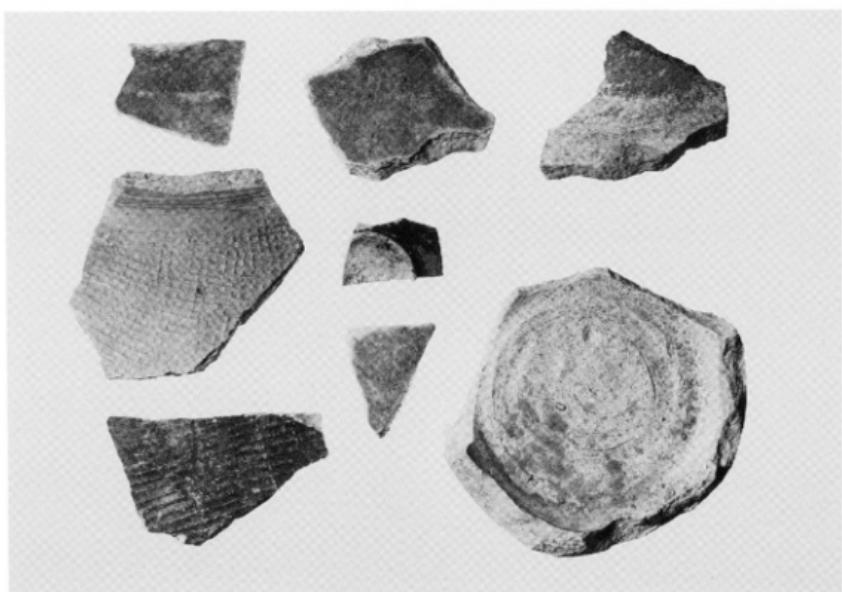
110

114

112

115

図版 六十四 J区 出土遺物





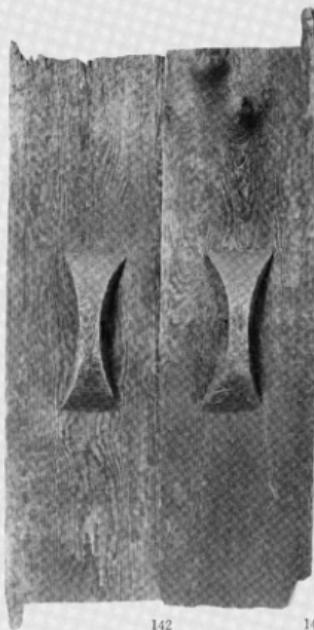
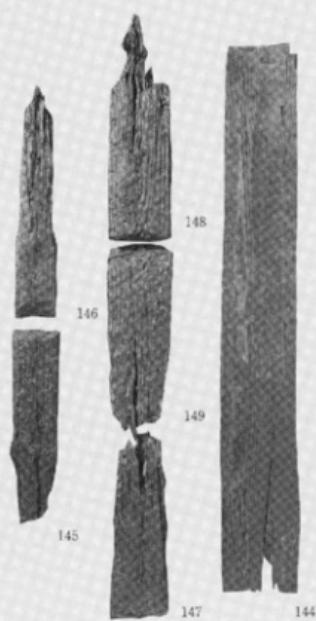
139



140



141



142

143



表



裏



151



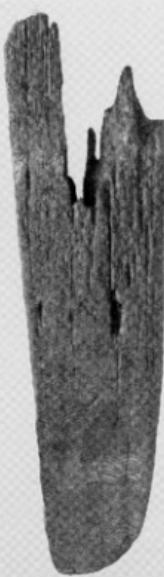
151



150



155



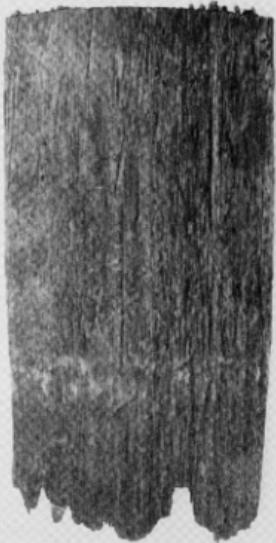
155



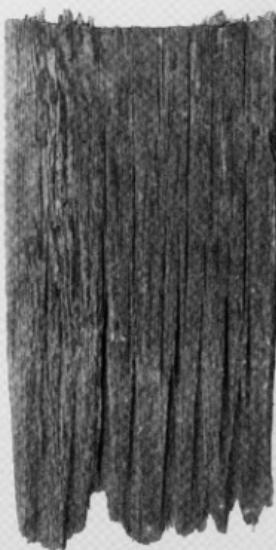
158



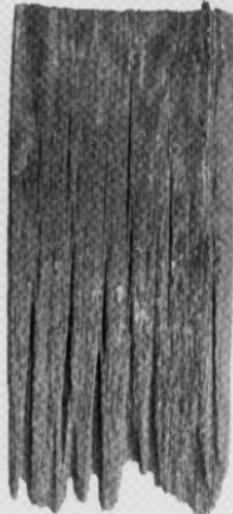
158



159



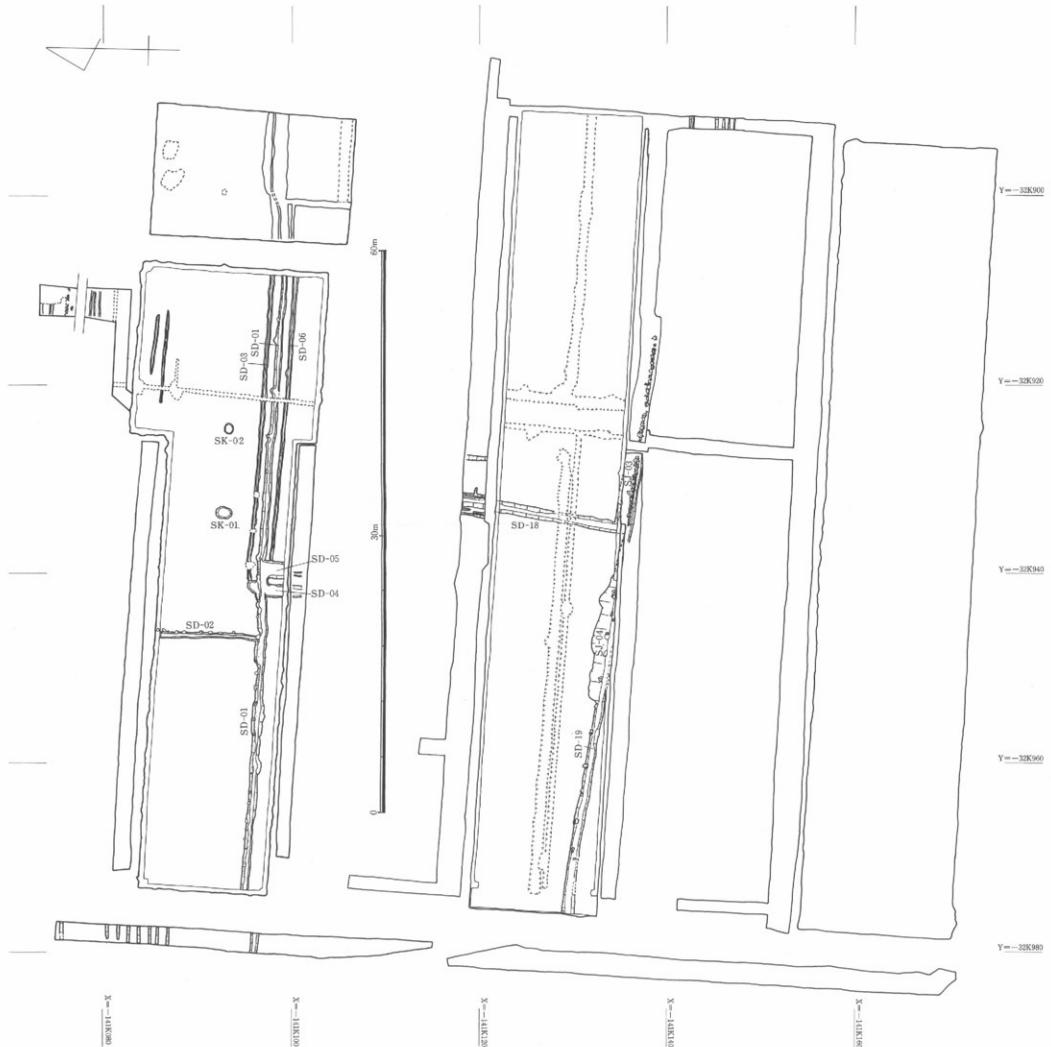
159



156



157



付図1 上層遺構（近世後半～近代）



付図2 第1造構面上層造構（中世前半）



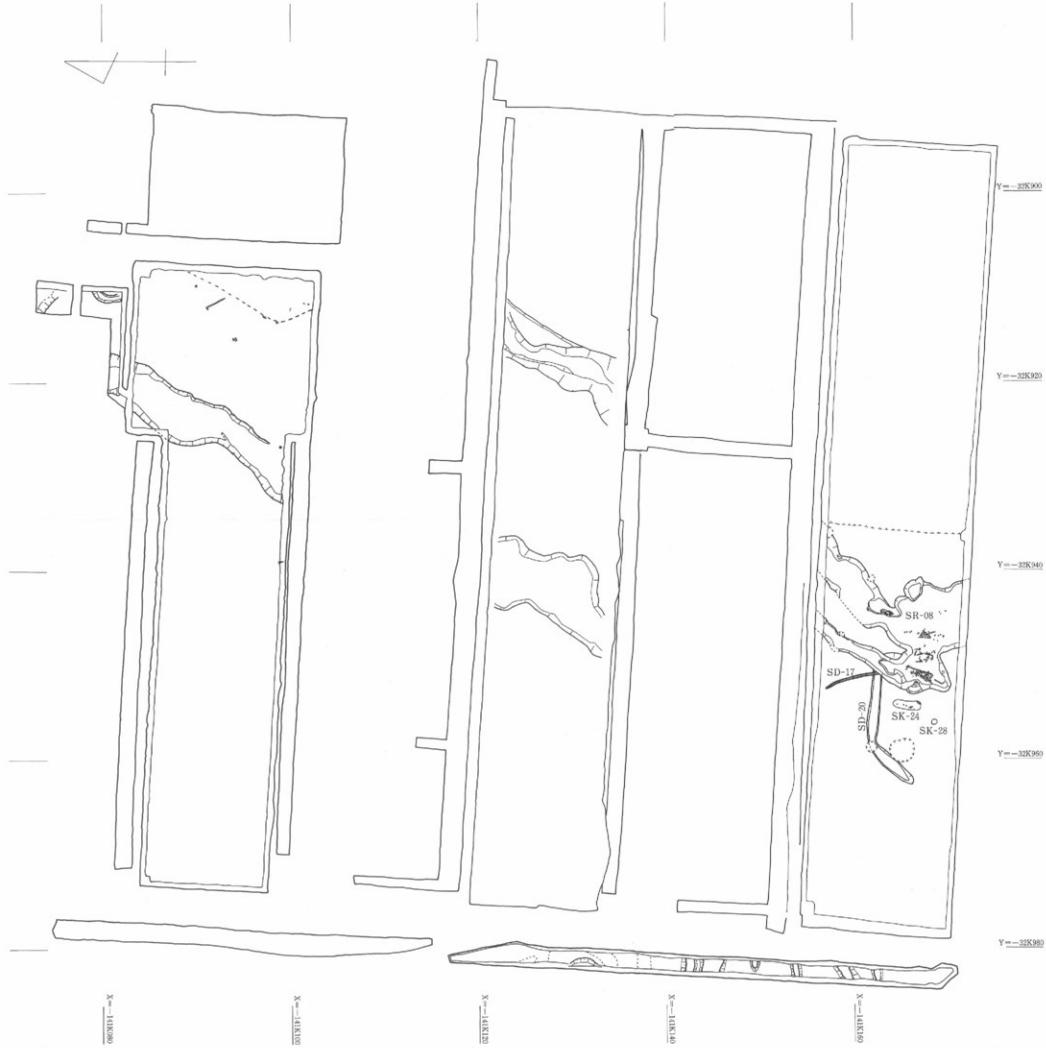
付図3 第1遺構面（中世初頭～中世前半）



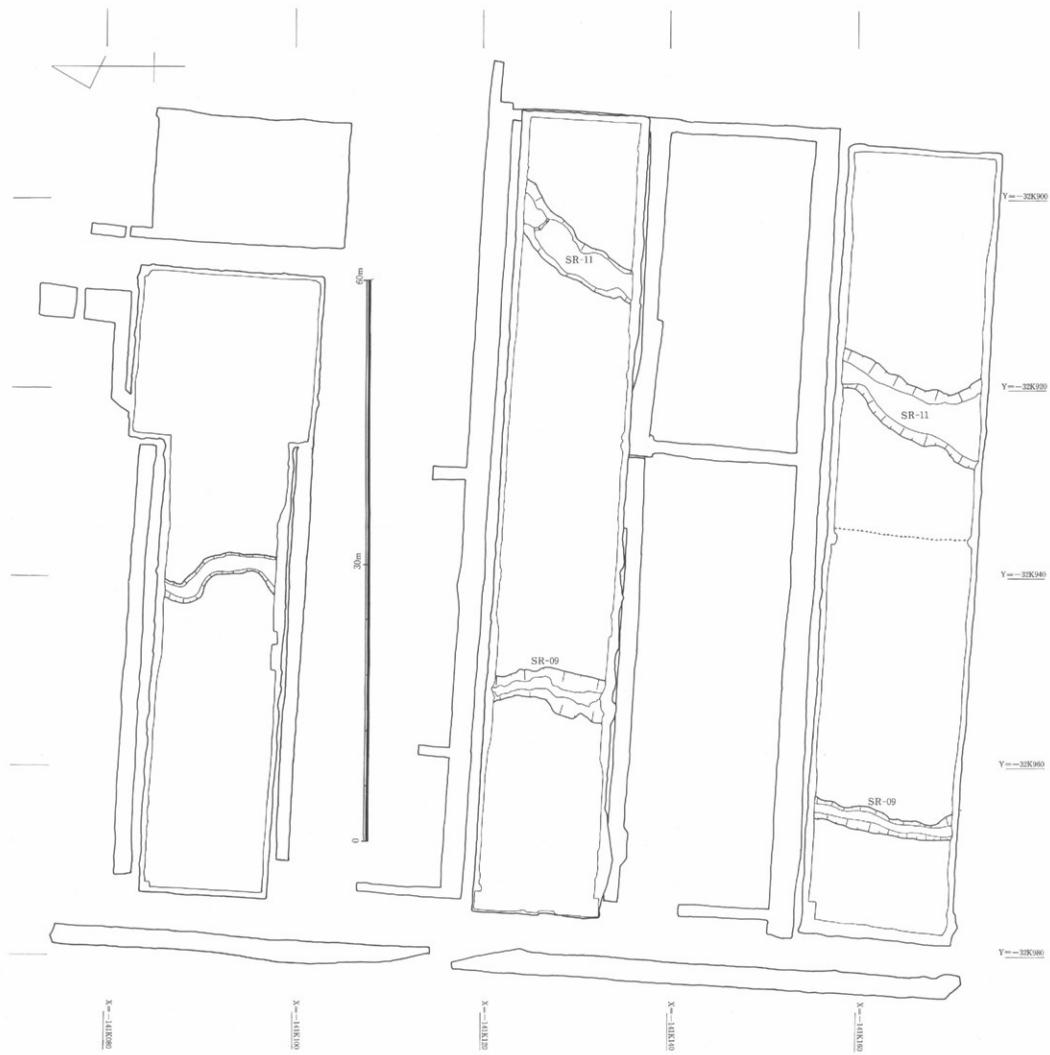
付図4 第3造構面（古墳時代前期～後期）



付図5 第2、4造構面（古墳時代前期～後期）



付図6 第4遺構面下層遺構(古墳時代前期)



付図7 第5造構面（古墳時代前期以前）

